



GeoLink® スプレーシステム仕上げキット

シリアル番号 31500000031599999 の Multi Pro® 5800 ターフスプレーヤ用

モデル番号131-7260

取り付け要領

この GeoLink™ スプレーシステムキットは、芝生に液剤を散布する専用装置のための補助装置アタッチメントであり、そのような業務に従事するプロのオペレータが運転操作することを前提として製造されています。この製品は、集約的で高度な管理を受けている公園やゴルフ場、スポーツフィールド、商用目的で使用される芝生に対して液剤を散布することを主たる目的として製造されています。

弊社のウェブサイトwww.Toro.comで、製品の安全な取扱いや運転に関する講習資料、アクセサリ情報の閲覧、代理店についての情報閲覧、お買い上げ製品の登録などを行っていただくことができます。

▲ 警告

カリフォルニア州

第65号決議による警告

米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされています。

米国カリフォルニア州では、この製品を使用した場合、ガンや先天性異常などを誘発する物質に触れる可能性があるとしてされています。

安全について

▲ 警告

この散布装置で取り扱う農薬は人体や動植物、土壌などに危険を及ぼす可能性があるため取り扱いには十分注意すること。

- 自分自身の安全を守るために、農薬を取り扱う前に、容器に張ってあるラベルや安全データシートMSDSなど取り扱い上の注意をよく読んで理解し、薬剤メーカーの指示を守る。たとえば、保護めがね、ゴーグル、手袋など、薬剤との接触を防止し危険から身を守ることで適切な保護対策を講じる。
- 散布する薬剤は一種類とは限らないので、取り扱っているすべての薬剤に関して注意事項を必ず確認する。
- 上記安全確保に必要な情報が手に入らない場合には、この装置の運転を拒否してください。
- 散布装置の整備や修理をする時は、その前に必ず洗浄を行う。その装置が薬剤メーカーの指示通りに3回のすすぎ洗いや必要な中和処理を実行済みであること、さらに、すべてのバルブにそれぞれ3回の開閉操作洗浄が実施されていることを確認する。
- 十分な量の水と石鹼を身近に常備し、薬剤が皮膚に直接触れた場合には、直ちに洗い流すこと。



取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

| 手順 | 内容 | 数量 | 用途 |
|----|---|---------------------------------|--|
| 1 | 必要なパーツはありません。 | - | キット取り付けの準備。 |
| 2 | 必要なパーツはありません。 | - | オプション機器についている後ワイヤハーネスのコネクタ接続を外します。 |
| 3 | スイッチのプラグ収納式ホースリールキット—Toro P/N 99-7420 | 1 | ピボット式ホースリールキットオプションの接続を外します。 |
| 4 | チューブアセンブリToro P/N 114-9553 ケーブルタイ | 2 8 | フォームマーカーキットオプションの接続を外します。 |
| 5 | 必要なパーツはありません。 | - | ウルトラソニックブームキットの接続を外します。 |
| 6 | 必要なパーツはありません。 | - | カバー付きブームキットオプションのセンターセクションカバー11ノズルを外します。 |
| 7 | 必要なパーツはありません。 | - | キャリッジ下シュラウドを取り外します。 |
| 8 | 必要なパーツはありません。 | - | エンジン制御モジュールと取り付けブラケットを外しますガソリンエンジン搭載車両。 |
| 9 | 必要なパーツはありません。 | - | ダッシュボード用の水圧検知チューブを外します。 |
| 10 | 後方ワイヤハーネス | 1 | 後ワイヤハーネスを機体から外します。 |
| 11 | ケーブルタイ スイッチのプラグ | 1 1 | 散布レートスイッチを外す。 |
| 12 | キャップクイックカップラ リテーナ | 3 3 | ブームバルブを取り外します。 |
| 13 | ケーブルタイ | 1 | ブームを取り外します。 |
| 14 | フランジヘッドボルト3/8 x 1 インチ フランジロックナット3/8 インチ センターブームエクステンション シリンダマウントワイド タイプレートワイド キャリッジボルト1/2 x 1-1/4 インチ フランジロックナット1/2 インチ | 2 2 1 1 1 4 4 | センターブームエクステンションを取り付けます。 |
| 15 | スプレーノズル ホースアセンブリスプレーバルブ5または6 フランジロックナット5/16 インチ | 2 2 2 | センターブームに取り付けブラケットとスプレーノズルを取り付けます。 |

| 手順 | 内容 | 数量 | 用途 |
|-------------------------|--------------------------|----|--|
| 16 | フローメータ | 1 | フローメータと水圧トランスデューサを取り付けます。 |
| | フランジクランプ 76mm3インチ | 2 | |
| | ガスケット外径 2-1/4 インチ | 2 | |
| | 縮径アダプタ | 2 | |
| | フランジクランプ 51mm2インチ | 1 | |
| | ガスケット外径 1-5/16 インチ | 1 | |
| | バーブ付きフランジフィッティング1 インチ | 1 | |
| | ホース1 x 7-1/4 インチ | 1 | |
| | ホースクランプ | 3 | |
| | 水圧トランスデューサとマニホールド | 1 | |
| | ホース1 x 8-1/2 インチ | 1 | |
| | R クランプ | 1 | |
| フランジヘッドボルト1/4 x 3/4 インチ | 1 | | |
| フランジロックナット1/4 インチ | 1 | | |
| 17 | 必要なパーツはありません。 | - | 新しいセンターブームを取り付けます。 |
| 18 | バルブマウントスプレーバルブアセンブリ | 1 | バルブマウントとスプレーバルブを取り付けます。 |
| | ボルト 4 x 10mm | 4 | |
| | 散布コントローラ | 1 | |
| | フランジロックナット4mm | 4 | |
| | フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ | 8 | |
| | フランジロックナット5/16 インチ | 8 | |
| ホースクランプ | 1 | | |
| 19 | 油圧ホース 1/4 x 24-3/4 インチ | 4 | ブーム昇降シリンダを取り付けます。 |
| 20 | ナイロン製フランジブッシュ | 4 | 左右の外側ブームを取り付けます。 |
| | ケーブルタイ | 1 | |
| | 給液ホースアセンブリ188cm | 1 | |
| | 給液ホースアセンブリ234cm | 1 | |
| | 給液ホースアセンブリ279cm | 1 | |
| 21 | 給液ホースアセンブリ279cm | 2 | 散布ノズル用ホースを取り付けます。 |
| | 給液ホースアセンブリ234cm | 2 | |
| | 給液ホースアセンブリ188cm | 4 | |
| | 給液ホースアセンブリ81cm | 2 | |
| 22 | 後方ワイヤハーネス | 1 | 後方ワイヤハーネスを車体に取り付けます。 |
| | ケーブルタイ | 3 | |
| 23 | 必要なパーツはありません。 | - | エンジン制御モジュールと取り付けブラケットを取り付けますガソリンエンジン搭載車のみ。 |
| 24 | 必要なパーツはありません。 | - | キャリッジ下シュラウドを取り付けます。 |
| 25 | 必要なパーツはありません。 | - | 後方ワイヤハーネスを接続します。 |
| 26 | 必要なパーツはありません。 | - | ダッシュボードの水圧計用の水圧検知チューブを接続します。 |

| 手順 | 内容 | 数量 | 用途 |
|-------------------|--|----|---------------------------------------|
| 27 | ナビゲーション受信機ジオリンク高精度 散布システムキットモデル 41623 | 1 | ナビゲーション受信機を取り付けます。 |
| | 受信機用マウント | 1 | |
| | ボルト | 2 | |
| | RTK アンテナ用ブラケットIMUオプション の CDMA RTK 修正モデムキットまたは GSM RTK 修正モデムキット | 1 | |
| | フランジロックナット3/8 インチ | 4 | |
| | 六角ヘッドボルト5 x 16mm | 3 | |
| | ワッシャ5mm | 3 | |
| | 携帯電話アンテナオプションの CDMA RTK 修正モデムキットまたは GSM RTK 修正モデムキット | 1 | |
| | 同軸ケーブルオプションの CDMA RTK 修正モデムキットまたは GSM RTK 修 正モデムキット | 1 | |
| | シリアル番号ラベル X25 および X30 GeoLink® 高精度散布システム仕上げ キット付属品) | 1 | |
| 28 | 散布モニタジオリンク高精度散布シス テムキットモデル 41623 | 1 | スプレーヤのモニタを取り付けます。 |
| | ディスプレイ用フード | 1 | |
| | ボールマウントジオリンク高精度散布シ ステムキットモデル 41623 | 1 | |
| | モニタ用アームジオリンク高精度散布シ ステムキットモデル 41623 | 1 | |
| | 補強プレート | 1 | |
| | フランジヘッドボルト (1/4 x 1-1/2 インチ) | 4 | |
| フランジロックナット1/4 インチ | 4 | | |
| 29 | データ用ハーネスナビゲーションシステ ムジオリンク高精度散布システムキット モデル 41623 | 1 | ナビゲーション関係のワイヤハーネスを 取り付けます。 |
| | 電装用ハーネスナビゲーションシステ ムジオリンク高精度散布システムキット モデル 41623 | 1 | |
| | ケーブルタイ | 5 | |
| 30 | 必要なパーツはありません。 | - | オプションの収納式ホースリールキットの ワイヤハーネスを接続します。 |
| 31 | ケーブルタイ | 4 | オプションのフォームマーカーキットの 接続を行います。 |
| 32 | 必要なパーツはありません。 | - | ウルトラソニックブームキットを接続しま す。 |

| 手順 | 内容 | 数量 | 用途 |
|----|--|----|--------------------------------|
| 33 | カバーエクステンションアセンブリ12ノズル用Toro P/N 120-0621 | 1 | オプションのブームカバーキットの取り付けを行います。 |
| | ポップリベットToro P/N 114439 | 22 | |
| | サポートブラケットセンターブーム用カバーToro P/N 13-3703-03 | 4 | |
| | クリップナットToro P/N 94-2413 | 4 | |
| | フランジヘッドボルト3/8 x 1-1/4 インチToro P/N 110-5050 | 16 | |
| | フランジロックナット3/8 インチToro P/N 104-8301 | 16 | |
| | カバーストラップToro P/N 120-0629 | 2 | |
| 34 | 必要なパーツはありません。 | - | オプションのタンクすすぎキットの接続を行います。 |
| | 必要なパーツはありません。 | - | ジオリンクスプレーシステム仕上げキットの最終作業を行います。 |

1

キット取り付けの準備

必要なパーツはありません。

液剤タンクとオプションのすすぎタンクの準備を行う

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. 左右のブームを散布位置に降下させる。
4. スプレーヤを洗浄するオペレーターズマニュアルの「スプレーヤの洗浄」を参照。
重要このキットの取り付けを行う前に、タンクを完全に空にする必要があります。
5. オプションのタンクすすぎキットを搭載している場合には、以下の作業を行う
 - A. すすぎタンクから液剤タンクへ水を移動させるすすぎキットの取り付け要領書の「すすぎキットの使用法」を参照。
 - B. 液剤タンクを空にする散布車のオペレーターズマニュアルの「スプレーヤの洗浄」を参照。
 - C. エンジンを止め、キーを抜き取る。

バッテリーの接続を外す

▲ 警告

配線から出た火花で水素ガスが爆発を起こし人身事故に至る恐れがある。

バッテリーケーブルの接続ルートが不適切であるとケーブルがショートを起こして火花が発生する。

- ケーブルを取り外す時は、必ずマイナス黒ケーブルから取り外し、次にプラス赤ケーブルを外す。
- ケーブルを取り付ける時は、必ずプラス赤ケーブルから取り付け、それからマイナス黒ケーブルを取り付ける。

バッテリーの端子に金属製品や車体の金属部分が触れるとショートを起こして火花が発生する。

- バッテリーの取り外しや取り付けを行うときには、端子と金属部を接触させないように注意する。
- バッテリーの端子と金属を接触させない。
- バッテリー押さえは必ず取り付ける。

1. バッテリーについているカバーを外し、バッテリーのマイナス黒端子からケーブルを外す [図 1](#) と [図 2](#)。

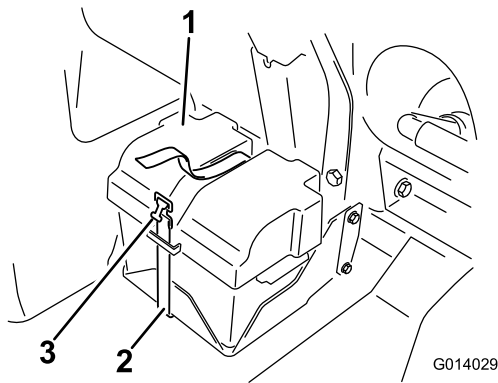


図 1

- 1. バッテリーカバー
- 2. ストラップ
- 3. バックル

G014029

g014029

2

オプション機器についている後ワイヤハーネスのコネクタ接続を外す

必要なパーツはありません。

ピボット式ホースリールキットを取り外す

- 機体後部にて、液剤タンクの後部にある電動ホースリールキットのワイヤハーネスを探し出す 図 3。

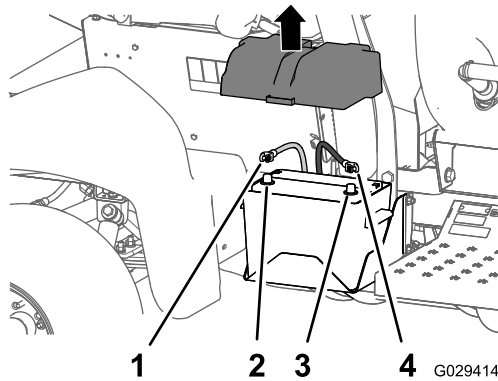


図 2

- 1. プラス+ケーブル
- 2. プラス端子
- 3. マイナス端子
- 4. マイナス-ケーブル

G029414

g029414

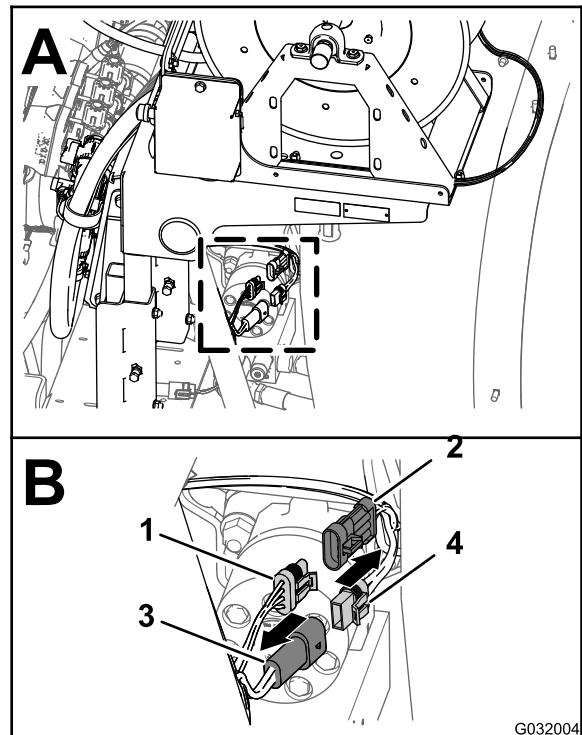


図 3

- 1. 3ソケットコネクタ後メインハーネス
- 2. 3ピンコネクタ電動ホースリールのハーネス
- 3. 2ソケットピン後メインハーネス
- 4. 2ソケットコネクタ電動ホースリールのハーネス

G032004

g032004

- 後メインハーネスの2ピンコネクタから、電動ホースリール用ハーネスの2ソケットコネクタを外す 図 3。
- 後メインハーネスの3ソケットコネクタから、電動ホースリール用ハーネスの3ピンコネクタを外す 図 3。

フォームマーキット用のコンプレッサを取り外す

1. フォームマーカのタンクの後部にあるコンプレッサ用ハーネスを探し出す (図 4)。

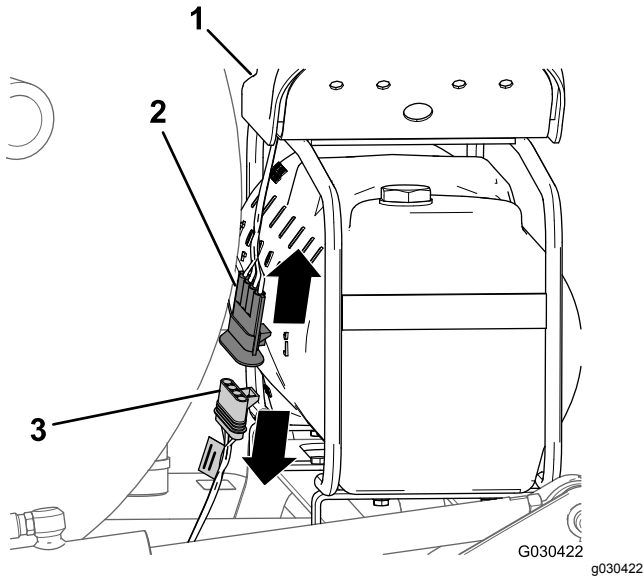


図 4

1. コンプレッサ
2. 4ピンコネクタコンプレッサのワイヤハーネス
3. 4ソケットコネクタ仕上げキットのワイヤハーネス

2. 車両用の後ワイヤハーネスの4ソケットコネクタから、コンプレッサ用の4ピンコネクタを外す (図 4)。

すすぎキットのポンプを取り外す

1. 機体後部で、すすぎ用ポンプのカバーを両側から押し、カバーについているタブがサドルプレートのスロットをかわすまでカバーを上を持ち上げて、カバーを取り外す (図 5)。

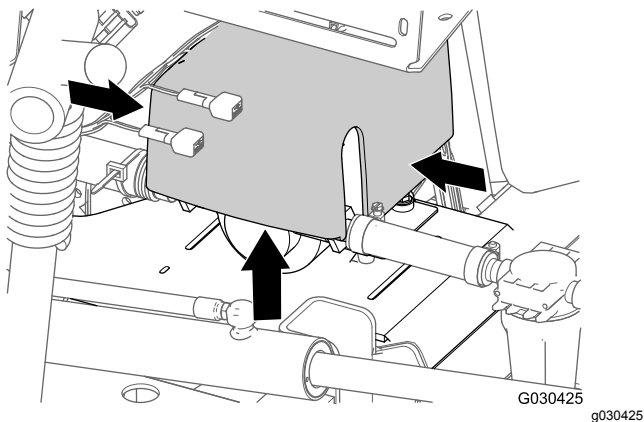


図 5

2. 後メインハーネスの6ソケットコネクタから、すすぎポンプハーネスの6ピンコネクタを外す (図 6)。

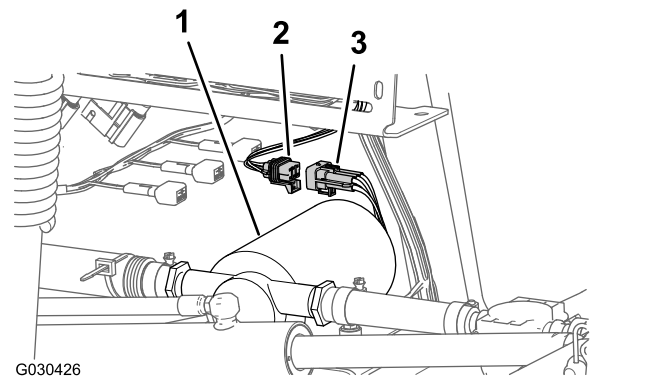


図 6

1. すすぎポンプ
2. 6ソケットコネクタ後メインハーネス
3. 6ピンコネクタすすぎポンプのハーネス

3

水圧制御スイッチオプションのピボット式ホースリールキットを取り外す

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|---------------------------------------|
| 1 | スイッチのプラグ収納式ホースリールキット—Toro P/N 99-7420 |
|---|---------------------------------------|

手順

1. コントロールボックスをリール取り付けプレートに固定しているボルト5/16 x 3/4 インチ 2本とロックナット 5/16 インチ2個を取り外す (図 7)。

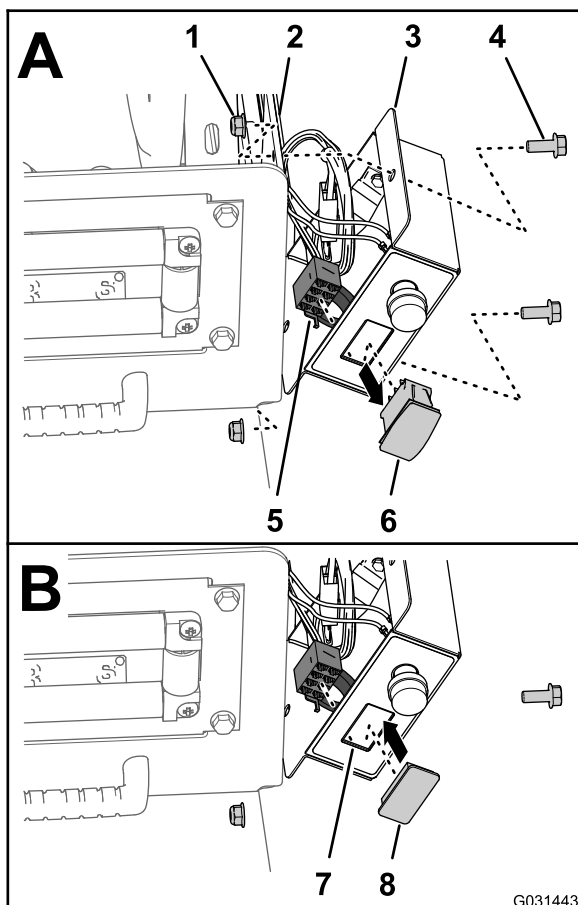


図 7

g031443

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| 1. ロックナット5/16 インチ | 5. 8ソケットコネクタコントロールボックスのハーネス |
| 2. リール取り付けプレート | 6. 水圧制御スイッチ |
| 3. コントロールボックス | 7. 開口部コントロールボックスのカバー |
| 4. ボルト5/16 x 3/4 インチ | 8. スイッチのプラグ |

2. 水圧制御スイッチから、コントロールボックス用の8ソケットコネクタを外す 図 7。
3. 8ソケットコネクタをコントロールボックス内部に引き込む 図 7。
4. 水圧制御スイッチのロックタブをつまんで、スイッチをコントロールボックスの外に押し出す 図 7。

注 外したスイッチは廃棄する。

5. スイッチを外したところコントロールボックス開口に、スイッチプラグを合わせる 図 7。
6. コントロールボックス内部にスイッチプラグを入れ、プラグがカバーにパチンと音を立ててはまるまで押し込む 図 7。
7. コントロールボックスをリール取り付けプレート 図 7 に固定するボルト5/16 x 3/4 インチ2本と、ロックナット5/16 インチ2個を使用。
8. ボルトとナットを19782542N・cm2.02.6kg.m = 175225in-lbにトルク締める。

4

フォームマーキットオプションの接続を外す

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|----------------------------|
| 2 | チューブアセンブリToro P/N 114-9553 |
| 8 | ケーブルタイ |

機体から液体チューブと空気チューブを取り外す

1. フォームマーキット用のコンプレッサの接続パネルで、右側ブーム用の透明チューブと青色チューブをケーブルタイで固定する 図 8。

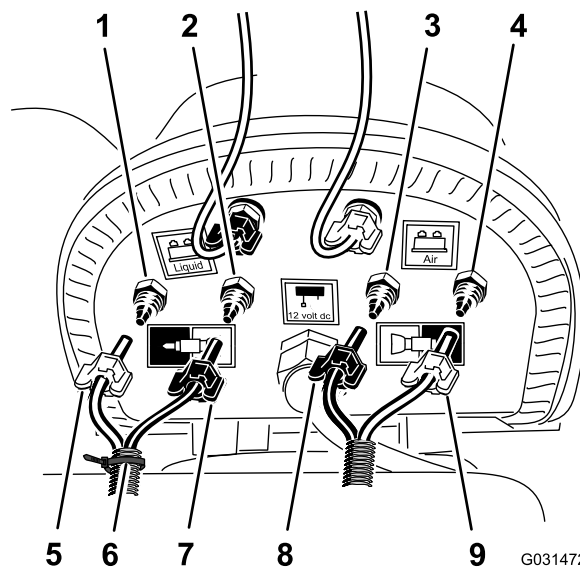




図 8

G031472

g031472

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------|
| 1. コンプレッションフィッティング—水右ブーム—青チューブ | 6. ケーブルタイ |
| 2. コンプレッションフィッティング—空気右ブーム—透明チューブ | 7. コンプレッションナット—水右ブーム—透明チューブ |
| 3. コンプレッションフィッティング—水左ブーム—青チューブ | 8. コンプレッションナット—左ブーム—青チューブ |
| 4. コンプレッションフィッティング—空気左ブーム—透明チューブ | 9. コンプレッションナット—左ブーム—透明チューブ |
| 5. コンプレッションナット—空気右ブーム—青チューブ | |

2. 左および右ブーム部で、泡ノズル用の透明チューブ2本と青色チューブ2本のコンプレッションナットをゆるめる 図 8。

3. 左右のブーム用のコンプレッションフィッティングからチューブ4本を外す  8。
4. 左ブーム用の泡液剤チューブと空気チューブ、および右ブーム用の液剤チューブと空気チューブを区別できるようにテープなどでマーキングする。
5. 左右のブームで、泡ノズルからチューブを外し、ブームの支点近くにある R クランプから抜き出す  9。

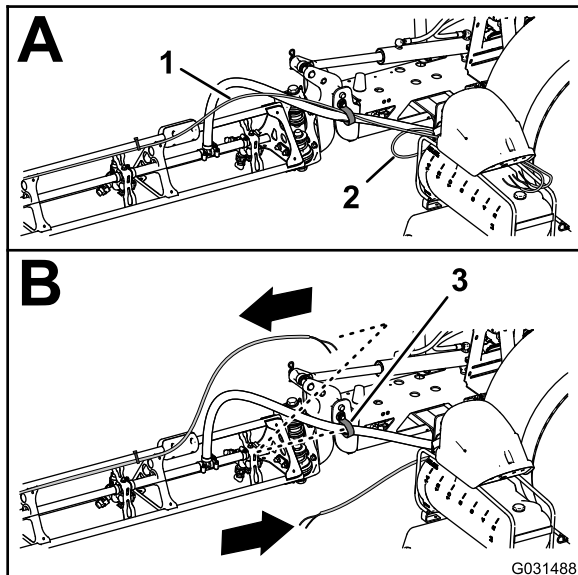


図 9


G031488

1. チューブフォームマーカのノズル用右ブーム
2. チューブフォームマーカのノズル用左ブーム
3. R クランプ

6. **センターブーム延長キット** が装着されているマシンでは、外したチューブの端部をセンターブームに仮止めし、機体から液体チューブと空気チューブを取り外す (ページ 8) と新しいチューブアセンブリを取りつける (ページ 10) のための作業は飛ばす。

フォームマーカのノズル用の新しいチューブアセンブリの準備を行う

センターブーム延長キットを搭載していない車両

1. フォームマーカの透明チューブと青色チューブをブームに固定しているケーブルタイを外す  10。

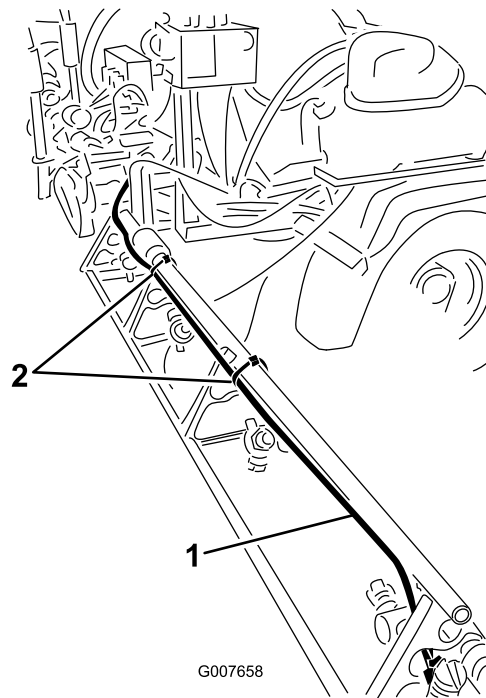



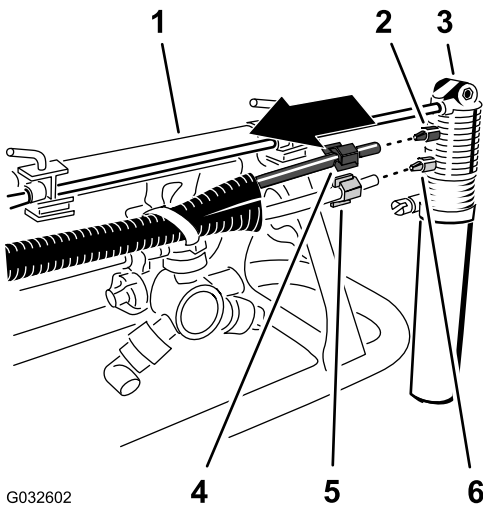
図 10

G007658

g007658

1. 泡液チューブと空気チューブ図は右ブーム
2. ケーブルタイ

2. フォームマーカのノズル部で、ノズルの青色圧縮フィッティングに青色チューブ水を固定している圧縮ナットをゆるめる  11。



G032602

g032602

図 11

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 左右ブーム | 4. 圧縮ナット青水用青色チューブ |
| 2. 圧縮フィッティング青 | 5. 圧縮ナット白空気用透明チューブ |
| 3. フォームマーカーのノズル | 6. 圧縮フィッティング白 |

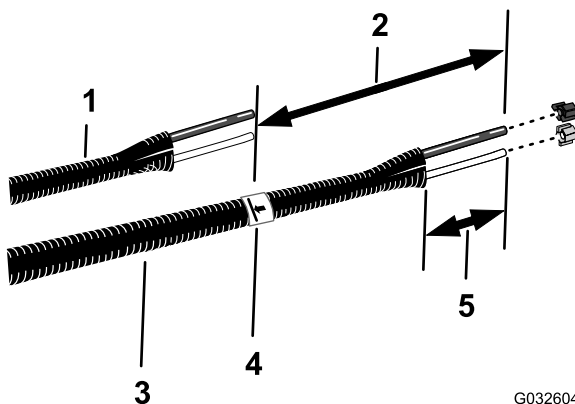
3. フォームマーカーのノズルの白色圧縮フィッティングに透明チューブ空気を固定している圧縮ナットをゆるめる [図 11](#)。

4. 機体から原液チューブと空気チューブを取り外す。

5. チューブの両端にある圧縮ナットを取り外す [図 11](#)。

注 外した圧縮ナットは、ステップ 1 新しいチューブアセンブリを取りつける (ページ 10) で使用します。

6. 古い原液チューブと空気チューブ [図 12](#) を新しいチューブアセンブリ Toro P/N 114-9553 に合わせて並べる。



G032604

g032604

図 12

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| 1. 古い原液チューブと空気チューブ | 4. テープとマーク |
| 2. 26cm 10 インチ | 5. 77 102mm |
| 3. 新しいチューブアセンブリ Toro P/N 114-9553 | |

7. 古い原液チューブと空気チューブに合わせて新しいチューブアセンブリにテープで印をつける。

8. ステップ 7 で新しいチューブアセンブリに付けたマークから 26cm の所にマーキングを施し、この位置長さを増やした方のマークでチューブアセンブリを切断する [図 12](#)。

9. 古い原液チューブと空気チューブにケーブルタイでマーキングが施されている場合には、新しいチューブアセンブリにも同じようにマーキングするが、マーキングされていない場合には、ステップ 10 へ進む。

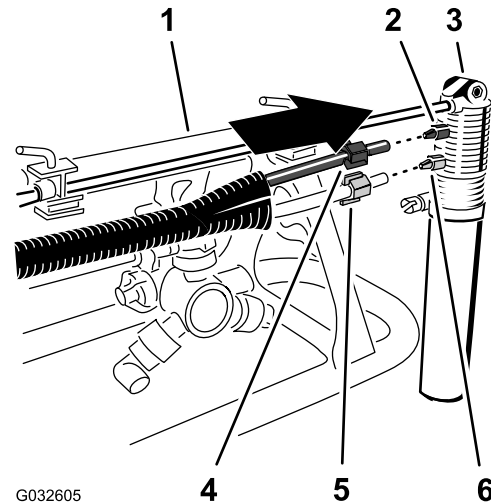
注 古い原液チューブと空気チューブは、これで不要になりました。

10. チューブアセンブリの各チューブの端部から、外被覆を 77102mm はぎ取る [図 12](#)。

11. 機体の反対側のチューブについても 1 から 10 の作業を行う。

新しいチューブアセンブリを取りつける センターブーム延長キットを搭載していない車両

1. 青色チューブに青色圧縮ナットを取り付け、透明チューブに白色圧縮ナットを取り付ける ([図 13](#))。



G032605

g032605

図 13

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 左右ブーム | 4. 圧縮ナット青水用青色チューブ |
| 2. 圧縮フィッティング青 | 5. 圧縮ナット白空気用透明チューブ |
| 3. フォームマーカーのノズル | 6. 圧縮フィッティング白 |

2. フォームマーカーのノズルの白色圧縮フィッティングに透明チューブの白色圧縮ナットを嵌め、ナットを手締めする [図 13](#)。

3. フォームマーカーのノズルの青色圧縮フィッティングに青色チューブの青色圧縮ナットを嵌め、ナットを手締めする [図 13](#)。

4. [図 14](#) に示すように、ブームの上側サポートポールの後ろ側に沿ってチューブアセンブリを配設する。

重要間違えてブームの上側サポートポールの前側に沿ってチューブアセンブリを配設してしまうと、ブームを折りたたんだ時にブームとクレードルとの間にチューブが挟まれてしまいます。

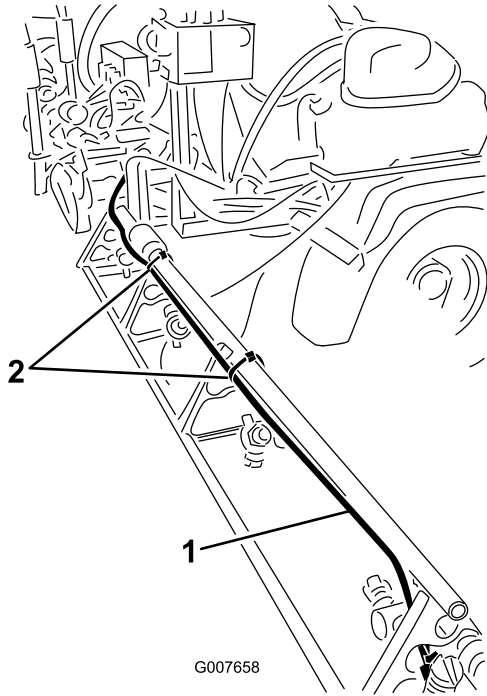


図 14

1. チューブアセンブリ図は右
2. ケーブルタイ
ブーム

5. 図 15に示すように、ケーブルタイを使ってチューブアセンブリをノズルサポートの穴に固定する。

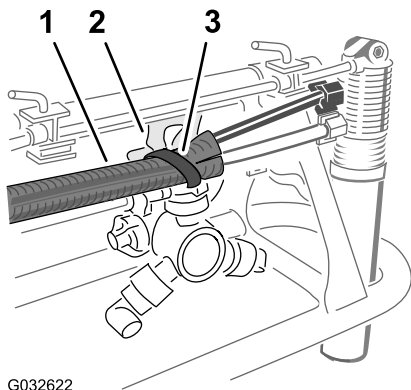


図 15

1. チューブアセンブリ
2. ノズルサポート
3. ケーブルタイ

6. 図 14に示すように、ケーブルタイを使ってチューブアセンブリをブームに固定する。
7. チューブアセンブリの自由端を、ブームに仮止めする。
8. マシンの反対側でも、ステップ 16 の作業を行う。

5

ウルトラソニックブームキットオプションの接続を外す

必要なパーツはありません。

昇降シリンダのマニホールドからワイヤハーネスを外す

オプションのウルトラソニックブームキット

1. 昇降シリンダマニホールドの右側シリンダ動作ソレノイドの2ピンコネクタから、ソニックブームのワイヤハーネスの2ピンコネクタを外す 図 16。

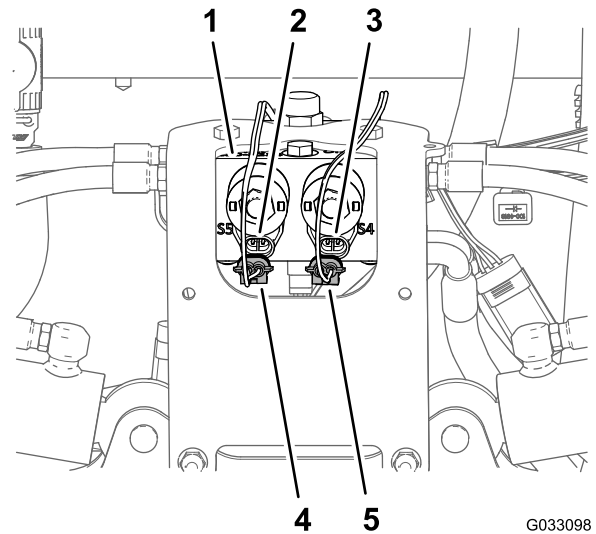


図 16

1. 昇降シリンダのマニホールド
2. 2ピンコネクタ昇降シリンダのマニホールド左シリンダ動作
3. 2ピンコネクタ昇降シリンダのマニホールド右シリンダ動作
4. 2ソケットコネクタソニックブームのワイヤハーネス左シリンダ動作
5. 2ソケットコネクタソニックブームのワイヤハーネス右シリンダ動作

2. 昇降シリンダマニホールドの左側シリンダ動作ソレノイドの2ピンコネクタから、ソニックブームのワイヤハーネスの2ピンコネクタを外す 図 16。
3. 昇降シリンダのマニホールドのソレノイドの2ピンコネクタから、ソニックブーム仕上げキットのワイヤハーネスの2ソケットコネクタを外す 図 17。

注 ソニックブームのワイヤハーネスは機体から外さないでください。

- 左ブーム上昇
- 右ブーム上昇
- 左ブーム下降
- 右ブーム下降

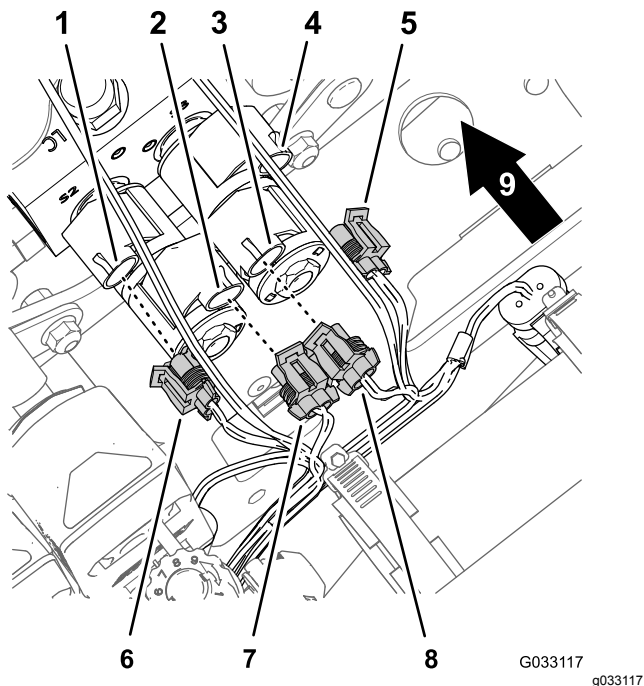


図 17

- | | |
|---|---|
| 1. 2ピンコネクタ昇降シリンダのマニホールド左ブーム下降 | 6. 2ソケットコネクタソニックブーム仕上げキットのワイヤハーネス左ブーム下降 |
| 2. 2ピンコネクタ昇降シリンダのマニホールド左ブーム上昇 | 7. 2ソケットコネクタソニックブーム仕上げキットのワイヤハーネス左ブーム上昇 |
| 3. 2ピンコネクタ昇降シリンダのマニホールド右ブーム上昇 | 8. 2ソケットコネクタソニックブーム仕上げキットのワイヤハーネス右ブーム上昇 |
| 4. 2ピンコネクタ昇降シリンダのマニホールド右ブーム下降 | 9. 機体背面 |
| 5. 2ソケットコネクタソニックブーム仕上げキットのワイヤハーネス右ブーム下降 | |

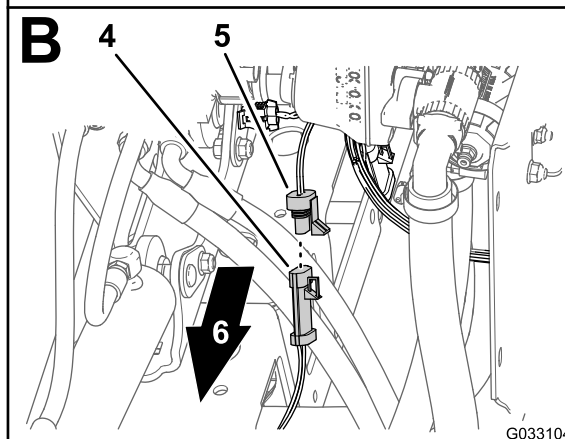
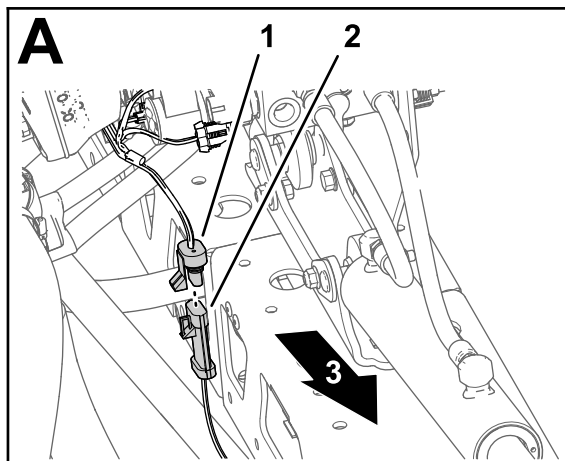


図 18

- | | |
|--------------------------------|------------------------------------|
| 1. 3ソケットコネクタソニックブームのワイヤハーネス右 | 4. 3ピンコネクタ左側ウルトラソニックセンサー: ケーブルセンサー |
| 2. 3ピンコネクタ右側ウルトラソニックセンサー: ケーブル | 5. 3ソケットコネクタソニックブームのワイヤハーネス左 |
| 3. 車両の右側 | 6. 機体の左側 |

2. 左側ウルトラソニックセンサー用のケーブルの3ピンコネクタから、ソニックブームのワイヤハーネスの3ソケットコネクタを外す 図 18。
3. ウルトラソニックセンサー用のケーブルを、左右それぞれのブームに固定する。

注 ソニックブームのワイヤハーネスは機体から外さないでください。

ワイヤハーネスからウルトラソニックセンサーのケーブルを外す。

1. 右側ウルトラソニックセンサー用のケーブルの3ピンコネクタから、ソニックブームのワイヤハーネスの3ソケットコネクタを外す 図 18。

6

カバー付きブームキットオプションのセンターセクションカバー11ノズルを外す

必要なパーツはありません。

手順

1. センターセクションカバー11ノズルを支えておいて、このカバーをカバーサポートブラケットに固定しているフランジヘッドボルト5/16 x 1-1/4 インチ4本とカバーストラップ2本を外す [図 19](#)。

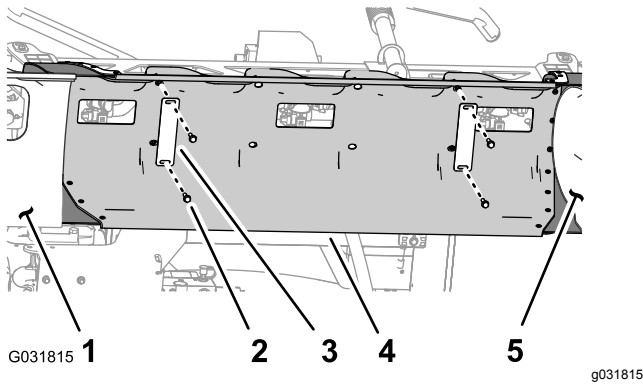


図 19

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| 1. ブームカバー左 | 4. 中央ブームのカバー |
| 2. フランジヘッドボルト 5/16 x 1-1/4 インチ | 5. ブームカバー右 |
| 3. カバーストラップ | |

2. 機体から中央ブームのカバーを外す [図 20](#)。

注 外したカバー、カバーストラップ、フランジヘッドボルトは、ステップ 1と2 センターブーム用カバーを取り付ける (ページ 78)で使用します。

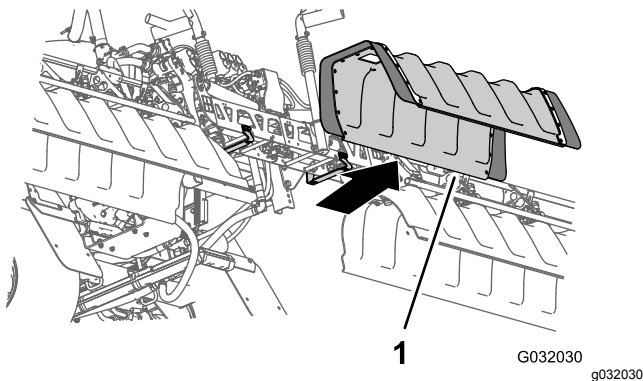


図 20

1. 中央ブームのカバー

7

キャリッジ下シュラウドを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

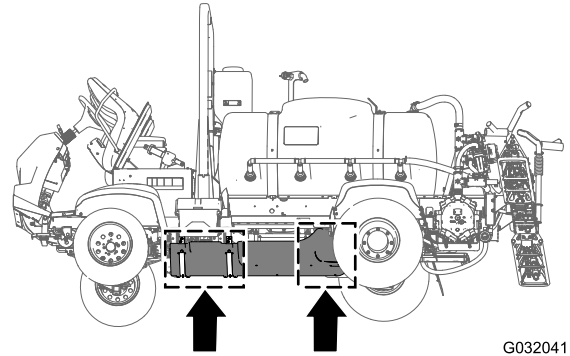


図 21

1. キャリッジ下シュラウドをシャーシに固定しているフランジヘッドボルト5/16 x 7/8 インチ 7本とワッシャ5/16 インチ7枚を取り外す [図 22](#)。

注 外したフランジヘッドボルトとワッシャは、ステップ 524 キャリッジ下シュラウドを取り付ける (ページ 52)で使用します。

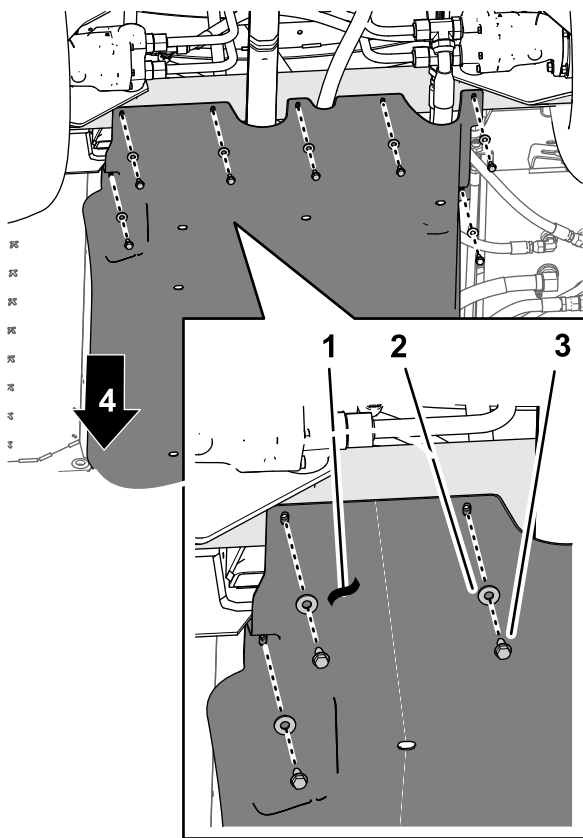


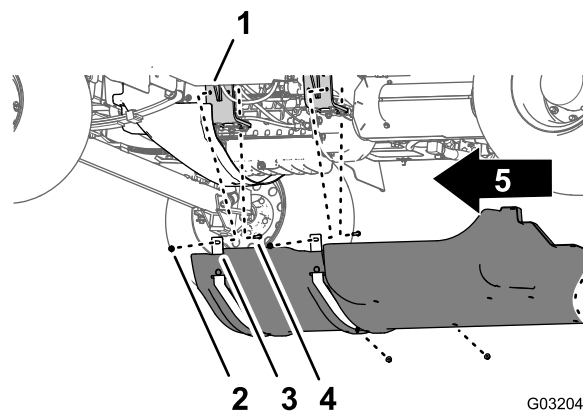
図 22

g208653

- | | |
|-----------------|-----------------------------|
| 1. キャリッジ下シュラウド | 3. フランジヘッドボルト5/16 x 7/8 インチ |
| 2. ワッシャ5/16 インチ | 4. 車体前方 |

2. キャリッジ下シュラウドのサポートストラップをエンジン搭載ブラケットに固定しているボルトおよびキャリッジボルトのフランジロックナット5/16インチ4個を取り外す 図 23。

注 ボルトは機体から外さないでください。外したフランジロックナットは、ステップ 324 キャリッジ下シュラウドを取り付ける (ページ 52) で使用します。



G032043

g032043

図 23

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. エンジンマウント | 4. フランジロックナット5/16 インチ |
| 2. ボルト外さないこと。 | 5. 機体前方 |
| 3. サポートストラップキャリッジ下シュラウド | |

3. キャリッジ下シュラウドをエンジン搭載ブラケットに固定しているボルトに沿ってサポートストラップを持ち上げる。
4. キャリッジ下シュラウドを機体から取り外す 図 22 と 図 23。

8

エンジン制御モジュールと取り付けブラケットを外すガソリンエンジン搭載車のみ

必要なパーツはありません。

手順

1. エンジン制御モジュール用のブラケットをエンジンのサポートブラケットとエンジンのアクセサリケースに固定しているフランジヘッドボルト3本とフランジナット個を外す 図 24。

注 外したフランジヘッドボルトとフランジナットは、ステップ 223 エンジン制御モジュールと取り付けブラケットを取り付けるガソリンエンジン搭載車のみ (ページ 52) で使用します。

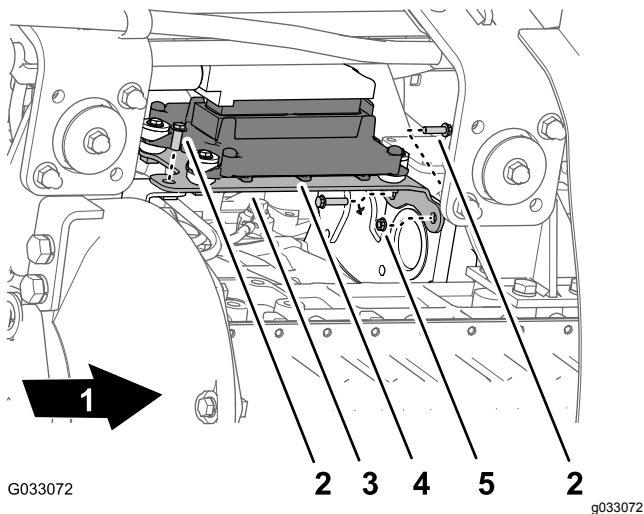
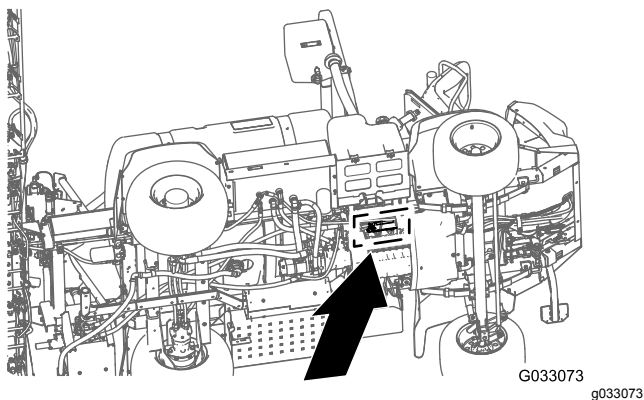


図 24

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 機体前方 | 4. エンジン制御モジュール |
| 2. フランジヘッドボルト | 5. フランジナット |
| 3. 取り付けブラケット | |

2. エンジン制御モジュールと取り付けブラケットを下げて後方に移動して車両の前および後のワイヤハーネス用のコネクタにアクセスできるようにする。

注 エンジン制御モジュールはエンジンから外さないでください。

9

ダッシュボード用の水圧検知チューブを外す

必要なパーツはありません。

ダッシュボード用の水圧検知チューブを外す

オプションのホースリールキットを搭載していない車両

注 スプレーガンキットオプションを搭載している車両では、水圧検知チューブと散布ホースを外す(ページ16)を参照してください。

1. 右側boom用バルブのエンドキャップのカップラにあるカラーを押し込む 図 25。

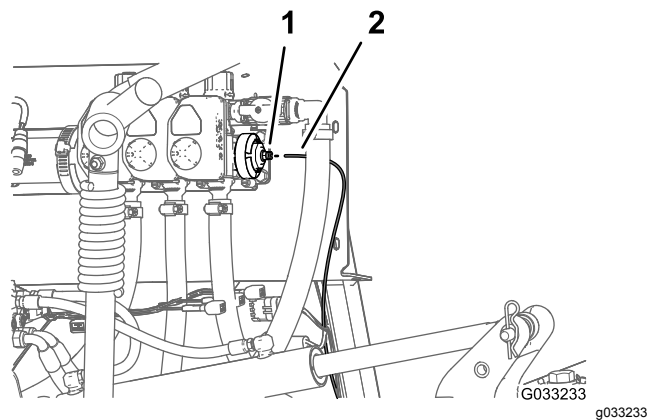


図 25

1. チューブカップラ右boomバルブのエンドキャップ
2. 水圧検知チューブ

2. ダッシュボード用の水圧検知チューブを抜き出す 図 25。

水圧検知チューブと散布ホースを外す オプションのスプレーガンキットまたはオプションの 収納式ホースリールキット

注 散布ホース用のシャットオフバルブの90°エルボは右側ブーム用バルブのフランジから外さないでください。

1. 右側ブーム用バルブの90°エルボにあるチューブカップラ用のカラーを押し込む [図 26](#)または [図 27](#)。

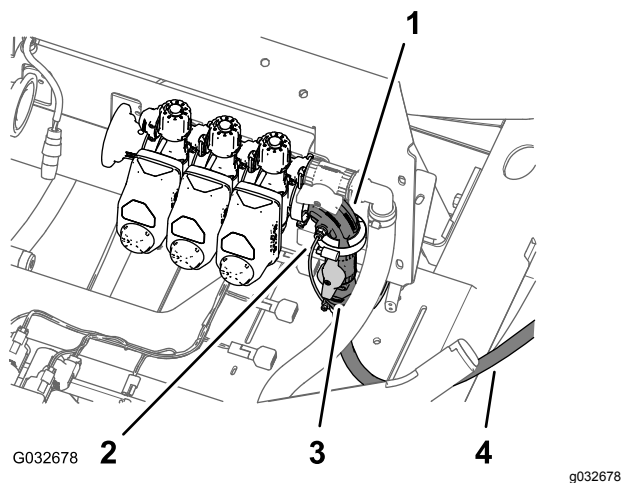


図 26

オプションのスプレーガンキット

1. 90°エルボ右ブームバルブ
2. 水圧検知チューブダッシュボードの水圧計用
3. シャットオフバルブスプレーガン
4. 給液ホーススプレーガン

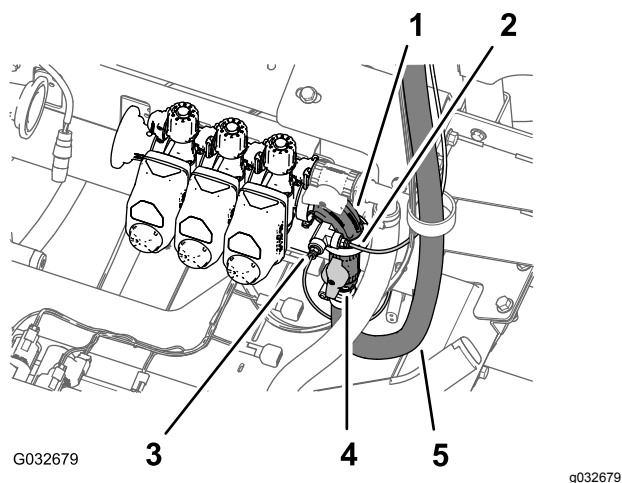


図 27

収納式ホースリールキットオプション

1. 90°エルボ右ブームバルブ
2. 水圧検知チューブホースリールの水圧計用
3. 水圧検知チューブダッシュボードの水圧計用
4. シャットオフバルブ収納式ホースリール
5. 給液ホース収納式ホースリール

2. チューブカップラからダッシュボード用の水圧検知チューブを抜き出す [図 26](#)または [図 27](#)。

10

後ワイヤハーネスを機体から外す

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|-----------|
| 1 | 後方ワイヤハーネス |
|---|-----------|

前ハーネスと後ろハーネスの接続を外す

注 前ハーネスと後ろハーネスの接続を外す時は、ホイストで機体を持ち上げてください。

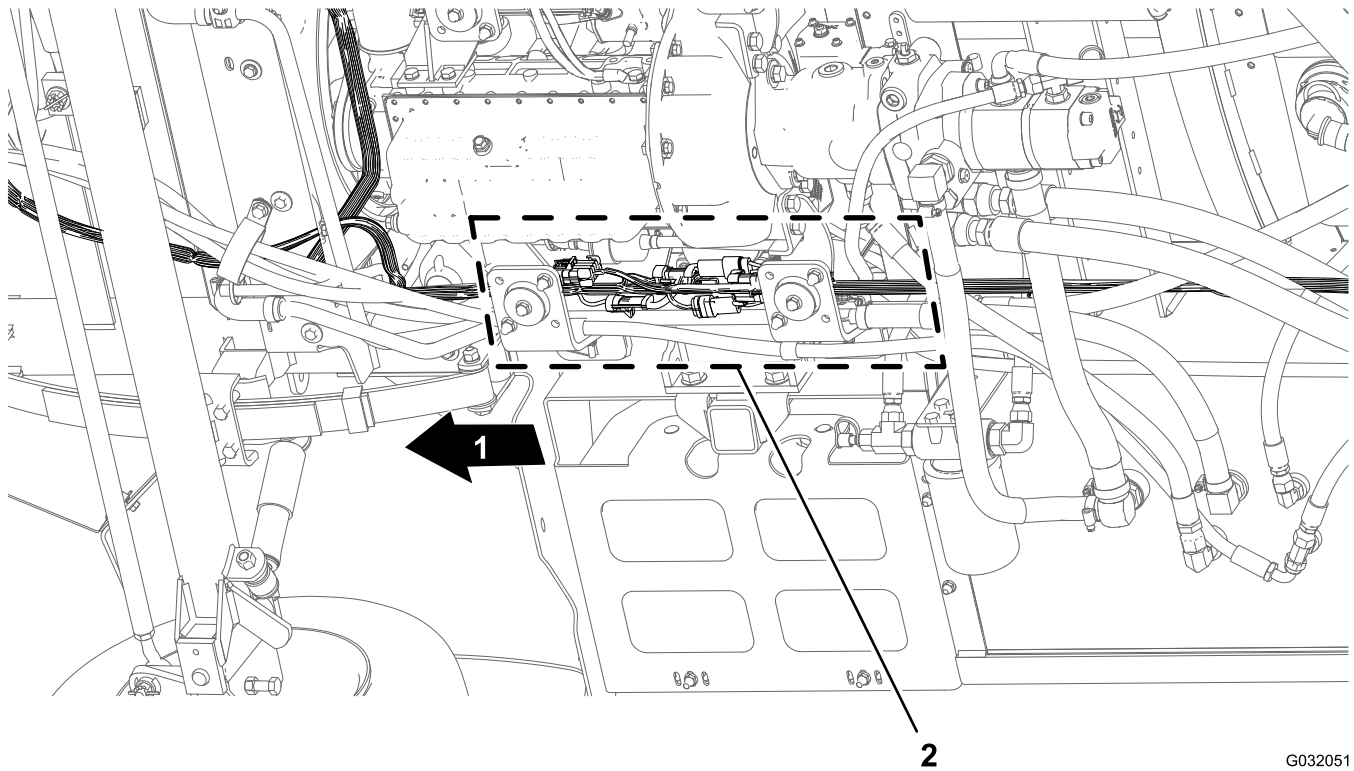


図 28

G032051
g032051

1. 機体前方
2. コネクタのインタフェース前と後ろハーネス

1. 機体の下の右フレームチューブに沿って配設されている前後のワイヤハーネスの相互コネクタを探し出す 図 28。
2. 図 29 図 34 に示すように、前後のワイヤハーネスを接続している6組のコネクタの接続を外す。

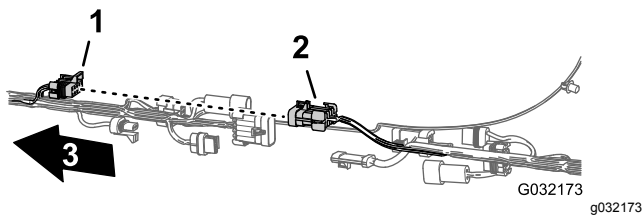


図 29

1. 10ソケットコネクタプレーヤ用ワイヤハーネス前ハーネス
2. 10ピンコネクタプレーヤ用ワイヤハーネス後ハーネス
3. 機体前方

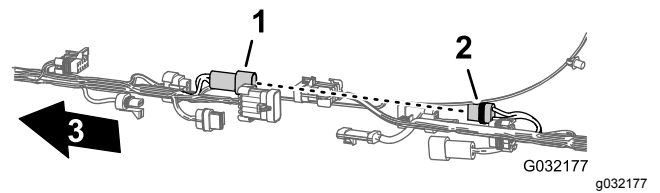


図 33

1. 2ピンコネクタホースリール
2. 2ソケットコネクタホースリール後ハーネス
3. 機体前方

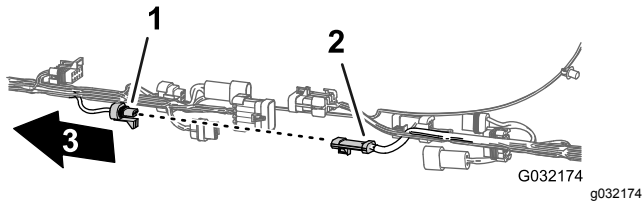


図 30

1. 3ソケットコネクタフローメータ前ハーネス
2. 3ピンコネクタフローメータ後ハーネス
3. 機体前方

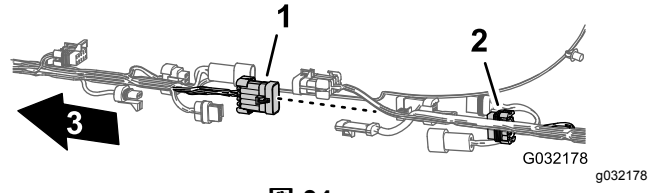


図 34

1. 10ピンコネクタプレーヤ用ワイヤハーネス前ハーネス
2. 10ソケットコネクタプレーヤ用ワイヤハーネス後ハーネス
3. 機体前方

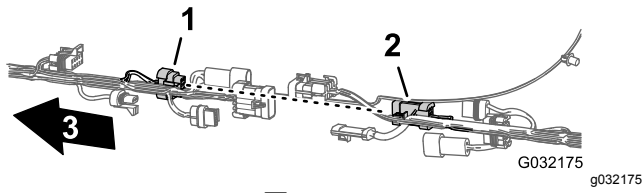


図 31

1. 8ソケットコネクタプレーヤ用ワイヤハーネス前ハーネス
2. 8ピンコネクタプレーヤ用ワイヤハーネス後ハーネス
3. 機体前方

3. 後ワイヤハーネスを機体の右側フレーム固定しているモミの木形のアンカー3個を外す 図 35。

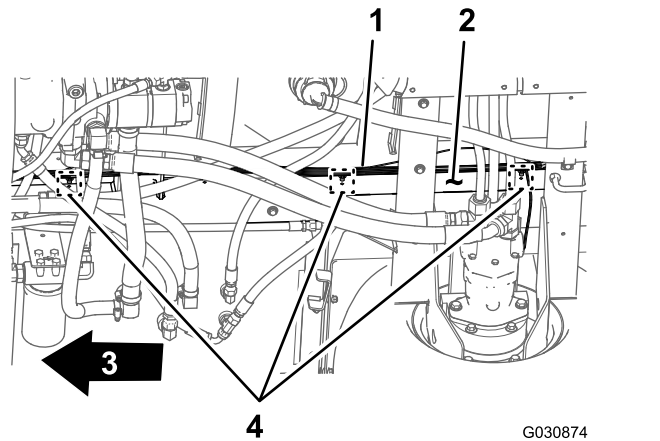


図 35

1. 後方ワイヤハーネス
2. 右側フレームチューブ
3. 機体前方
4. モミの木形のアンカー

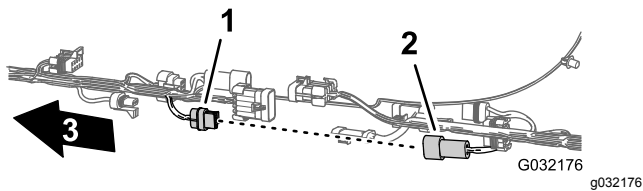


図 32

1. 2ソケットコネクタすすぎポンプ前ハーネス
2. 2ピンコネクタすすぎポンプ後ハーネス
3. 機体前方

各機器を接続しているコネクタを外す

1. 機体後部右側フレームチューブと右側フェンダとの間で、後メインハーネスの3ソケットコネクタから、速度センサーハーネス右側油圧走行モータにあるの3ピンコネクタを外す 図 36。

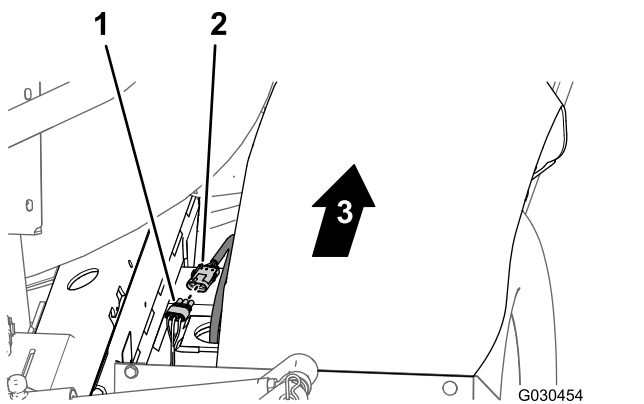


図 36

1. 3ソケットコネクタ後メインハーネス
2. 3ピンコネクタ油圧モータのハーネス
3. 機体前方

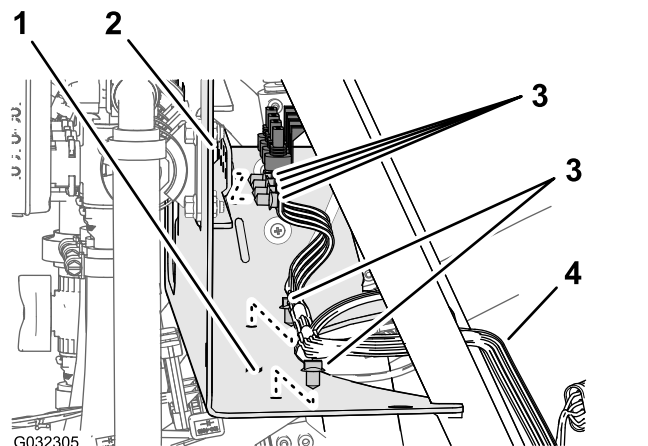


図 38

1. マニホルドマウント下部プレート
2. マニホルドマウント前側
3. モミの木形のアンカープレート
4. 後方ワイヤハーネス

2. マニホルドマウント後部で、攪拌バルブから3ソケットコネクタを外し、ブームバルブ全部で3つから、それぞれ3ソケットコネクタを外す 図 37。

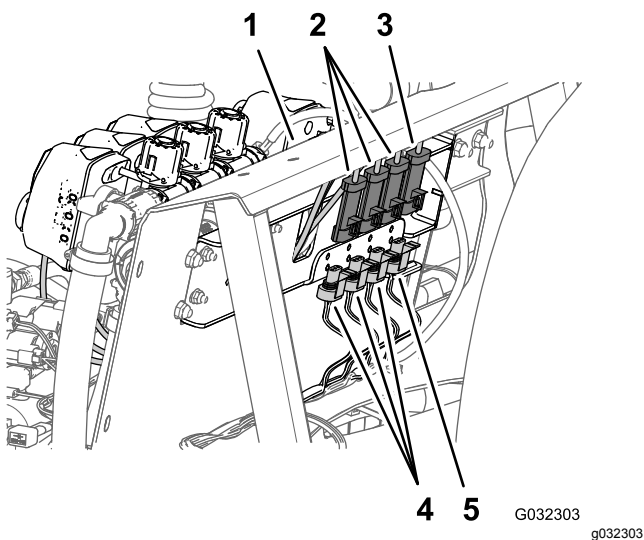


図 37

1. マニホルドマウント
2. 3ソケットコネクタブームバルブのハーネス
3. 3ソケットコネクタ攪拌バルブのハーネス
4. 3ピンコネクタ車両のワイヤハーネス後部
5. 3ピンコネクタ車両のワイヤハーネス後部

3. 後ワイヤハーネスをマニホルドマウントの前側および下部プレートに固定しているモミの木形のアンカーを外す 図 38。

4. 機体後部で、昇降シリンダマニホルド用の2ソケットコネクタ 図 39を、以下のように外す

注 ウルトラソニックブームキット搭載車両 昇降シリンダのマニホルドからワイヤハーネスを外す (ページ 11)を参照。

- 右一上昇ソレノイド
- 左一上昇ソレノイド
- 作動許可ソレノイド
- 右一下降ソレノイド
- 左一下降ソレノイド

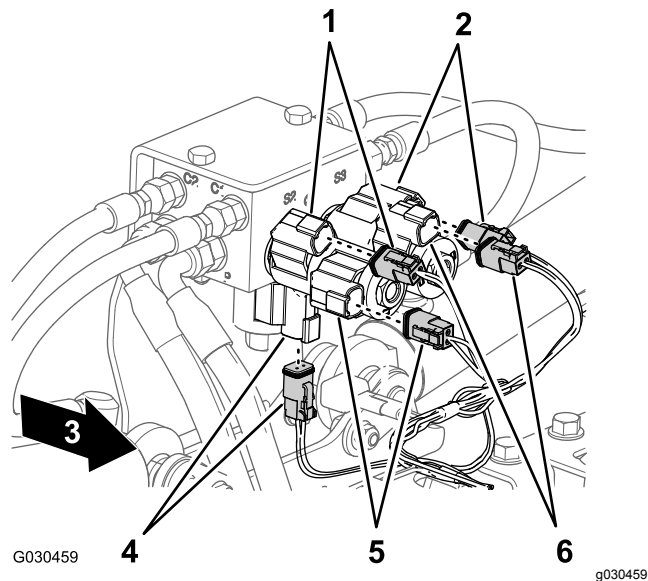
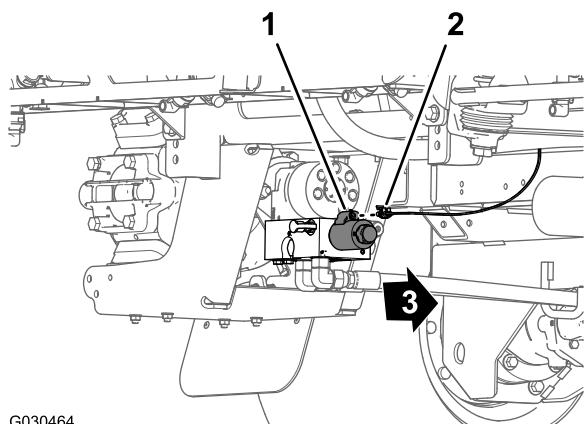


図 39

1. 右一上昇 (ソレノイドとメインハーネスのコネクタ)
2. 左一上昇 (ソレノイドとメインハーネスのコネクタ)
3. 機体前方
4. 作動許可 (ソレノイドとメインハーネスのコネクタ)
5. 右一下降 (ソレノイドとメインハーネスのコネクタ)
6. 左一下降 (ソレノイドとメインハーネスのコネクタ)

5. 機体後部、スプレーヤポンプの車軸側で、ポンプ用リレーの2ピンコネクタから、後メインハーネスの2ソケットコネクタを外す [図 40](#)。



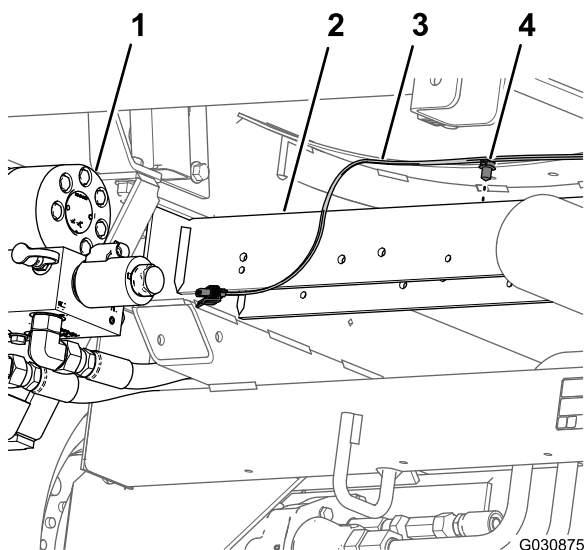
G030464

g030464

図 40

1. 2ピンコネクタポンプ用リレー
2. 2ソケットコネクタ後メインハーネス
3. 機体前方

6. 後ワイヤハーネス [図 41](#) を後クロスチューブ油圧走行モータの後方に固定しているモミの木形のアンカーを外す。



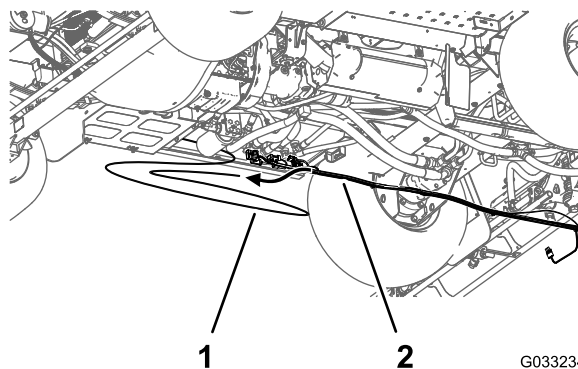
G030875

g030875

図 41

1. スプレーヤのポンプ
2. 後部のクロスチューブ
3. 後方ワイヤハーネス
4. モミの木形のアンカー

7. 車両の後部ワイヤハーネスから、ダッシュボードの水圧計用の水圧検知チューブを抜き出す [図 42](#)。



G033234

g033234

図 42

1. 水圧検知チューブダッシュボードの水圧計用
2. 後方ワイヤハーネス

8. 後ワイヤハーネスを機体から外す。

注 機体から外した後メインハーネスは廃棄して構いません。

11

散布レートスイッチを外す

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|----------|
| 1 | ケーブルタイ |
| 1 | スイッチのプラグ |

手順

1. 機体のダッシュパネルの下で、散布レートスイッチをロックしているタブをつまんで、スイッチをダッシュパネルから押し出す [図 43](#)。

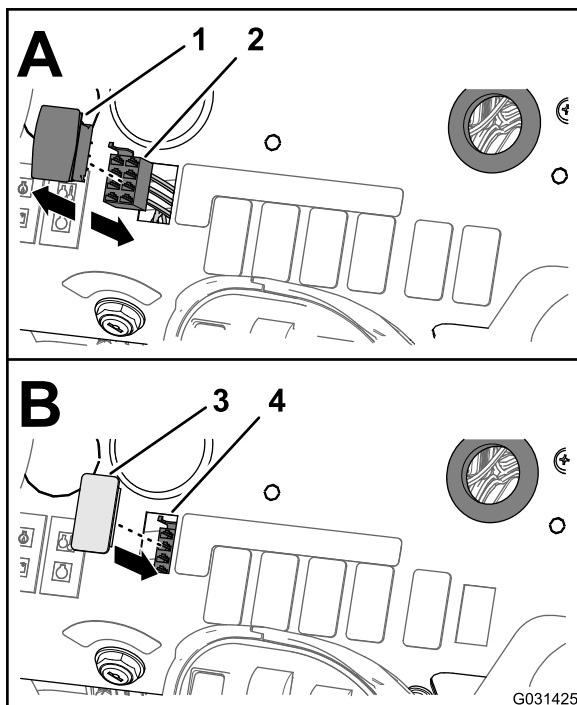


図 43

g031425

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. レート制御スイッチ | 3. スイッチのプラグ |
| 2. 8ソケットコネクタ前ハーネス | 4. 穴ダッシュパネル |

- 機体の前ハーネスの8ソケットコネクタRATE SWITCHというラベルがついているを、スイッチの8ピンコネクタから外す 図 43。

注 機体から外したレートスイッチは、もう使用しません。

- 前ハーネスの、レートスイッチ用の枝線を、ダッシュボードの穴から出して、ケーブルタイで前ハーネスに縛り付ける。
- ダッシュパネルの穴レートスイッチを外したところに、スイッチプラグを合わせる 図 43。
- ダッシュパネルにスイッチプラグを押し込む。プラグがパチンと音を立ててはまるまで押し込む 図 43。

12

ブームバルブを取り外す

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|--------------|
| 3 | キャップクイックカップラ |
| 3 | リテーナ |

コネクタチューブと縮径アダプタを外す

- つのバルブマニホールドマウントに固定しているフランジヘッドボルト1/4 x 3/4 インチ 4本とフランジロックナット1/4 インチ4個を取り外す 図 44。

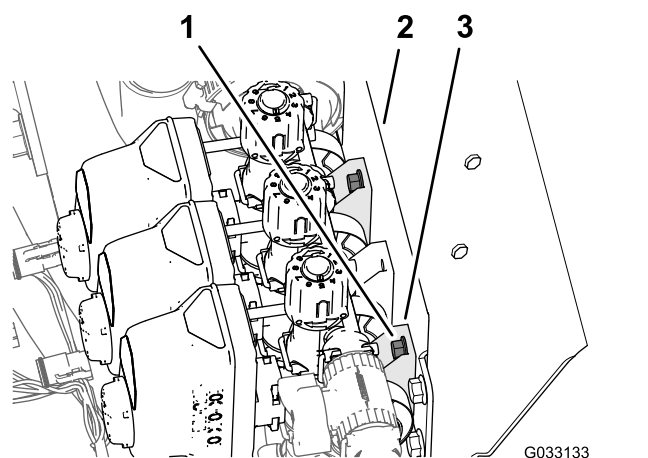


図 44

G033133

g033133

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1. フランジヘッドボルト1/4 x 3/4 インチ | 3. マニホールドマウント |
| 2. バルブハウジングブームバルブ | |

- 攪拌バルブと左ブームバルブのところでストレートカップラをアダプタカップラに固定しているフランジクランプ2個を外す 図 45。

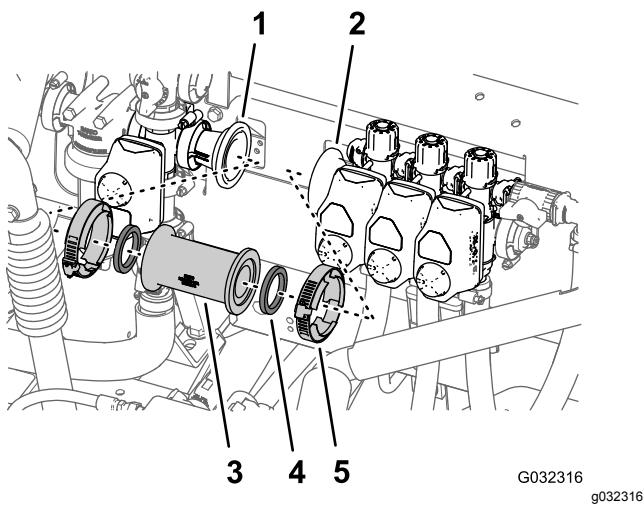


図 45

1. アダプタカップリング 2. 左ブームバルブのところに
3. ストレートカップリング
4. ガasket
5. フランジクランプ

3. 機体から、ストレートカップラとガスケット2枚を外す 図 45。

注 外したクランプとガスケットは、ステップ 2 フローメータと水圧トランスデューサを組み立てる (ページ 35)とステップ 1 および 2 フローメータと水圧トランスデューサを機体に取り付ける (ページ 36)で使用します。

4. 縮径アダプタとガスケット2-1/4 インチを左ブームバルブのフランジに固定しているフランジクランプ76mmを外して、アダプタとクランプとガスケットを機体から外す 図 46。

注 外した縮径アダプタ、フランジクランプ、ガスケットは、ステップ 4と3 フローメータと水圧トランスデューサを組み立てる (ページ 35)で使用します。

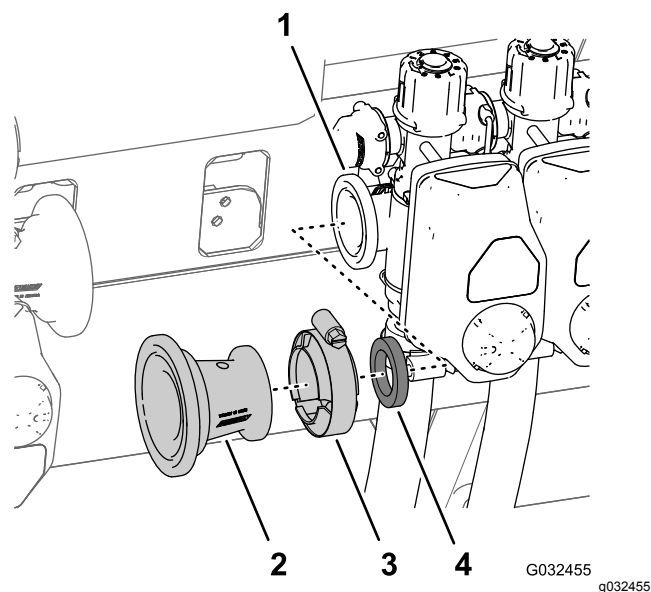


図 46

1. フランジ 左ブームバルブ
2. 縮径アダプタ
3. フランジクランプ76mm
4. ガasket

ブームホースを取り外す

1. ブームの外端部で、給液ホースをバーブ付き T 字フィッティングに固定しているホースクランプを外す 図 47。

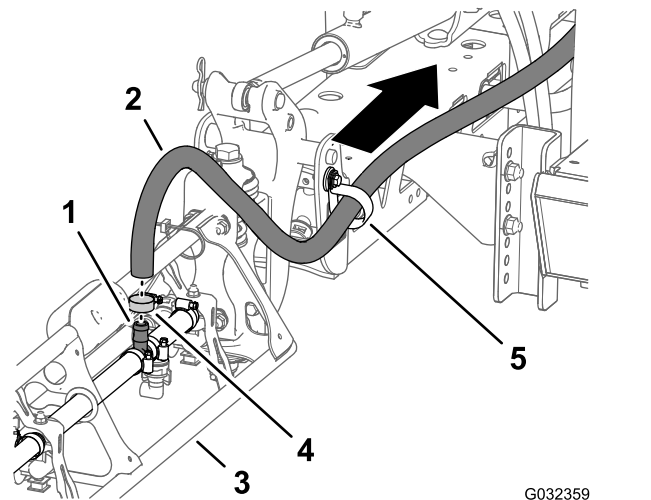


図 47

1. バーブ付き T 字フィッティング
2. 給液ホース左・右ブーム
3. 左右ブーム
4. ホースクランプ
5. R クランプ

2. T 字フィッティングからホースを取り外す 図 47。
3. ホース端部を R クランプから外す 図 47。
4. 反対側のブームでも、ステップ 13 の作業を行う。
5. センターブームの下で、センターブームに給液しているホースをバーブ付き T 字フィッティングに固定しているクランプを外す 図 48。

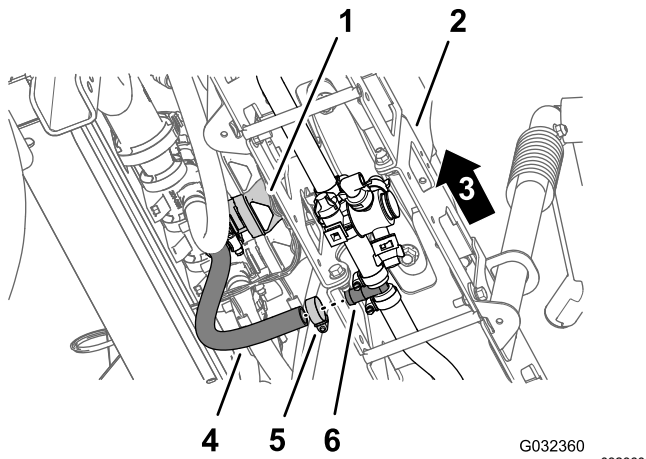


図 48

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. センターブームのバルブ | 4. ホースセンターブーム) |
| 2. センターブーム | 5. ホースクランプ |
| 3. 機体の左側 | 6. バーブ付き字フィッティング |

6. 左ブームバルブ、中央ブームバルブ、右ブームバルブでそれぞれバーブ付きストレートフィッティングを固定しているリテーナを外す 図 49。

注 リテーナは 各ホースをノズルバルブ710 番に取り付ける。(ページ 47)で使用します。

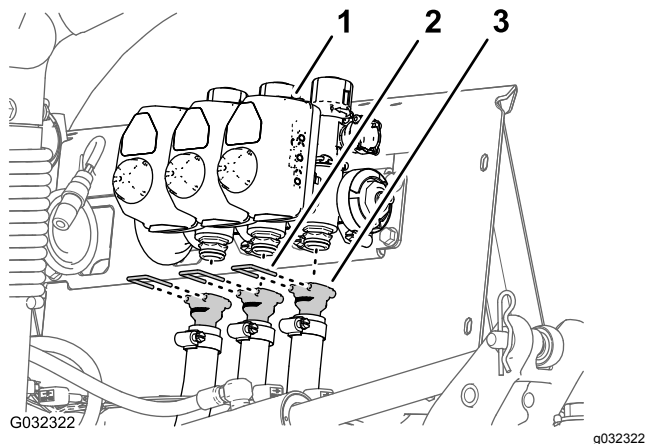


図 49

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1. ブームバルブ | 3. バーブ付きストレートフィッティング |
| 2. リテーナ | |

7. 左ブームバルブ、中央ブームバルブ、右ブームバルブ用のホースを機体から外す 図 49。

注 左ブームバルブ、中央ブームバルブ、右ブームバルブ用のホースは廃棄して構いません。

シャットオフバルブとバイパスホースを取り外す

1. 上側バイパスホースの低い方の端部で、上側バイパスホースを機体の後サドルプレートに固定しているフランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ、

ワッシャ5/16 インチ、Rクランプを取り外す 図 50 と 図 51。

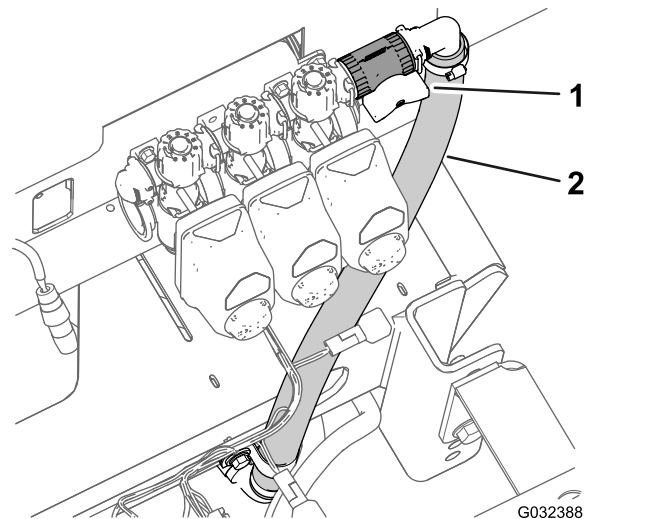


図 50

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. シャットオフバルブ | 2. 上側バイパスホース |
|--------------|--------------|

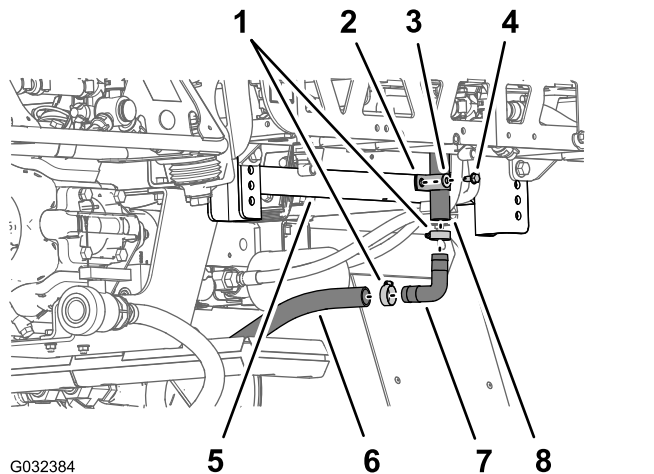


図 51

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. ホースクランプ | 5. 後サドルプレートシャーシフレーム |
| 2. R クランプ | 6. 下側バイパスホース |
| 3. ワッシャ5/16 インチ | 7. 90° 鋸歯フィッティング |
| 4. フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ | 8. 上側バイパスホース |

2. 上側バイパスホースと下側バイパスホースをバーブ付き 90° フィッティングに固定しているホースクランプ2個を外す 図 51。

3. バーブ付き 90° フィッティングをホースから外す 図 51。

注 外した 90° フィッティングとクランプ2個は、ステップ 8 と 9 で使用します。

4. ドレンバルブのホースとタンク後部ドレンホースをバーブ付き T字フィッティングに固定しているホースクランプを外す 図 52。

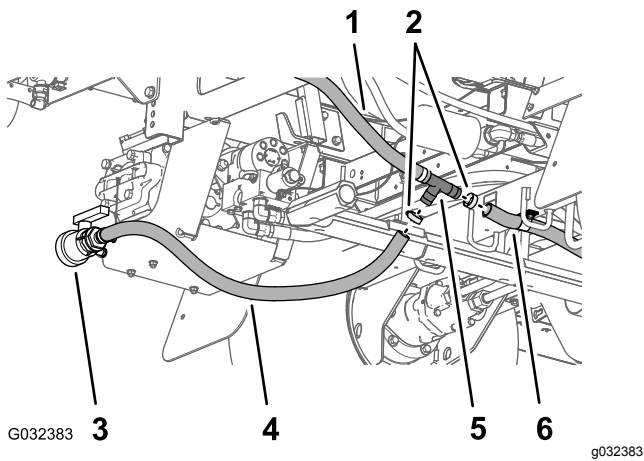


図 52

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 下側バイパスホース | 4. ドレンバルブのホース |
| 2. ホースクランプ | 5. バーブ付き字フィッティング |
| 3. ドレンバルブ | 6. タンク後部ドレンホース |

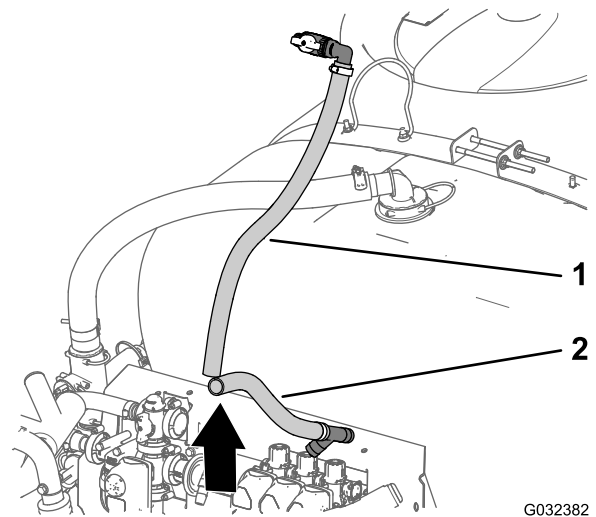


図 54

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 上側バイパスホース | 2. 下側バイパスホース |
|--------------|--------------|

- ドレンバルブのホースとタンク後部ドレンホースから、T字フィッティングを外す 図 51。
- 右ブームバルブ用のバイパスバルブの外側にあるカップラフィッティングにシャットオフバルブを固定しているリテーナを外す 図 53。

- バーブ付き90° フィッティングステップ 3 で外したものを、ドレンバルブホースとタンク後部ドレンホースに取り付ける 図 55。

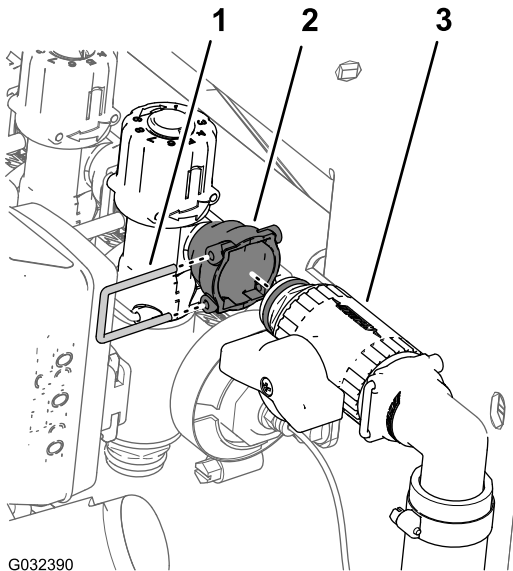


図 53

- | | |
|-----------------------|----------|
| 1. リテーナ | 3. 燃料バルブ |
| 2. カップラフィッティングパイパスバルブ | |

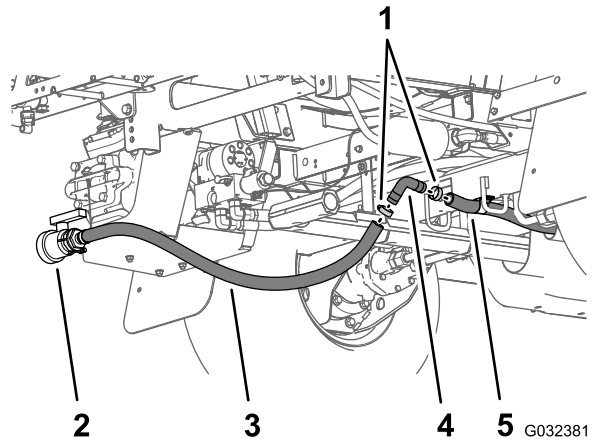


図 55

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. ホースクランプ | 4. 90° 鋸歯フィッティング |
| 2. ドレンバルブのホース | 5. タンク後部ドレンホース |
| 3. ドレンバルブ | |

- バーブ付き90° フィッティングとドレンホース2本を固定するホースクランプステップ2 図 55 で外したものを使用する。

- 機体から、上下のバイパスホースを外す 図 54。

注 取り外したシャットオフバルブ、T字フィッティング、および上下のバイパスホースは不要です。

バルブアクチュエータを取り外す

- アクチュエータを個別ブームバルブアセンブリのマニホルドに固定しているリテーナを外す 図 56。

注 リテーナの2本の足を寄せながら下へ押すと外れます。

注 アクチュエータとリテーナは、ステップ6と7 バイパスバルブを外して代わりにキャップを取り付ける (ページ 25) で使用します。

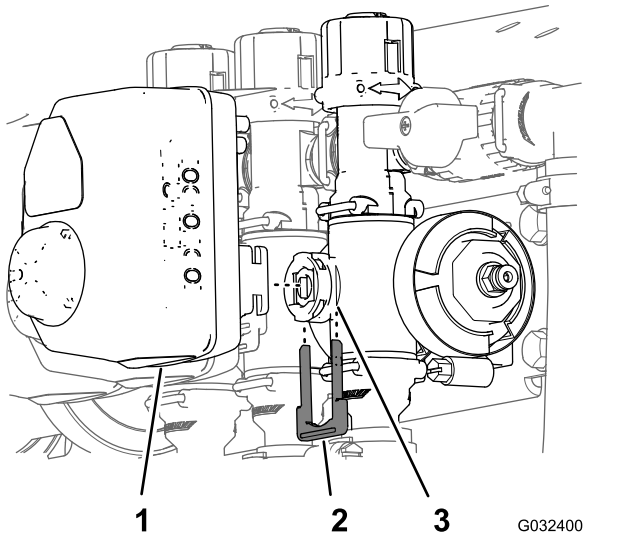


図 56

G032400 g032400

1. アクチュエータ個別ブーム
2. リテーナ
3. ステムポートマニホールドバルブ

2. マニホールドバルブからアクチュエータを取り外す 図 56。

3. 残り2つのバルブアクチュエータについても、1と2を行う。

バイパスバルブを外して代わりにキャップを取り付ける

1. 3つのマニホールドバルブに付いているバイパスバルブ3個を固定しているリテーナ3本を外す 図 57。

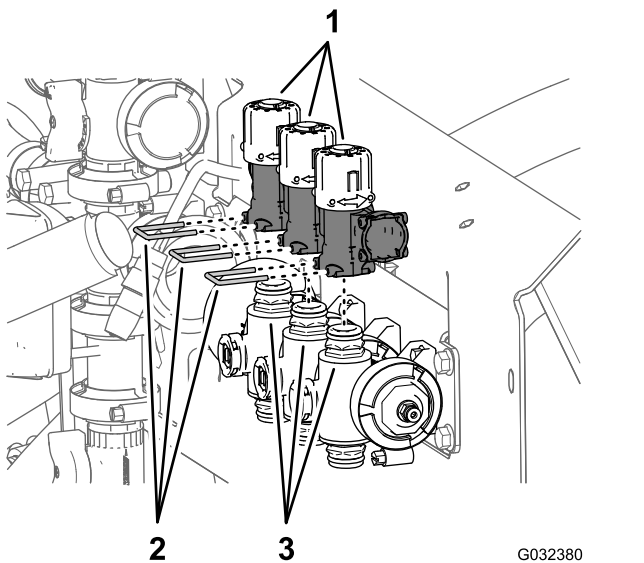


図 57

G032380 g032380

1. バイパスバルブ
2. リテーナ
3. クイックカップラマニホールドバルブ

2. マニホールドバルブのクイックカップラ3個に付いているバイパスバルブ3個を抜き出す 図 57。

注 外したバイパスバルブは廃棄して構いません。

3. マニホールドバルブのクイックカップラの上下のOリングに、クイックカップラのキャップに付いているグリスを塗る 図 58。

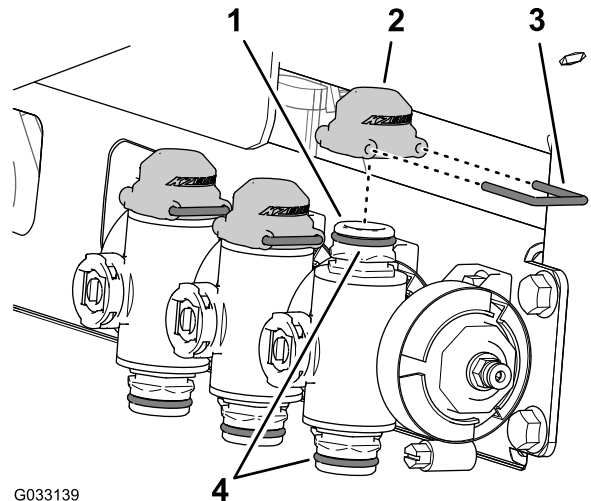


図 58

G033139

g033139

1. クイックカップラマニホールドバルブ
2. キャップクイックカップラ
3. リテーナ
4. Oリング

4. クイックカップラ用キャップ3個をクイックカップラ3個に取り付ける 図 58。

5. リテーナ3本を使ってキャップ個をクイックカップラ個に固定する 図 58。

6. ステップ 2 バルブアクチュエータを取り外す (ページ 24) で外したブームバルブ用カップラを、マニホールドバルブのステムポートに合わせる 図 59。

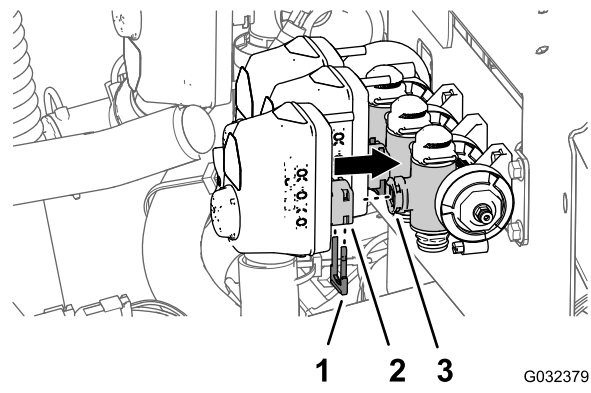


図 59

G032379

g032379

1. リテーナ
2. カップラブームバルブアクチュエータ
3. ステムポートマニホールドバルブ

7. リテーナ 図 59 ステップ 1 バルブアクチュエータを取り外す (ページ 24) で外したものを使用して、

ブームバルブアクチュエータをマニホルドバルブに固定する。

マニホルドマウントからブームバルブを外す

注 取り外したブームバルブは、スプレーバルブ 8、9、10 をバルブマウントに取り付ける (ページ 38) で 10 バルブシステムに取り付けます。

1. 右側ブームバルブをマニホルドマウントに固定しているフランジヘッドボルト 1/4 x 3/4 インチ 2本とロックナット 1/4 インチ 2個を取り外す 図 60。

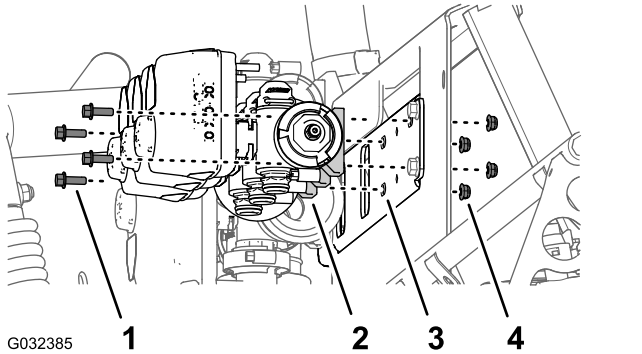


図 60

1. フランジヘッドボルト 5/16 x 3/4 インチ
2. ブームバルブ
3. マニホルドマウント
4. ロックナット 1/4 インチ

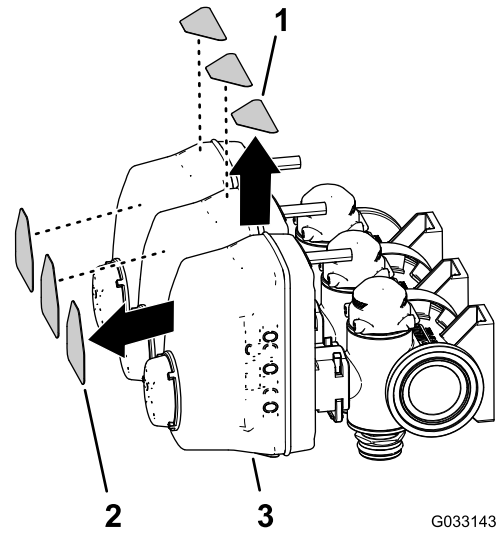


図 61

1. バイパス調整用ステッカー
2. ブームバルブ用ステッカー
3. ブームバルブ

13

ブームを取り外す

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|--------|
| 1 | ケーブルタイ |
|---|--------|

昇降シリンダを取り外す

吊り上げ装置に必要な能力: 91kg

注 廃棄するように明記されていない限り、外したボルト・ナット類はすべて延長キットの取り付けに利用しますから捨てないでください。

1. 所定の能力のあるホイストなどを使って、左または右のブームを支える。
2. 機体後方で、ブーム昇降マニホルドと油圧シリンダから油圧ホースを外す 図 62。

注 ブーム昇降マニホルドと油圧シリンダに異物が侵入しないように、接続部にプラグなどをはめて保護してください。

注 油圧ホースは廃棄してください。

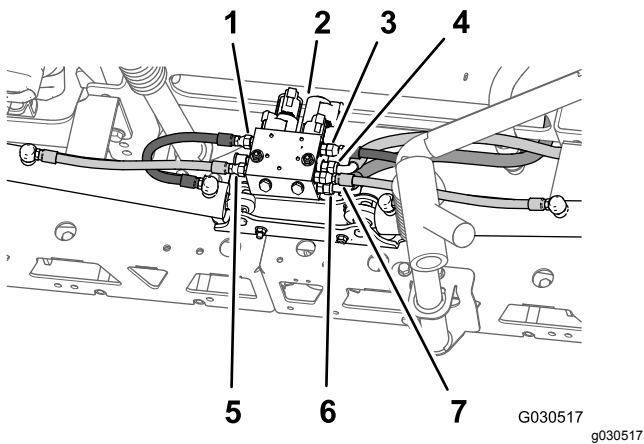


図 62

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 左側伸長動作用ホースポート C3—ブーム昇降マニホルド | 5. 左側収縮動作用ホースポート C3—ブーム昇降マニホルド |
| 2. ブーム昇降マニホルド | 6. 戻り側油圧ホースポート T—ブーム昇降マニホルド |
| 3. 右側伸長動作用ホースポート C1—ブーム昇降マニホルド | 7. 右側収縮動作用ホースポート C2—ブーム昇降マニホルド |
| 4. 高圧側油圧ホースポート P—ブーム昇降マニホルド | |

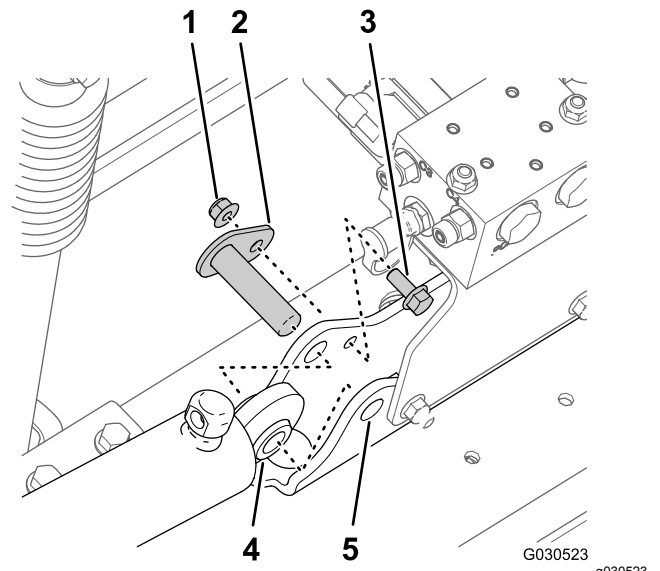


図 64

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| 1. フランジロックナット5/16 イ ンチ | 4. 昇降シリンダ |
| 2. ピボットピン | 5. シリンダマウント |
| 3. フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ | |

3. 昇降シリンダをピボットブラケットに固定しているヘアピンとクレビスピンを取り外す 図 63。

注 ヘアピンとクレビスピン 左右のブームを機体に取り付ける (ページ 42) で取り付けに使用します。

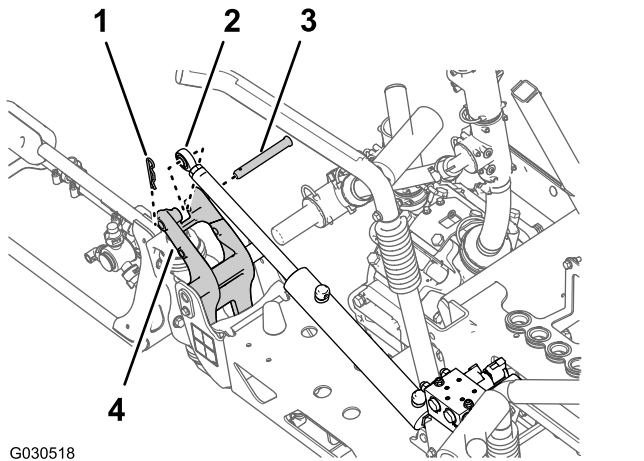


図 63

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. ヘアピン | 3. クレビスピン |
| 2. ロッドのフィッティング昇降シリンダ | 4. ピボットブラケット |

4. ピボットピンをシリンダマウントに固定しているフランジロックナット5/16 インチとフランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチを取り外す 図 64。

5. 機体から、ピボットピンと昇降シリンダを外す 図 64。
6. マシンの反対側の昇降シリンダにも、ステップ 3 と 4 の作業を行う。

左右のブームを取り外す

吊り上げ装置に必要な能力: 91kg

注 飛散防止カバーが搭載している車両では、左右のブームから飛散防止カバーを取り外す必要はありません。

警告

重量物の吊り上げは危険を伴う作業であり、最悪の場合は死亡事故を招く。

重量のある装置やアタッチメントを吊り上げる持ち上げる場合には、必ずそれに適した装置を用い、チェーンなどで確実に吊ること。

注 廃棄するように明記されていない限り、外したボルト・ナット類はすべて延長キットの取り付けに利用しますから捨てないでください。

1. ピボットピンをピボットブラケットに固定しているフランジボルト5/16 x 1 インチ とフランジロックナット5/16 インチを取り外す 図 65。

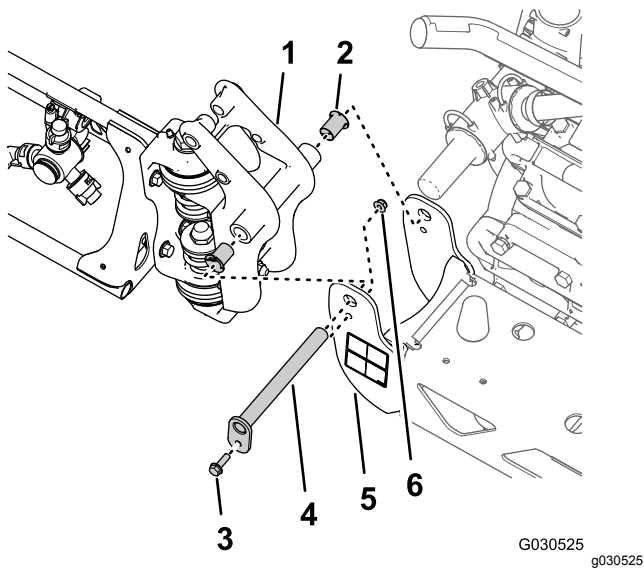


図 65

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. ピボットフィッティング左右 ブーム | 4. ピボットピン |
| 2. ナイロン製フランジブッシュ | 5. ピボットブラケットセンター ブーム |
| 3. フランジボルト5/16 x 1 イ ンチ | 6. フランジロックナット5/16 イ ンチ |

- センターブーム用のピボットブラケット、および、外側ブーム用のピボットフィッティングからピボットピンを抜き取る 図 65。

注 フランジボルト、フランジナット、ピボットピンは **左右のブームを機体に取り付ける (ページ 42)** で使用します。

- センターブームと外側ブームを切り離し、外側ブームを機体から外す 図 65。
- 外側ブームのピボットフィッティングからナイロン製フランジブッシュ2個を外す 図 65。
注 ブッシュは廃棄してください。
- マシンの反対側の外側ブームにも、ステップ 14 昇降シリンダを取り外す (ページ 26) の作業を行う。
- マシンの反対側の外側ブームにも、この項のステップ 14 の作業を行う。

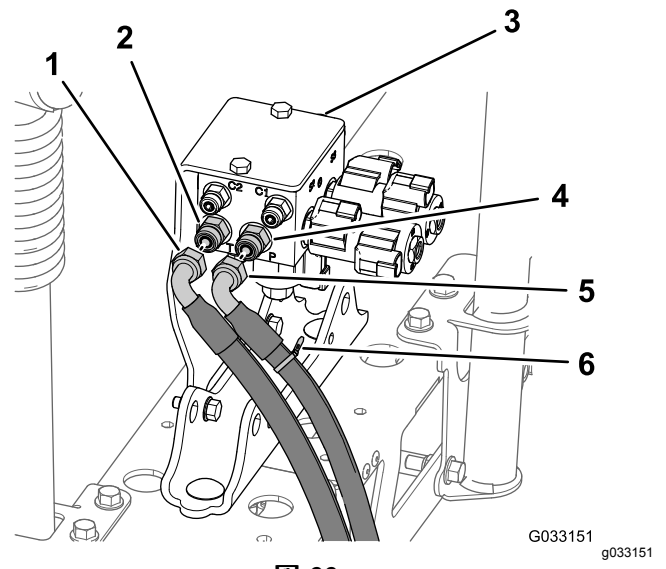


図 66

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 戻り側油圧ホース | 4. ストレートフィッティングポー トP |
| 2. ストレートフィッティングポー トT | 5. 高圧側油圧ホース |
| 3. ブーム昇降マニホルド | 6. ケーブルタイ |

- ブーム昇降マニホルドから、高圧側と戻り側のホースを外す 図 66。

重要 油圧タンクのオイルが排出されないように、リターン側および押圧側油圧ホースのそれぞれの自由端を高い位置にもちあげておく。

- ブーム昇降マニホルド用サポートブラケットをシリンダマウントに固定しているフランジロックナット5/16 インチ2個とフランジヘッドボルト5/16 x 1 インチ2本を外して、機体からマニホルドとブラケットを取り外す 図 67。

注 サポートブラケット、昇降マニホルド、ボルト、ナットは、ステップ1と2 **ブーム昇降マニホルド** を取り付ける (ページ 39) で使用します。

センターブームからブーム昇降マニホルドを外す

- ブーム昇降マニホルドのポートPに接続されている高圧側ホースに、ケーブルタイでマーキングする 図 66。

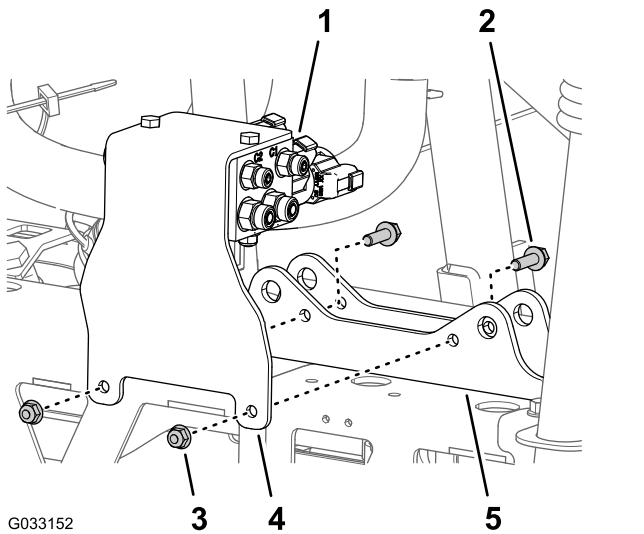


図 67

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. ブーム昇降マニホルド | 4. サポートブラケットブーム昇降マニホルド |
| 2. フランジヘッドボルト5/16 x 1インチ | 5. シリンダマウント |
| 3. フランジロックナット5/16インチ | |

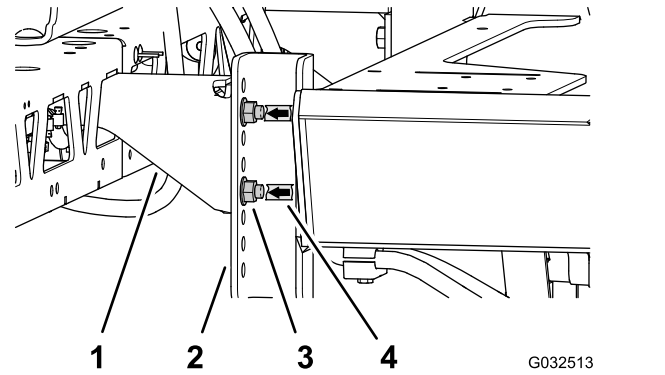


図 68

- | | |
|-------------------|--|
| 1. サポートブラケットセンター | 3. フランジヘッドボルト1/2 x 1-1/4インチとフランジロックナット1/2インチ |
| 2. 取り付け用チャンネル部 機体 | 4. テープによるマーキング |

4. センターブーム用サポートブラケットを機体フレームの取り付け用チャンネル部材に固定しているフランジヘッドボルト1/2 x 1-1/4インチとフランジロックナット1/2インチ4個とを外して、センターブームを機体から外す 図 69。

注 ボルトとロックナットは、新しいセンターブームの取り付けに再使用します。

センターブームを取り外す

吊り上げ装置に必要な能力: 41kg

1. 飛散防止カバーが搭載している車両では、センターブームから飛散防止カバーを取り外してください。
2. 所定の能力のあるホイストなどを使って、センターブームを支える。
3. フランジヘッドボルト1/2 x 1-1/4インチ4本とフランジロックナット1/2インチ4個でセンターブームのサポートブラケットを機体のチャンネル部材に固定している穴の位置を、テープなどでマーキングする 図 68。

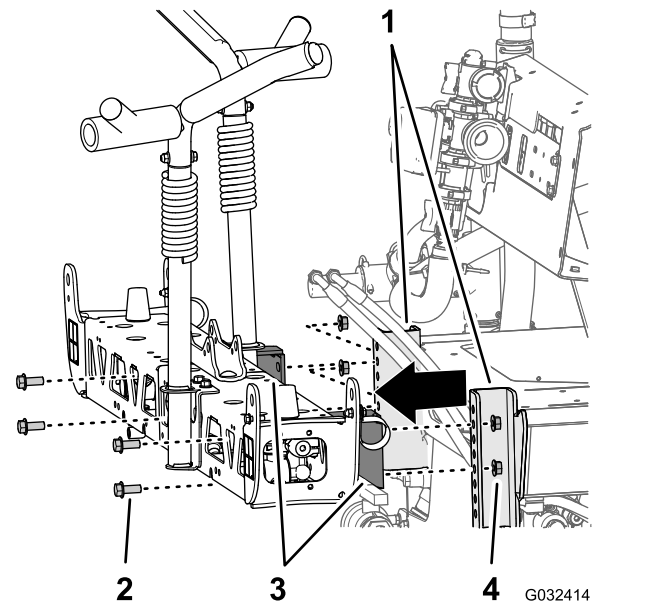


図 69

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. 取り付け用チャンネル部材スプレーヤのフレーム | 3. サポートブラケットセンターブーム |
| 2. フランジヘッドボルト1/4 x 1-1/2インチ | 4. フランジロックナット1/2インチ |

14

センターブームエクステンションを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|-------------------------|
| 2 | フランジヘッドボルト3/8 x 1 インチ |
| 2 | フランジロックナット3/8 インチ |
| 1 | センターブームエクステンション |
| 1 | シリンダマウントワイド |
| 1 | タイプレートワイド |
| 4 | キャリッジボルト1/2 x 1-1/4 インチ |
| 4 | フランジロックナット1/2 インチ |

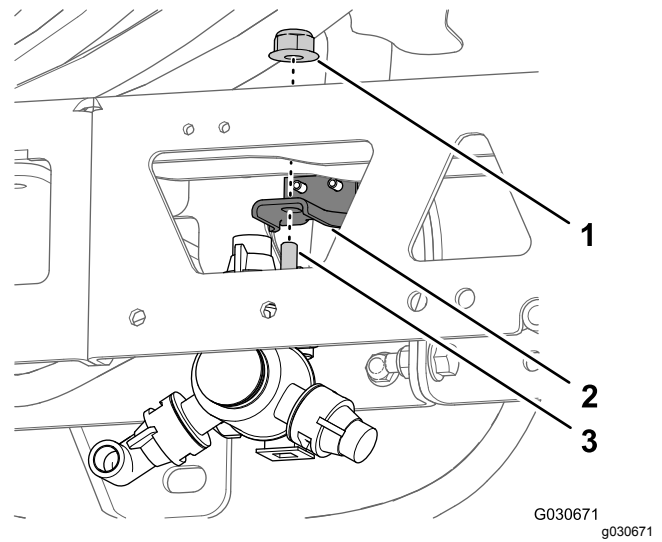


図 71

1. フランジロックナット5/16 イ 3. 六角ヘッドボルト5/16 x 3/4
ンチ
インチスプレーノズル
2. ノズルマウント

スプレーヤのノズルを取り外す

1. センターブーム部で、ノズルをノズルマウントに固定しているフランジロックナット外す 図 70 と 図 71。

注 外したロックナットは、ステップ 6 と ノズルとホースをセンターブームに取り付ける (ページ 34) で使用します。

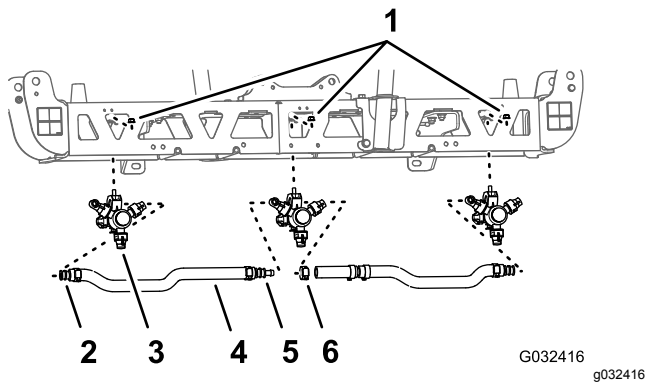


図 70

1. フランジロックナット5/16 イ 4. ホース内径 3/4 インチ
ンチ
2. 片側バーブ付きホースシャ 5. 両側バーブ付きホースシャ
ンク3/4 インチ
3. スプレーノズル 6. ホースクランプ

2. 片側または両側バーブ付きホースシャンク3/4 インチとそのクランプの上半分とをスプレーノズルのボディに固定しているステンレスねじ#12 x 1-1/4 インチを外してバーブ付きホースシャンクとホースをノズルから外す 図 72。

注 クランプを分離する時に上側クランプから外れてくる六角ヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ—ステンレスは再利用しますから捨てないでください。

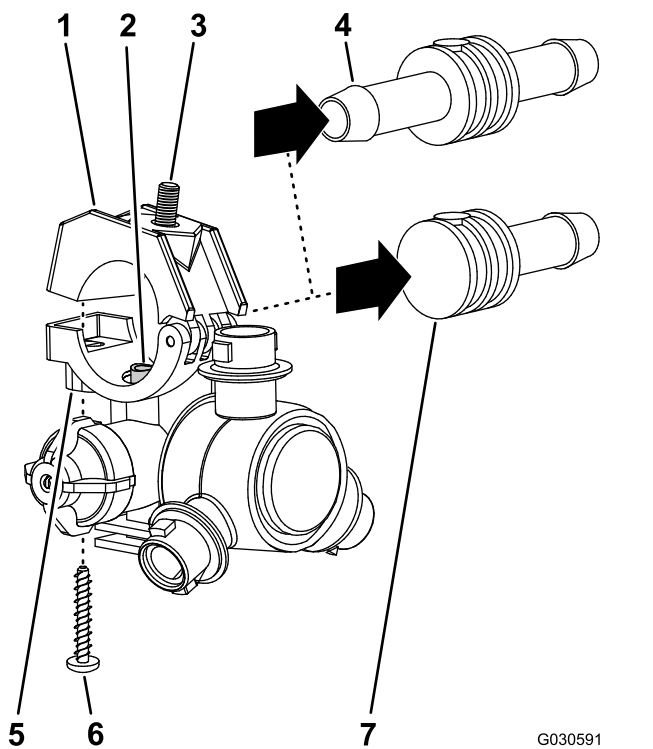


図 72

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. クランプの上半分 | 5. サドルスプレーノズルのボディ |
| 2. トランスファチューブ | 6. ステンレスねじ#12 x 1-1/4 インチ |
| 3. 六角ヘッドボルト5/16 x 3/4 インチステンレス | 7. 片側バーブ付きホースシャック3/4 インチ |
| 4. 両側バーブ付きホースシャック3/4 インチ | |

G030591
g030591

- センターブームからノズルを外す 図 70 と 図 71。
- 他の2個のノズルについても、上記の手順1と2を行う。

注 外したノズル、ステンレスねじ、六角ヘッドボルトは、ステップ 6と7 センターブーム用のノズルとホースを組み立てる (ページ 33) で使用します。

- センターブームから、ホース内径 3/4 インチ、バーブ付きホースシャック、クランプ、バーブ付き字フィッティングを外す 図 70。

注 ホース、ホースシャック、クランプ、字フィッティングは廃棄して構いません。

センターブームからサポートブラケットを外す

吊り上げ装置に必要な能力: 41kg

- 所定の能力のあるホイストなどを使って、センターブームを支える。
- サポートブラケットをセンターブームに固定しているフランジヘッドボルト3/8 x 1 インチ2本とフランジロックナット3/8 インチ2個を外して、ブラケットを取り外す 図 73。

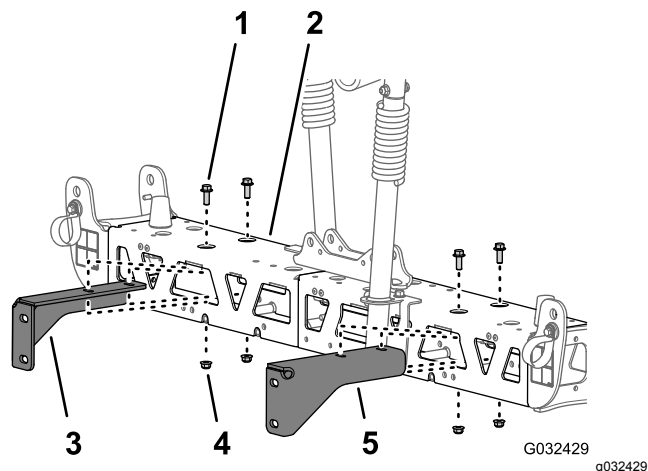


図 73

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. フランジヘッドボルト3/8 x 1 インチ | 4. フランジロックナット3/8 インチ |
| 2. センターブーム | 5. 左側サポートブラケットセンターブーム |
| 3. 右側サポートブラケットセンターブーム) | |

- もうひとつのサポートブラケットをセンターブームに固定しているフランジヘッドボルト3/8 x 1 インチ2本とフランジロックナット3/8 インチ2個を外し、このブラケットも取り外す 図 73。

注 サポートブラケット、ボルト、ロックナットは、ステップ3と4 サポートブラケットをセンターブームに取り付ける (ページ 33) で使用します。

センターブームのトラスを取り外す

- 左右のトラスフレームの垂直フランジを固定しているフランジヘッドボルト3/8 x 1 インチ 2本とロックナット3/8 インチ2個を取り外す 図 74。

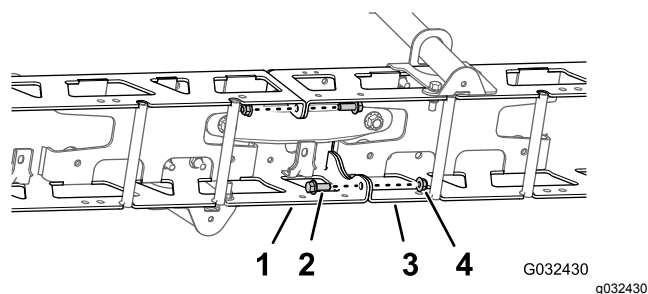


図 74

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 左側トラスフレーム | 3. 右側トラスフレーム |
| 2. フランジヘッドボルト3/8 x 1 インチ | 4. ロックナット3/8 インチ |

- 幅狭のシリンダマウント、左右のトラスフレーム、幅狭のタイプレート固定しているキャリッジボルト1/2 x 1-1/4 インチ 2本とロックナット1/2 インチ 2個を取り外す 図 75。

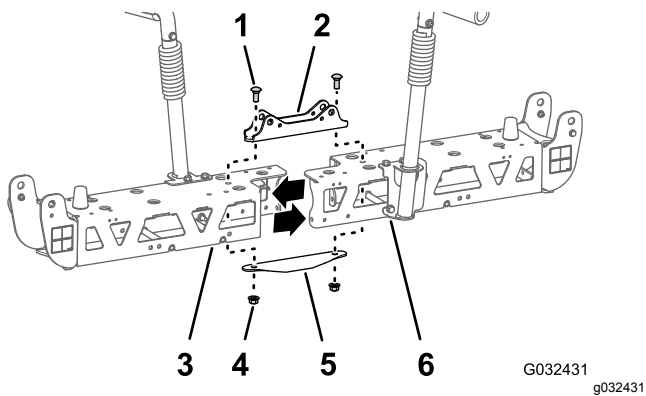


図 75

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. キャリッジボルト 1/2 x 1-1/4 インチ | 4. ロックナット 1/2 インチ |
| 2. シリンダマウント 幅狭 | 5. タイプレート 幅狭 |
| 3. 左側トラスフレーム | 6. 右側トラスフレーム |

注 フランジヘッドボルト、キャリッジボルト、ロックナットは、ステップ2と7 センターブームエクステンションを取り付ける (ページ 32) で使用します。幅狭シリンダマウントと幅狭のタイプレートは、もう使用しません。

- 左右のトラスフレームを分離する。

センターブームエクステンションを取り付ける

- センターブームエクステンションの垂直フランジについている穴を、トラスフレームの穴に合わせる 図 76。

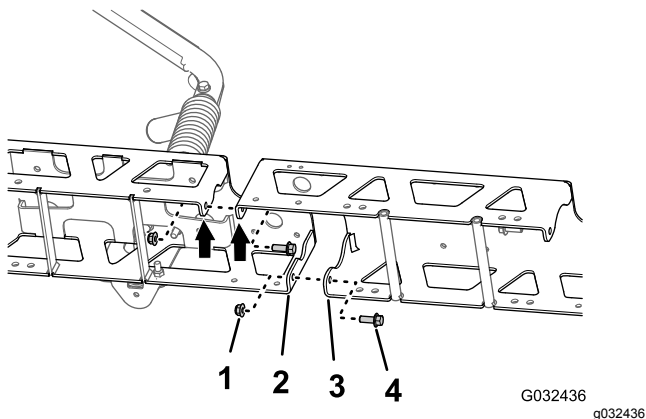


図 76

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. フランジロックナット 3/8 インチ | 3. 垂直フランジセンターブームエクステンション |
| 2. 垂直フランジトラスフレーム | 4. フランジヘッドボルト 3/8 x 1 インチ |

- センターブームエクステンションをトラスフレームに仮組み付けする 図 76 ステップ 1 センターブームのトラスを取り外す (ページ 31) で取り外したフランジヘッドボルト (3/8 x 1 インチ) 2本とフランジロックナット 3/8 インチを使用する。

- センターブームエクステンションの垂直フランジについている穴を、もうひとつのトラスフレームについている穴に合わせる 図 76。
- センターブームエクステンションをこのトラスフレームに仮組み付けする 図 76 ジオリンクスプレシステム仕上げキットに入っているフランジヘッドボルト 3/8 x 1 インチ 2本とフランジロックナット 3/8 インチ 2個を使用する 図 76。
- シリンダマウントの穴を、トラスフレームのセンターラインの穴とセンターブームエクステンションの穴に合わせる 図 77。

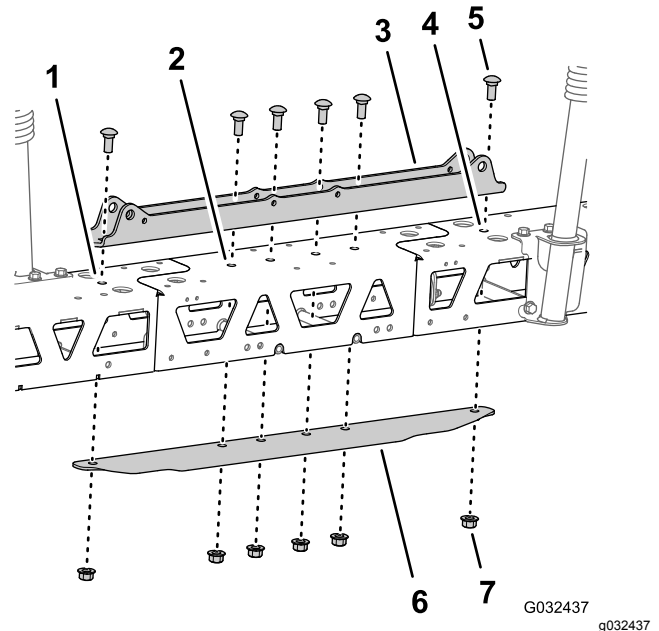


図 77

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 左側トラスフレーム | 5. キャリッジボルト 1/2 x 1-1/4 インチ |
| 2. センターブームエクステンション | 6. タイプレート 幅広 |
| 3. シリンダマウント 幅広 | 7. フランジロックナット 1/2 インチ |
| 4. 右側トラスフレーム | |

- タイプレートを、トラスフレームとセンターブームエクステンションの中に入れ、タイプレートの穴を、トラスフレームのセンターラインの穴とセンターブームエクステンションの穴に合わせる 図 77。
- シリンダマウント、トラス、センターブームエクステンション、タイプレートの組み付けを行うステップ2 センターブームのトラスを取り外す (ページ 31) で外したキャリッジボルト 1/2 x 1-1/4 インチ 2本とフランジロックナット 1/2 インチ 2個と、ジオリンクスプレシステム仕上げキットに入っているキャリッジボルト 1/2 x 1-1/4 インチ 4本とフランジロックナット (1/2 インチ) 4個を使用する 図 77。
- フランジロックナット 3/8 インチを 37 45N·m 4.75.7kg·m = 27 33ft·lb にトルク締めする。
- フランジロックナット 1/2 インチを 91 113N·m 4.75.7kg·m = 67 83ft·lb にトルク締めする。

15

センターブームに取り付けブラケットとスプレーノズルを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|----------------------|
| 2 | スプレーノズル |
| 2 | ホースアセンブリスプレーバルブ5または6 |
| 2 | フランジロックナット5/16 インチ |

サポートブラケットをセンターブームに取り付ける

吊り上げ装置に必要な能力: 55kg

1. 所定の能力のあるホイストなどを使って、センターブームを支える。
2. 図 78 に示すように、右サポートブラケットの穴を右トラスフレームの穴に合わせる。

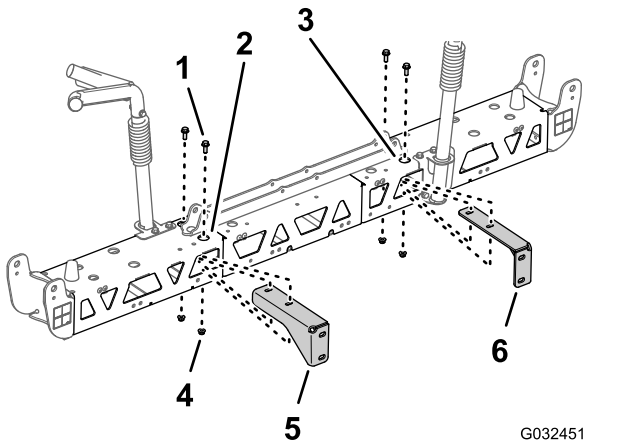


図 78

1. フランジヘッドボルト3/8 x 1 インチ
2. 右側トラスフレームセンターブーム)
3. 左側トラスフレームセンターブーム)
4. フランジロックナット3/8 インチ
5. 右側サポートブラケットセンターブーム)
6. 左側サポートブラケットセンターブーム

3. 右側サポートブラケットを右側トラスフレームに取り付ける図 78 ステップ 2 と 3 センターブームからサポートブラケットを外す (ページ 31) で取り外したフランジヘッドボルト (3/8 x 1 インチ) 2 本とフランジロックナット3/8 インチ 2 個を使用する。
4. 左トラスフレームの左サポートブラケットにも、ステップ 2 と 3 の作業を行う図 78。

5. フランジヘッドボルトとフランジロックナットを 3745N·m 3.74.6kg.m = 2733ft-lb にトルク締めする。

センターブーム用のノズルとホースを組み立てる

1. 適当な吊り上げ装置を使って、新しいセンターブームを作業しやすい高さまで吊り上げる。
2. ジョリンクスプレーシステム仕上げキットに入っているノズル本の、クランプの上半分をサドルに固定しているステンレスねじを外す図 79。

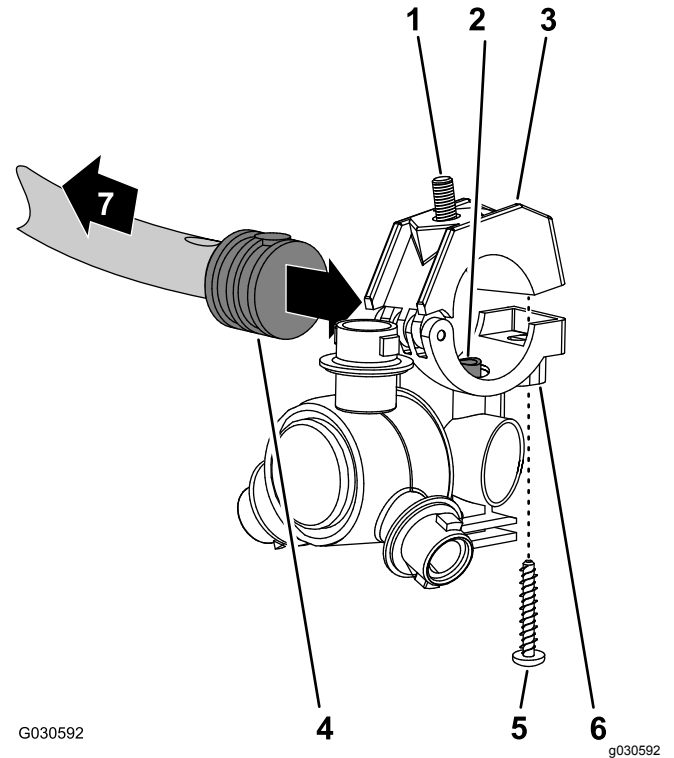


図 79

1. 六角ヘッドボルト5/16 x 3/4
2. トランスファチューブ
3. クランプの上半分
4. 片側バープ付きホースシャック1/2 インチ
5. ステンレスねじ#12 x 1-1/4 インチ
6. スプレーノズルのボディ
7. ブームへ

3. センターブームスプレーバルブ5または6用のホースアセンブリ25cmの端部についている片側バープ付きホースシャックの側面にある穴を探し出す図 79 と 図 80。

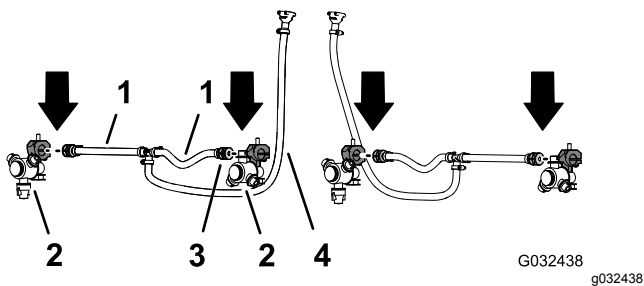


図 80

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. ホース 13 x 250mm スプレーバルブ5または6 | 3. 片側バーブ付きホースシャック 13mm 1/2 インチ |
| 2. スプレーノズル | 4. ホースとバーブ付きカップラ 13 x 810mm 1/2 x 32 インチ スプレーバルブ5または6 |

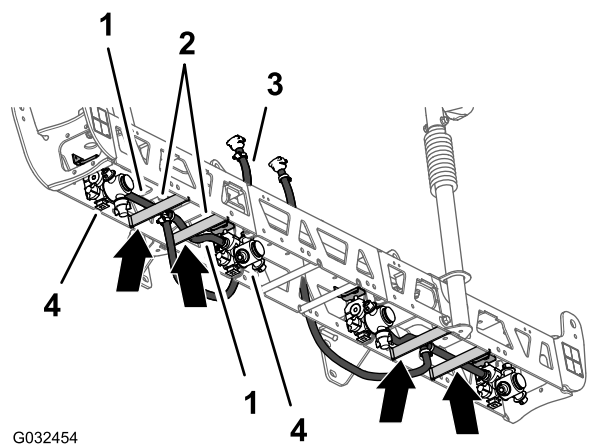


図 81

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1. ホース 13 x 250mm 1/2 x 10 インチ | 3. ホースとバーブ付きカップラ 13 x 810mm 1/2 x 32 インチ |
| 2. トラスのブレース左トラス | 4. スプレーノズル |

4. ノズルのサドルに付いているトランスファチューブ 図 79 を、片側バーブ付きホースシャック 1/2 インチの穴に合わせる。
5. バーブ付きホースシャックにホースクランプの上半分をセットし、クランプとノズルボディ 図 79 を、ステンレスねじ #12 x 1-1/4 インチで固定し、1418N·m 0.250.3kg.m = 2025in·lb にトルク締めする。

重要 ステンレスねじは、ステップ 5 に示されている以上の力で締め付けしないでください。

注 クランプの上半分のくぼみに六角ヘッドボルト 5/16 x 3/4 インチがきちんとはまっていることを確認してください。

6. ステップ 1 と 2 スプレーヤのノズルを取り外す (ページ 30) で外したノズル、六角ボルト、ステンレスねじを使って、ステップ 3 5 を、もう一方のホース 25cm の片側バーブ付きホースシャック 図 79 と 図 80 に対しても行う。
7. ステップ 4 スプレーヤのノズルを取り外す (ページ 30) で外した2つのノズルについて、もう一方のホースアセンブリスプレーバルブ5または6の片側バーブ付きホースシャックに対してステップ 3 5 を、行う 図 79 と 図 80 。

2. ホースとノズルをトラスのブレースの上側に沿って、boom 先端側のノズルマウントへ導く 図 81 。
3. ノズルの六角ヘッドボルト 5/16 x 3/4 インチをノズルマウントの穴に通してノズルをマウントに仮止めするジオリンクスプレースystem 仕上げキットにあるフランジロックナット 5/16 インチを使用する 図 82 。

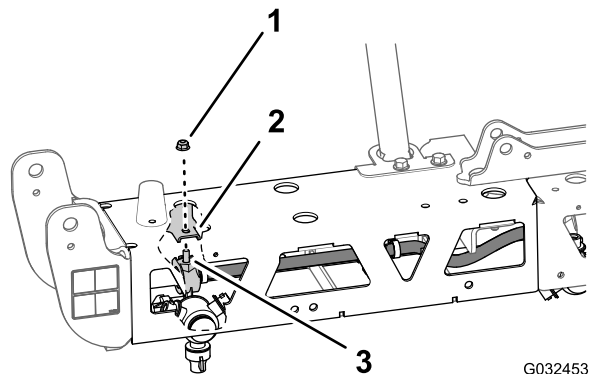


図 82

- | | |
|------------------------|----------------------------------|
| 1. フランジロックナット 5/16 インチ | 3. 六角ヘッドボルト 5/16 x 3/4 インチ ステンレス |
| 2. ノズルマウント外側 | |

ノズルとホースをセンターブームに取り付ける

1. ホース 13 mm 長さ 25cm とノズルのアセンブリを、外側トラスのブレースの間に通す 図 81 。

4. もう一方のホース 13 mm 長さ 25cm とノズルのアセンブリを、外側トラスのブレースの間に通す 図 81 。
5. ホースとノズルをトラスのブレースの上側に沿って、boom 根元側のノズルマウントへ導く 図 81 。
6. ノズルの六角ヘッドボルト 5/16 x 3/4 インチをノズルマウント 図 82 の穴に通してノズルをマウントに仮止めするステップ 1 と 4 スプレーヤのノズルを取り外す (ページ 30) で外したフランジロックナット 5/16 インチを使用する。
7. フランジロックナットを、19.78 25.42N·m 2.02.6kg.m = 175225in·lb にトルク締めする。

8. ホースとバーブ付きカップラ 13 x 810mm1/2 x 32 インチを、センターブームの左右のサポートブラケットのある側へ導く [図 81](#)。
9. もう一方の外側トラスのホースノズルアセンブリについても、ステップ 18 の作業を行う [図 81](#) と [図 82](#)。

16

フローメータと水圧トランスデューサを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|-------------------------|
| 1 | フローメータ |
| 2 | フランジクランプ 76mm3インチ |
| 2 | ガスケット外径 2-1/4 インチ |
| 2 | 縮径アダプタ |
| 1 | フランジクランプ 51mm2インチ |
| 1 | ガスケット外径 1-5/16 インチ |
| 1 | バーブ付きフランジフィッティング1 インチ |
| 1 | ホース1 x 7-1/4 インチ |
| 3 | ホースクランプ |
| 1 | 水圧トランスデューサとマニホールド |
| 1 | ホース1 x 8-1/2 インチ |
| 1 | R クランプ |
| 1 | フランジヘッドボルト1/4 x 3/4 インチ |
| 1 | フランジロックナット1/4 インチ |

フローメータと水圧トランスデューサを組み立てる

1. ステップ 4 コネクタチューブと縮径アダプタを外す (ページ 21) で取り外したガスケット2-1/4 インチと縮径アダプタを、フローメータの矢印の先端側に取り付ける [図 83](#)。

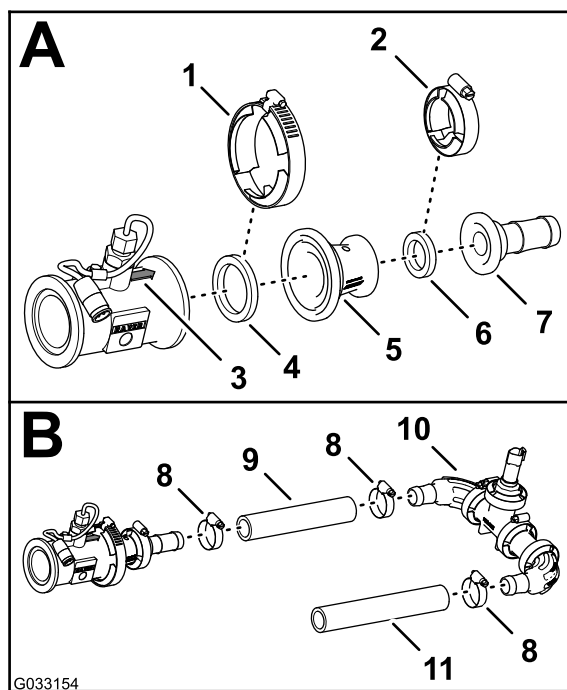


図 83

1. フランジクランプ 76mm3インチ
 2. フランジクランプ 51mm2インチ
 3. 方向矢印
 4. ガスケット外径 2-1/4 インチ
 5. 縮径アダプタ
 6. ガスケット外径 1-5/16 インチ
 7. バーブ付きフランジフィッティング1 インチ
 8. ホースクランプ
 9. ホース1 x 7-1/4 インチ
 10. 水圧トランスデューサとマニホールド
 11. ホース1 x 8-1/2 インチ
2. フローメータとガスケット (外径 2-1/4 インチ) をアダプタ [図 83](#) に取り付けるステップ 2 と 3 [コネクタチューブと縮径アダプタを外す \(ページ 21\)](#) で取り外したフランジクランプ76mmを使用する。
 3. ガスケット2-1/4 インチとバーブ付きのホースフィッティングを、縮径アダプタにセットする [図 83](#)。
 4. フランジクランプ51mm = 2インチを使って、バーブ付きフランジフィッティング、ガスケット、縮径アダプタ [図 83](#) を固定する。
 5. [図 83](#) に示すように、水圧トランスデューサとマニホールドのバーブ付きエルボフィッティングに組み付ける。
 6. ホースクランプ2個を使って、ホースとバーブ付きフィッティングを固定する [図 83](#)。
 7. [図 83](#) に示すように、水圧トランスデューサとマニホールドのもう一方のバーブ付きエルボフィッティングに、ホース1 x 8-1/2 インチを組み付ける。
 8. ホースとバーブ付きフィッティングをホースクランプで固定する [図 83](#)。

フローメータと水圧トランスデューサを機体に取り付ける

1. ステップ 3 コネクタチューブと縮径アダプタを外す (ページ 21) で取り外したガスケット 2-1/4 インチを、フローメータと縮径アダプタマスターコントロールバルブの右側に取り付けられているに取り付ける 図 84。

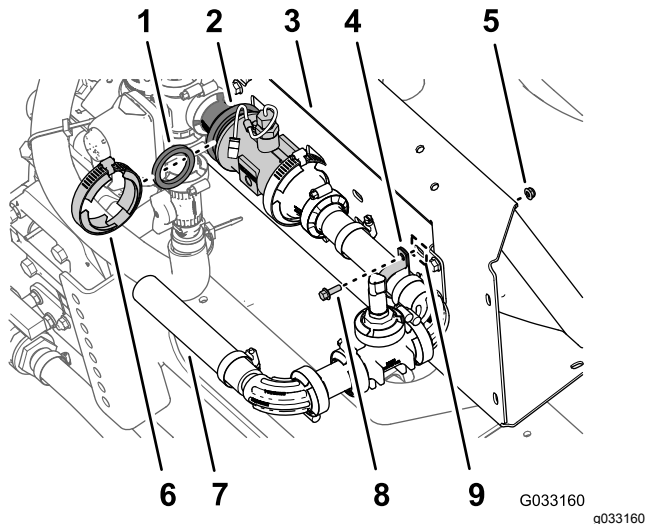


図 84

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. ガスケット外径 2-1/4 インチ | 6. フランジクランプ 76mm3 インチ |
| 2. 縮径アダプタとフローメータのフランジ | 7. ホース 1 x 8-1/2 インチ |
| 3. マニホールドマウント | 8. フランジヘッドボルト 1/4 x 3/4 インチ |
| 4. R クランプ | 9. スロットマニホールドマウント) |
| 5. フランジロックナット 1/4 インチ | |

2. ガスケット、フローメータ、縮径アダプタ 図 84 を、ステップ 2 コネクタチューブと縮径アダプタを外す (ページ 21) で取り外したフランジクランプ 76mm で仮組みする。
3. 水圧トランスデューサとマニホールドをマニホールドマウントのスロットに固定する R クランプ、フランジヘッドボルト 1/4 x 3/4 インチとフランジロックナット 1/4 インチを使用して 図 84 のように取り付ける。
4. ステップ 2 で仮組みしたフランジクランプ本締めする。

17

新しいセンターブームを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

吊り上げ装置に必要な能力: 55kg

1. 所定の能力のある吊り上げ装置を使ってセンターブームを吊り上げ、サポートブラケットについているブーム用の穴を、車両のフレームの取り付けチャンネル部材の 3 番目と 6 番目の穴に合わせる 図 85。

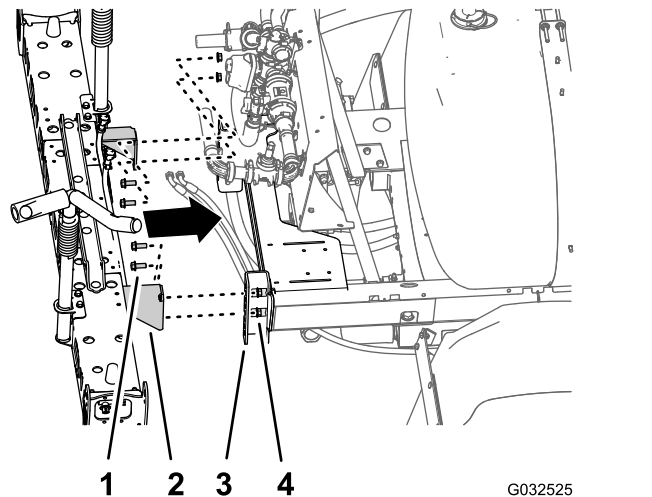


図 85

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. フランジヘッドボルト (1/2 x 1-1/4 インチ) | 3. 取り付け用チャンネル部材スプレーヤのフレーム |
| 2. サポートブラケット 10バルブシステム用のセンターブーム | 4. フランジロックナット 1/2 インチ |
2. センターブームを取り付け用チャンネル部材に組み付ける 図 85 ステップ 4 センターブームを取り外す (ページ 29) で取り外したフランジヘッドボルト 1/2 x 1-1/4 インチ 4 本とフランジロックナット 1/2 インチ 4 個を使用する。
 3. ボルトとナットを 91 113N·m 9.3 11.5kg.m = 67 83ft-lb にトルク締めする。

18

バルブマウントとスプレーバルブを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|--------------------------|
| 1 | バルブマウントスプレーバルブアセンブリ |
| 4 | ボルト 4 x 10mm |
| 1 | 散布コントローラ |
| 4 | フランジロックナット4mm |
| 8 | フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ |
| 8 | フランジロックナット5/16 インチ |
| 1 | ホースクランプ |

散布コントローラをバルブマウントに取り付ける

1. バルブマウントの前側に散布コントローラを取り付ける。40ピンコネクタが外側を向くように取り付けること [図 86](#)。

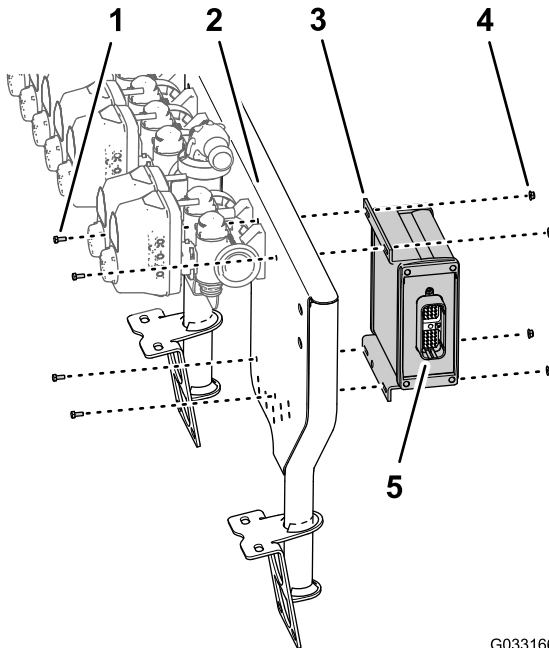


図 86

G033166 g033166

1. ボルト4 x 10mm
2. バルブ10本用マウント
3. 散布コントローラ
4. フランジロックナット4mm
5. 40ピンコネクタ

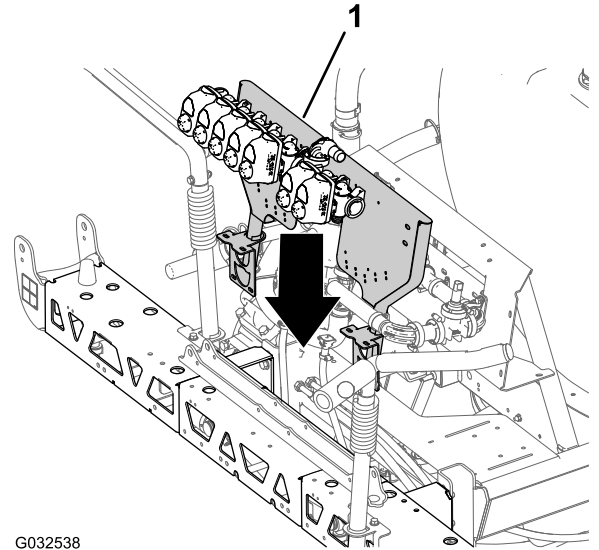
2. 散布コントローラをバルブマウントに取り付ける [図 86](#); ボルト4 x 10mm4本とフランジロックナット4mm4個を使用する。

3. ボルトとナットを234286N・cm0.240.29kg.m = 2125in-lbにトルク締めする。

バルブマウントスプレーバルブアセンブリを機体に組み付ける

吊り上げ装置に必要な能力: 23kg

1. 所定の能力のある昇降装置を使ってバルブマウントスプレーバルブアセンブリを吊り上げ、センターブームに合わせる [図 87](#)。



G032538

g032538

図 87

1. バルブマウントスプレーバルブアセンブリ
-
2. バルブマウントの取り付けブラケットの穴を、センターブームのトラスフレームの穴に合わせる [図 88](#)。

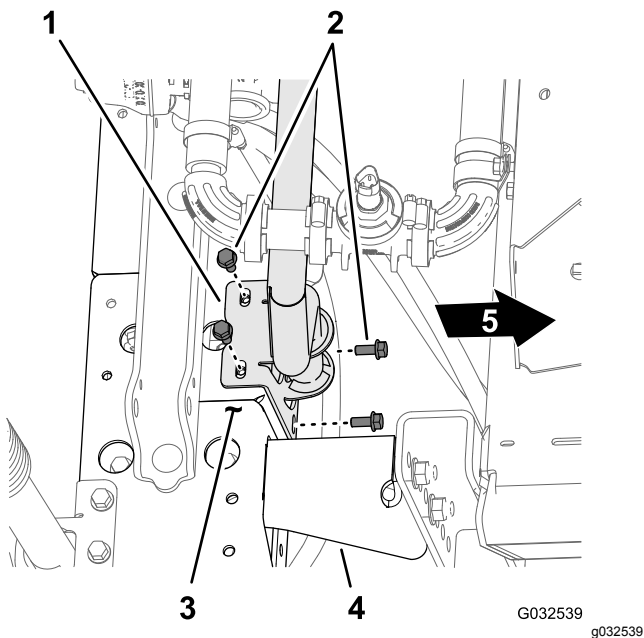


図 88

1. 取り付けブラケットバルブ マウント
2. フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ
3. トラスフレームセンターブーム)
4. サポートブラケット
5. 機体前方

3. バルブマウントをトラスフレームに固定する 図 88 と 図 89 ボルト5/16 x 3/4 インチ4本とフランジロックナット5/16インチ4個を使用する。

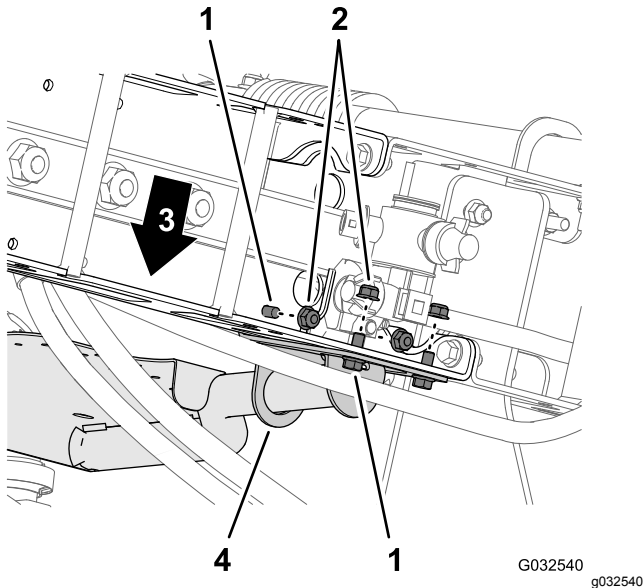


図 89

1. フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ
2. フランジロックナット5/16 インチ
3. 機体前方
4. 取り付けブラケットバルブ マウント

4. もう一方のトラスフレームの取り付けブラケットにも、ステップ 23 の作業を行う。

5. フランジヘッドボルトとフランジロックナットを 19782542N·cm 2.02.6kg.m = 175225in-lb にトルク締めする。

ホースをスプレーバルブマニホルドに組み付ける

1. 図 90 に示すように、ホース1 x 8-1/2 インチを 90 度フランジフィッティングに組み付ける。

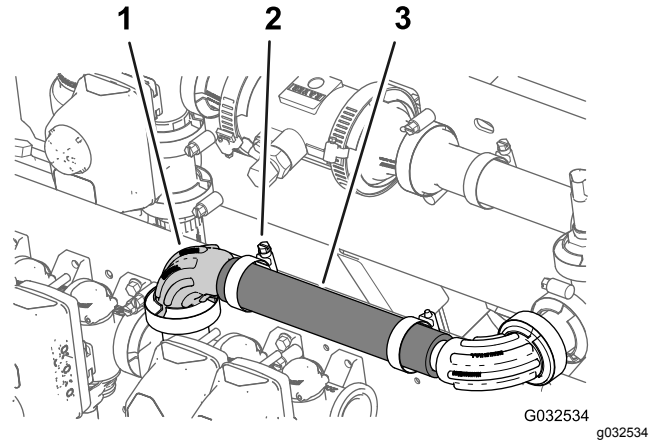


図 90

1. 90度フランジフィッティング 1 インチ
2. ホースクランプ
3. ホース1 x 8-1/2 インチ

2. ホースクランプを使ってホースをフランジフィッティングに固定する 図 90。

スプレーバルブ 8、9、10 をバルブマウントに取り付ける

重要ステップ 3 マニホルドマウントからブームバルブを外す (ページ 26) で外した左ブーム用バルブはノズルバルブ 8 番となり、センターブーム用バルブはノズルバルブ 9 番となり、右ブーム用バルブはノズルバルブ 10 番として利用されます。以降の説明ではそのように取り扱います。

1. 左ブームバルブノズルバルブ 8 番を、ノズルバルブ 7 番のフランジに合わせる 図 91。

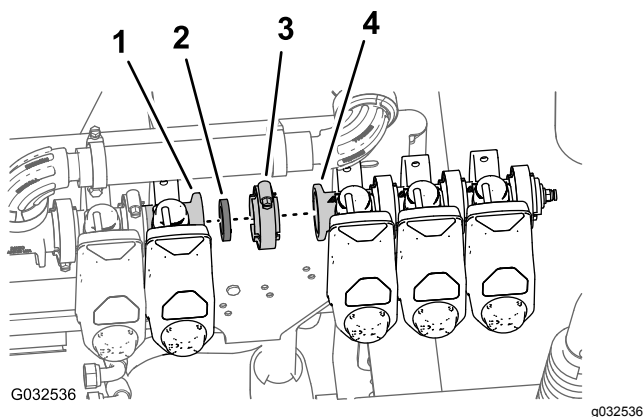


図 91

1. フランジノズルバルブ 7番
2. ガasket
3. フランジクランプ
4. フランジノズルバルブ 8番

2. フランジ付きクランプを使って、ガスケットとノズルバルブ8番を、ノズルバルブ7番に仮止めする 図 91。
3. ノズルバルブ10番をバルブマウントに取り付ける 図 92ステップ 2 マニホルドマウントからboomバルブを外す (ページ 26) で取り外したフランジヘッドボルト1/4 x 3/4 インチ2本とフランジロックナット1/4 インチ2個を使用する。

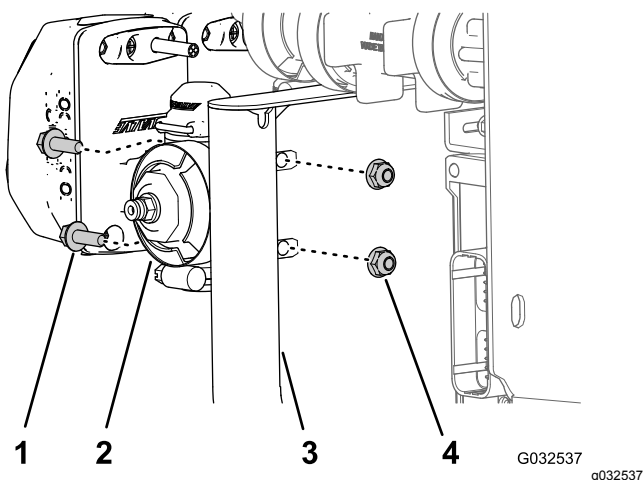


図 92

1. フランジヘッドボルト1/4 x 3/4 インチ
2. ノズルバルブ 10番
3. バルブマウント
4. フランジロックナット1/4 インチ

4. フランジヘッドボルトとロックナットを10.1712.43N·m 1.01.4kg.m = 90120in-lb にトルク締めする。
5. フランジクランプを手締めする。

19

boom昇降シリンダを取り付ける

この作業に必要なパーツ

- | | |
|---|------------------------|
| 4 | 油圧ホース 1/4 x 24-3/4 インチ |
|---|------------------------|

boom昇降マニホルドを取り付ける

1. ステップ 3 センターboomからboom昇降マニホルドを外す (ページ 28) で取り外したboom昇降マニホルド用サポートブラケットを、新しいセンターboomの幅広のシリンダマウントに合わせる 図 93。

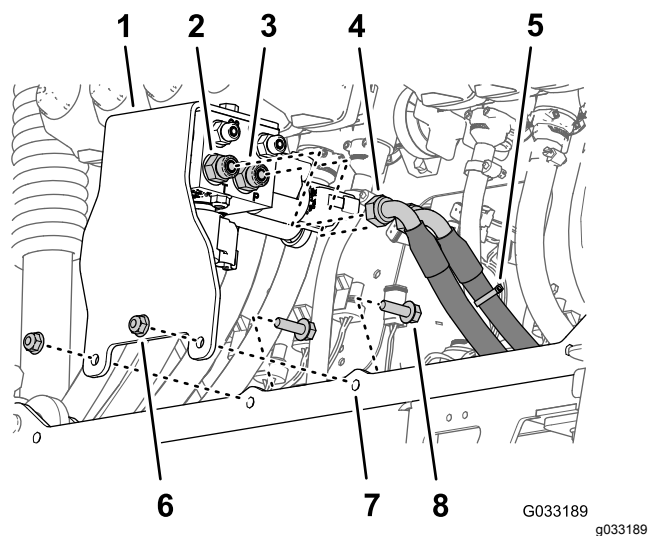


図 93

1. サポートブラケットとboom昇降マニホルド
2. ストレートフィッティングポート
3. ストレートフィッティングポート
4. 戻り側油圧ホース
5. 高圧側油圧ホースケーブルタイでマーキングしたもの
6. フランジロックナット5/16 インチ
7. シリンダマウント幅広
8. フランジヘッドボルト5/16 x 1 インチ

2. サポートブラケットをシリンダマウントに取り付ける 図 93ステップ 3 センターboomからboom昇降マニホルドを外す (ページ 28) で取り外したフランジヘッドボルト5/16 x 1 インチ2本とフランジロックナット5/16 インチを使用する。
3. ボルトとナットを19782542N·cm 2.02.6kg.m = 175225in-lb にトルク締めする。
4. 高圧側油圧ホースケーブルタイでマーキングしたものを、boom昇降マニホルドのポートPIに接続する 図 93。

5. 戻り側油圧ホースを、ブーム昇降マニホールドのポートTに接続する [図 93](#)。
6. 各ホースのスイベルナットを3745N・m3.74.6kg.m = 2733ft-lb にトルク締めする。

昇降シリンダを組み立てる

1. ステップ 4 昇降シリンダを取り外す (ページ 26) で取り外した昇降シリンダの固定側端部を、シリンダマウントの 16mm の穴にセットする [図 94](#)。

注 延びる側のポートと縮む側のポートを間違えないように整列させてください。

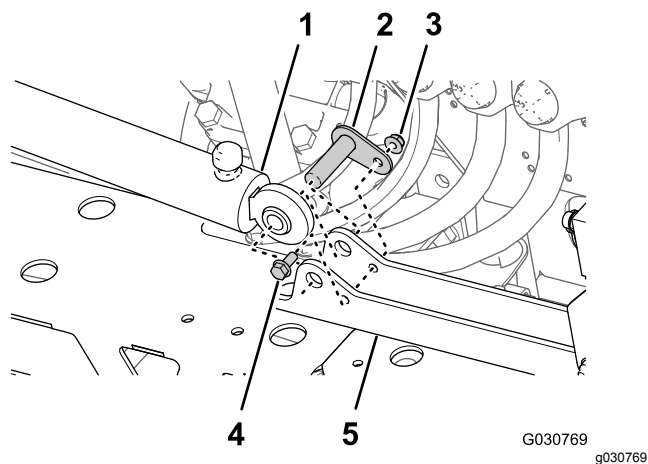


図 94

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. 昇降シリンダ固定側 | 4. フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ |
| 2. ピボットピン | 5. シリンダマウント |
| 3. フランジロックナット5/16 インチ | |

2. シリンダをマウントに組み付けるピボットピン、フランジヘッドボルト、フランジナットを使用する [図 94](#)。
3. ボルトとナットを19782542N・cm2.02.6kg.m = 175225in-lbにトルク締めする。
4. 機体の反対側の昇降シリンダについても [13](#) の作業を行う。

昇降シリンダホースを取り付ける

1. 左側ブーム昇降シリンダの延長動作用ポートとブーム昇降マニホールドのポート C3 との間に、新しい油圧ホース1/4 x 24-3/4 インチを仮止めする [図 95](#)。

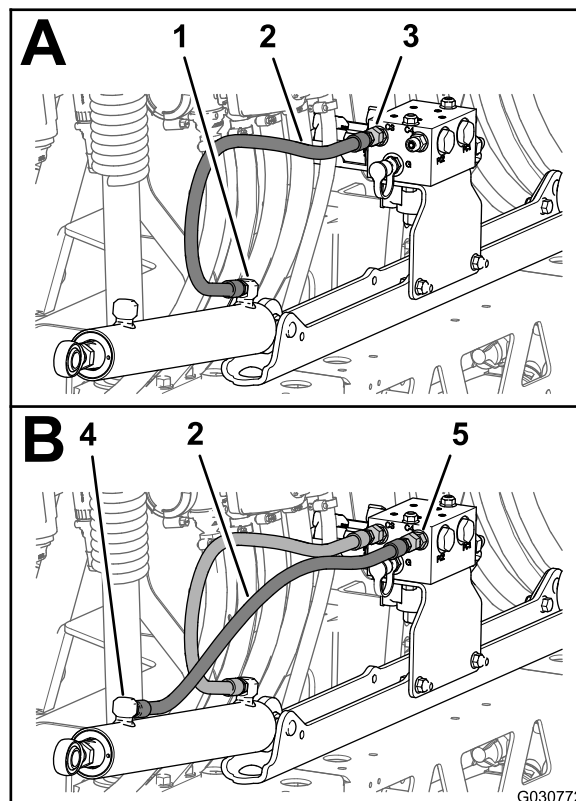


図 95

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 延長動作用ポート左側ブーム昇降シリンダ | 4. 引き込み側ポート左側ブーム昇降シリンダ |
| 2. 油圧ホース1/4 x 24-3/4 インチ | 5. ポート C4ブーム昇降マニホールド |
| 3. ポート C3ブーム昇降マニホールド | |

2. 左側ブーム昇降シリンダの収縮動作用ポートとブーム昇降マニホールドのポート C4 との間に、新しい油圧ホース1/4 x 24-3/4 インチを仮止めする [図 95](#)。
3. 右側ブーム昇降シリンダの延長動作用ポートとブーム昇降マニホールドのポート C1 との間に、新しい油圧ホース1/4 x 24-3/4 インチを仮止めする ([図 96](#))。

20

左右のブームを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|-----------------|
| 4 | ナイロン製フランジブッシュ |
| 1 | ケーブルタイ |
| 1 | 給液ホースアセンブリ188cm |
| 1 | 給液ホースアセンブリ234cm |
| 1 | 給液ホースアセンブリ279cm |

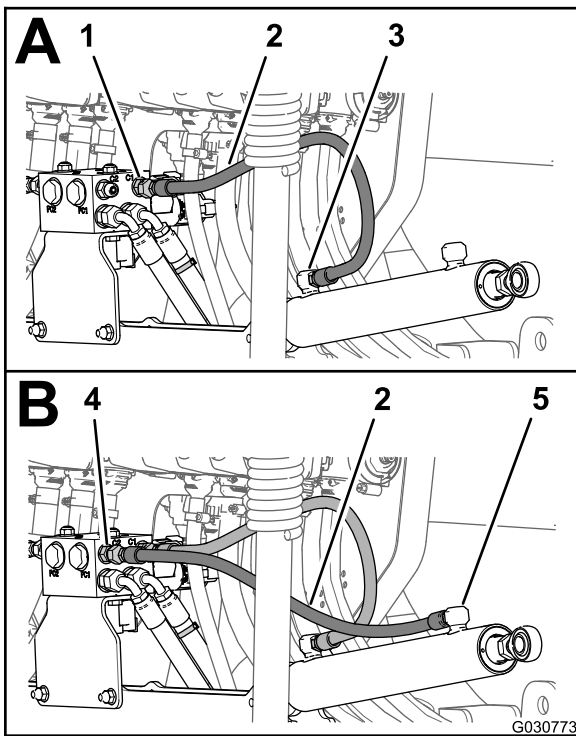


図 96

1. ポート C1ブーム昇降マニホルド
 2. 油圧ホース1/4 x 24-3/4 インチ
 3. 延長動作用ポート右側ブーム昇降シリンダ
 4. ポート C2ブーム昇降マニホルド
 5. 収縮動作用ポート右側ブーム昇降シリンダ
4. 右側ブーム昇降シリンダの収縮動作用ポートとブーム昇降マニホルドのポート C2 との間に、新しい油圧ホース1/4 x 24-3/4 インチを仮止めする 図 96。
 5. 昇降シリンダの延長動作用および収縮動作用のポートのホースフィッティング 図 95 と 図 96 を $2126\text{N}\cdot\text{m}$ $2.12.6\text{kg}\cdot\text{m} = 1519\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
 6. 昇降マニホルドのホースのスイベルナット 図 95 と 図 96 を $2430\text{N}\cdot\text{m}$ $2.43.0\text{kg}\cdot\text{m} = 1722\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。

左右のブームからスプレーノズルを外す

1. ふたつのノズルの間でホースを切断する 図 97。

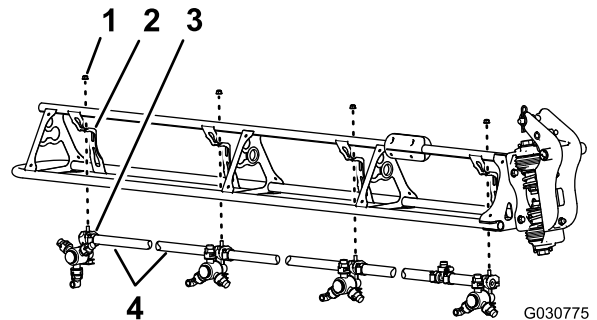


図 97

1. フランジロックナット5/16 インチ
2. ノズルサポート
3. スプレーノズル
4. ホース内径 3/4 インチ

2. ノズルをノズルサポートに固定しているフランジロックナット5/16 インチを外す 図 97。
3. 他の3個のノズルについても、上記の手順2と1を行う。

注 外したフランジロックナットとノズルは **左右ブームの散布ノズルを取り付ける (ページ 48)** で使用しますので捨てないでください。

注 機体から外したホース、クランプ、T字フィッティングは廃棄してください。

4. 反対側のブームについても、23の作業を行う。
5. ステップ1で取り外した8個のノズル全部について片側または両側バーブ付きホースシャンク3/4 インチとそのクランプの上半分とを各ノズルのボディに固定しているステンレスねじ#12 x 1-1/4 インチを外してバーブ付きホースシャンクをから外す 図 98。

注 クランプを分離する時に上側クランプから外れてくる六角ヘッドボルト5/16 x 3/4 インチステンレスは再利用しますから捨てないでください。

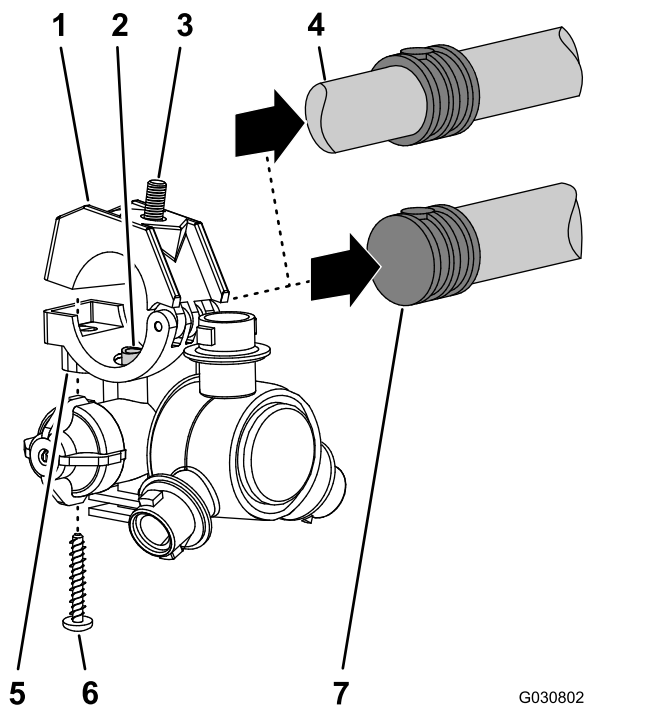


図 98

G030802 g030802

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. クランプの上半分 | 5. スプレーノズルのボディ |
| 2. トランスファチューブ | 6. ステンレスねじ#12 x 1-1/4 インチ |
| 3. 六角ヘッドボルト5/16 x 3/4 インチステンレス | 7. 片側バーブ付きホースシャック3/4 インチホース |
| 4. 両側バーブ付きホースシャック3/4 インチホース | |

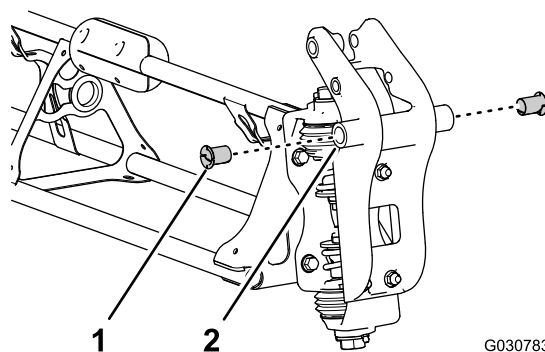


図 99

G030783 g030783

1. ナイロン製フランジブッシュ 2. ピボットフィッティング左右ブーム

3. ブッシュを、センターブームの端部にあるピボットブラケットのフランジについている穴に合わせる [図 100](#)。

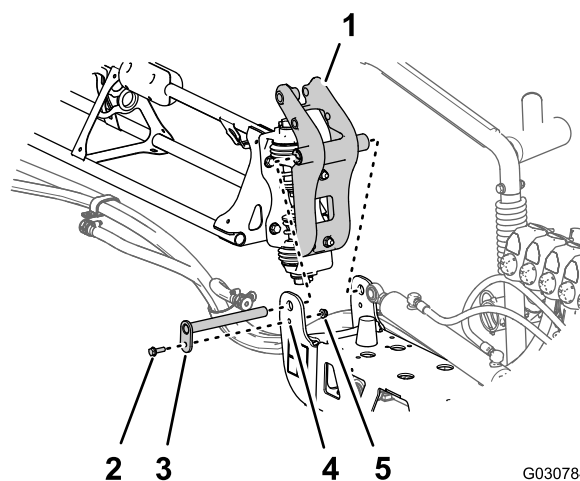


図 100

G030784 g030784

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. ピボットフィッティング左右ブーム | 4. ピボットブラケットセンターブーム |
| 2. フランジボルト5/16 x 1 インチ | 5. フランジロックナット5/16 インチ |
| 3. ピボットピン | |

4. ピボットフィッティングをピボットブラケットに取り付けるステップ [1](#)と[2](#) **左右のブームを取り外す** ([ページ 27](#))で取り外したピボットピン、フランジボルト5/16 x 1 インチとフランジロックナット5/16 インチを使用する。
5. ボルトとナットを19.7825.42 N·m2.02.6kg.m = 175225in-lbにトルク締めする。
6. 昇降シリンダのロッドの先端を、ピボットフィッティングのホーンツノの穴25mmに合わせる [図 101](#)。

左右のブームを機体に取り付ける

吊り上げ装置に必要な能力: 91kg

1. 所定の能力のあるホイストなどを使って、左または右のブームを吊り上げる。
2. ピボットフィッティングの両側にある 31.8mm の穴に、ナイロン製のフランジブッシュを入れる [図 99](#)。

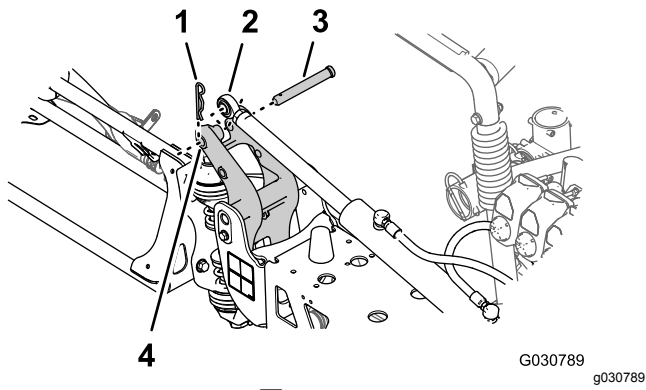


図 101

- | | |
|-----------------|----------------------------------|
| 1. ヘアピン | 3. クレビスピン |
| 2. ロッドの先端昇降シリンダ | 4. 25mm の穴 — ピボット フィッティングのホーン |

-
7. 昇降シリンダをピボットフィッティングに固定するクレビスピンとヘアピン [図 101](#) ステップ 3 昇降シリンダを取り外す ([ページ 26](#)) で外したものを使用する。
 8. 機体の反対側の外側ブームにも、ステップ 17 の作業を行う。

21

散布ノズル用ホースを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|-----------------|
| 2 | 給液ホースアセンブリ279cm |
| 2 | 給液ホースアセンブリ234cm |
| 4 | 給液ホースアセンブリ188cm |
| 2 | 給液ホースアセンブリ81cm |

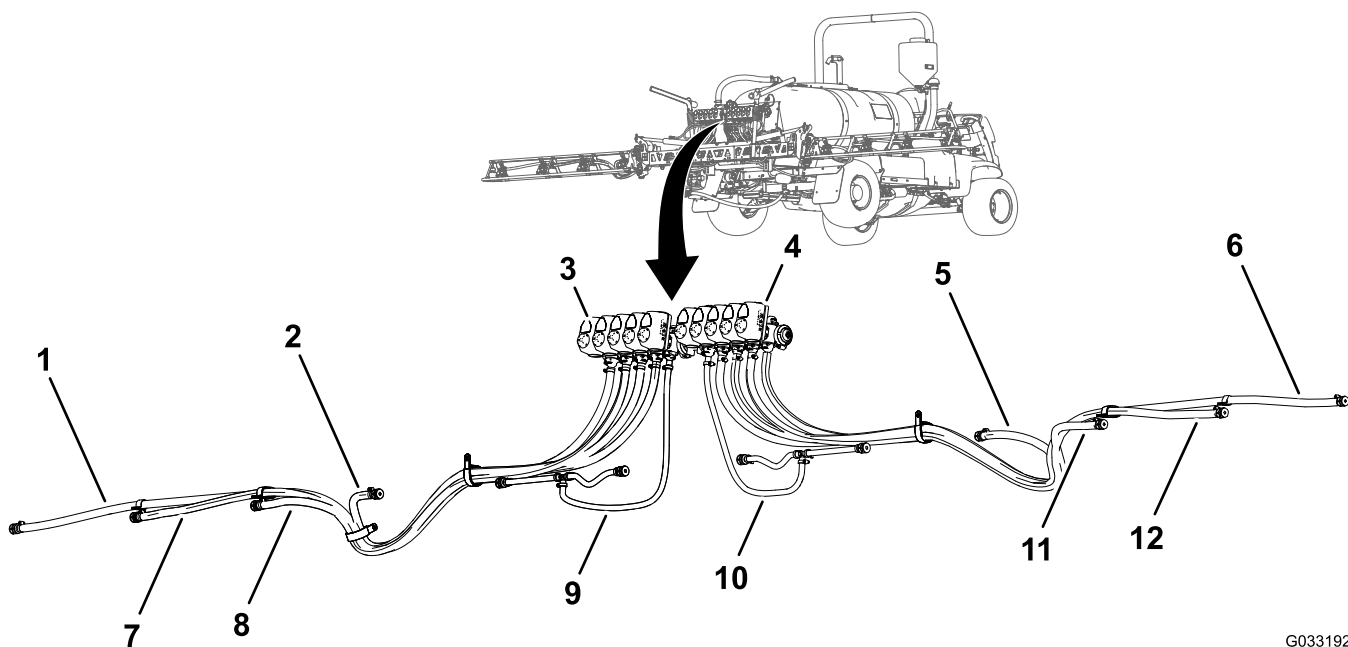
各散布ノズル用ホースの取り付け位置を確認する

各ホースの取り付け位置をホースの長さで確認する [図 102](#)

ホース取り付け位置確認表

| ノズルの位置左ブーム | ノズルの位置センターブーム | ノズルの位置右ブーム |
|-------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|
| 散布ノズル 1ノズルバルブ 1給液ホース 279cm | 散布ノズル と6ノズルバルブ 5給液ホース 81cm枝ホース本付き | 散布ノズル 9ノズルバルブ 7給液ホース 188cm |
| 散布ノズル 2ノズルバルブ 2給液ホース 234cm | 散布ノズル 7と8ノズルバルブ 6給液ホース 81cm枝ホース本付き | 散布ノズル 10ノズルバルブ 8給液ホース 188cm |
| 散布ノズル 3ノズルバルブ 3給液ホース 188cm | | 散布ノズル 11ノズルバルブ 9給液ホース 234cm |
| 散布ノズル 4ノズルバルブ 4給液ホース 188cm | | 散布ノズル 12ノズルバルブ 10給液ホース 279cm |

注 ノズルバルブの位置については [図 103](#) 各ホースをノズルバルブ~4番に取り付ける。(ページ 46)、[図 104](#) ホースをノズルバルブ5および6番に取り付ける。(ページ 46)、および[図 105](#) 各ホースをノズルバルブ7~10番に取り付ける。(ページ 47)を参照してください。



G033192
g033192

図 102

- | | | |
|----------------------|-----------------------|------------------------|
| 1. 給液ホース279cm 散布ノズル | 5. 給液ホース188cm 散布ノズル9 | 9. 給液ホース81cm 散布ノズルと6 |
| 2. 給液ホース188cm 散布ノズル4 | 6. 給液ホース279cm 散布ノズル12 | 10. 給液ホース81cm 散布ノズル7と8 |
| 3. ノズルバルブ 1番 | 7. 給液ホース234cm 散布ノズル2 | 11. 給液ホース188cm 散布ノズル10 |
| 4. ノズルバルブ 10番 | 8. 給液ホース188cm 散布ノズル3 | 12. 給液ホース234cm 散布ノズル11 |

各ホースをノズルバルブ~4番に取り付ける。

1. 給液ホース279cmのバーブ付きストレートフィッティングを、ノズルバルブ1番のカップラに組み付ける [図 103](#)。

注 バーブ付きフィッティングはカップラに完全に差し込んでください。

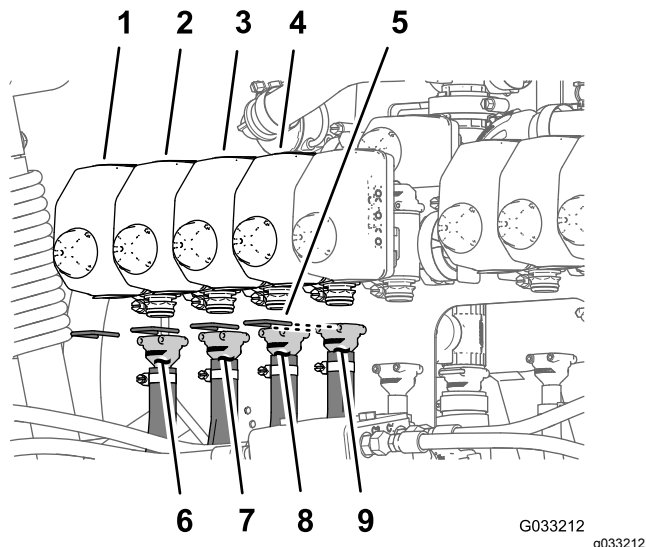


図 103

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. ノズルバルブ 1番 | 6. 給液ホースアセンブリ279cm |
| 2. ノズルバルブ 2番 | 7. 給液ホースアセンブリ234cm |
| 3. ノズルバルブ 3番 | 8. 給液ホースアセンブリ188cm |
| 4. ノズルバルブ 4番 | 9. 給液ホースアセンブリ188cm |
| 5. リテーナ | |

2. リテーナを使って、バーブ付きフィッティングをバルブに固定する [図 103](#)。

3. 給液ホース234cmのバーブ付きストレートフィッティングを、ノズルバルブ2番のカップラに組み付ける [図 103](#)。

注 バーブ付きフィッティングはカップラに完全に差し込んでください。

4. リテーナを使って、バーブ付きフィッティングをバルブに固定する [図 103](#)。

5. 給液ホース188cmのバーブ付きストレートフィッティングを、ノズルバルブ3番のカップラに組み付ける [図 103](#)。

注 バーブ付きフィッティングはカップラに完全に差し込んでください。

6. リテーナを使って、バーブ付きフィッティングをバルブに固定する [図 103](#)。

7. 給液ホース188cmのバーブ付きストレートフィッティングを、ノズルバルブ4番のカップラに組み付ける [図 103](#)。

注 バーブ付きフィッティングはカップラに完全に差し込んでください。

8. リテーナを使って、バーブ付きフィッティングをバルブに固定する [図 103](#)。

ホースをノズルバルブ5および6番に取り付ける。

注 給液ホースアセンブリ81cmにはT字フィッティング、枝ホース本、バーブ付きホースシャंक本が付きまます。

1. 給液ホース81cmのバーブ付きストレートフィッティングを、ノズルバルブ5番のカップラに組み付ける [図 104](#)。

注 バーブ付きフィッティングはカップラに完全に差し込んでください。

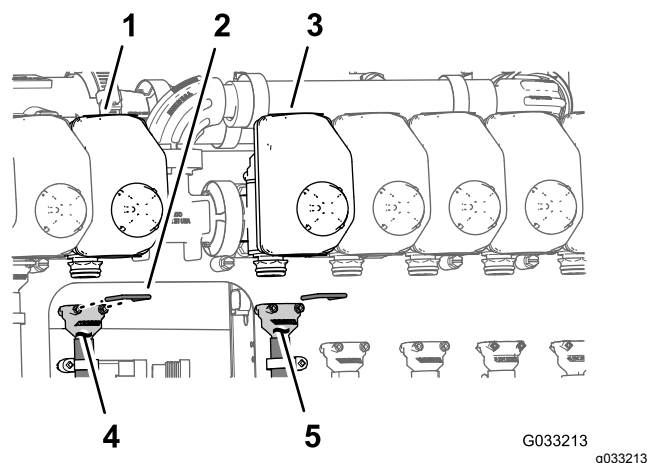


図 104

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. ノズルバルブ 5番 | 4. 給液ホースアセンブリ81cm |
| 2. リテーナ | 5. 給液ホースアセンブリ81cm |
| 3. ノズルバルブ 6番 | |

2. リテーナを使って、バーブ付きフィッティングをバルブに固定する [図 104](#)。

3. 給液ホース81cmのバーブ付きストレートフィッティングを、ノズルバルブ6番のカップラに組み付ける [図 104](#)。

注 バーブ付きフィッティングはカップラに完全に差し込んでください。

4. リテーナを使って、バーブ付きフィッティングをバルブに固定する [図 104](#)。

各ホースをノズルバルブ710 番に取り付ける。

1. 給液ホース188cmのバーブ付きストレートフィッティングを、ノズルバルブ7番のカップラに組み付ける [図 105](#)。

注 バーブ付きフィッティングはカップラに完全に差し込んでください。

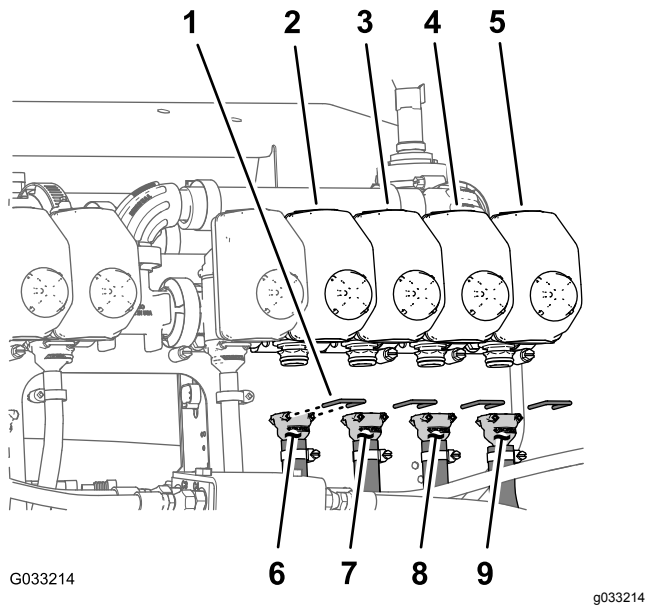


図 105

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. リテーナ | 6. 給液ホースアセンブリ188cm |
| 2. ノズルバルブ 7番 | 7. 給液ホースアセンブリ188cm |
| 3. ノズルバルブ 8番 | 8. 給液ホースアセンブリ234cm |
| 4. ノズルバルブ 9番 | 9. 給液ホースアセンブリ279cm |
| 5. ノズルバルブ 10番 | |

2. リテーナを使って、バーブ付きフィッティングをバルブに固定する [図 105](#)。

3. 給液ホース188cmのバーブ付きストレートフィッティングを、ノズルバルブ8番のカップラに組み付ける [図 105](#)。

注 バーブ付きフィッティングはカップラに完全に差し込んでください。

4. リテーナを使って、バーブ付きフィッティングをバルブに固定する [図 105](#)。

5. 給液ホース234cmのバーブ付きストレートフィッティングを、ノズルバルブ9番のカップラに組み付ける [図 105](#)。

注 バーブ付きフィッティングはカップラに完全に差し込んでください。

6. リテーナを使って、バーブ付きフィッティングをバルブに固定する [図 105](#)。

7. 給液ホース279cmのバーブ付きストレートフィッティングを、ノズルバルブ10番のカップラに組み付ける [図 105](#)。

注 バーブ付きフィッティングはカップラに完全に差し込んでください。

8. リテーナを使って、バーブ付きフィッティングをバルブに固定する [図 105](#)。

給液ホースを散布ノズルへ配設する

1. 散布ノズル1、2、3、4番用のホースを、センターブームの左端にあるR クランプに通す [図 106](#) と [図 107](#)。

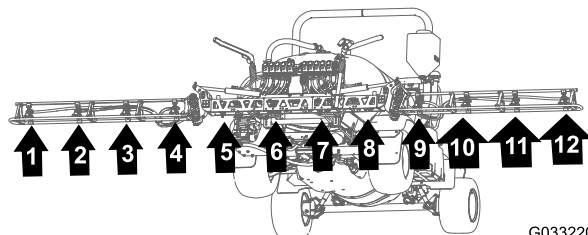


図 106

G033220
g033220

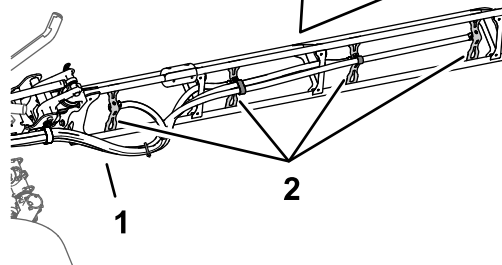
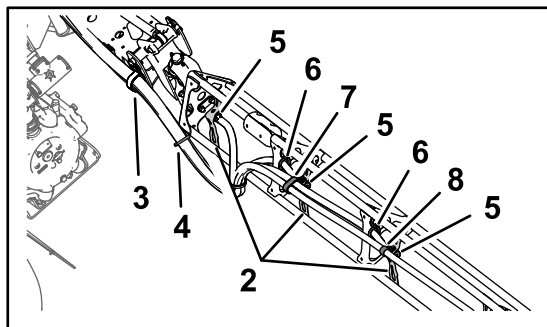


図 107

G033190
g033190

- | | |
|------------|--------------------------|
| 1. ホース | 5. 片側バーブ付きホースシャック1/2 インチ |
| 2. ノズルサポート | 6. グロメット |
| 3. R クランプ | 7. ダブル R クランプ |
| 4. ケーブルタイ | 8. シングル R クランプ |

2. 散布ノズル7、8、9、10番用のホースを、センターブームの右端にあるR クランプに通す [図 106](#) と [図 107](#)。

3. 図 106と図 107のように、給液ホース279cmとバーブ付きホースシャック3/4 インチをブームに沿って散布ノズル10番へ配設する。
4. 図 106と図 107のように、給液ホース234cmとバーブ付きホースシャック3/4 インチをブームに沿って散布ノズル29番へ配設する。
5. 図 106と図 107のように、給液ホース188cmとバーブ付きホースシャック3/4 インチをブームに沿って散布ノズル3番と8番へ配設する。

注 各ホースを、チューブフレームブラケットの下側後部のグロメットに通す。

6. 図 106と図 107のように、給液ホース188cmとバーブ付きホースシャック3/4 インチをブームに沿って散布ノズル4番と7番へ配設する。

注 各ホースを、チューブフレームブラケットの下側後部のグロメットに通す。

7. 散布ノズル用のホース4本をケーブルタイで 図 107のようにまとめる。

2. バーブ付きホースシャックにホースクランプの上半分をセットし、クランプとノズルボディ 図 108を、ステンレスねじ#12 x 1-1/4 インチで固定し、1418N·m0.250.3kg.m = 2025in·lbにトルク締めする。

注 クランプの上半分のくぼみに六角ヘッドボルト5/16 x 3/4 インチがきちんとはまっていることを確認してください。

3. 以下の要領で、左右のブームにスプレーノズルを取り付ける

- ノズル位置1番と4番で、ノズルマウントにノズルを組み付ける 図 109のAステップ2 左右のブームからスプレーノズルを外す (ページ 41)で外したフランジロックナット5/16 インチを使用する。
- ノズル位置2番と3番で、ノズルマウントにノズルを組み付ける 図 109のAとBステップ2 左右のブームからスプレーノズルを外す (ページ 41)で外したフランジロックナット5/16 インチを使用する。

左右ブームの散布ノズルを取り付ける

1. ノズルのサドルに付いているトランスファチューブ 図 108を、片側バーブ付きホースシャック1/2 インチの側面の穴に合わせる。

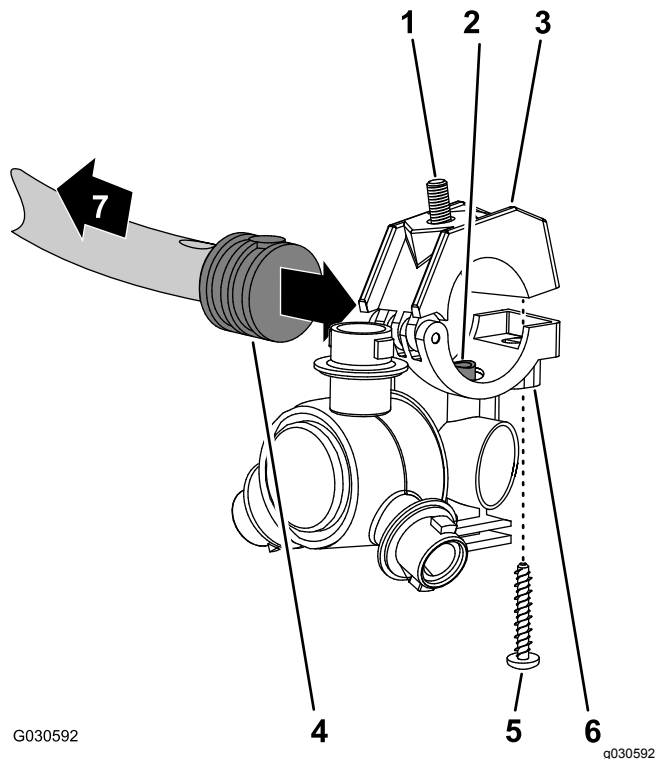


図 108

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 六角ヘッドボルト5/16 x 3/4 インチステンレス | 5. ステンレスねじ#12 x 1-1/4 インチ |
| 2. トランスファチューブ | 6. スプレーノズルのボディ |
| 3. クランプの上半分 | 7. ブームへ |
| 4. 片側バーブ付きホースシャック1/2 インチ | |

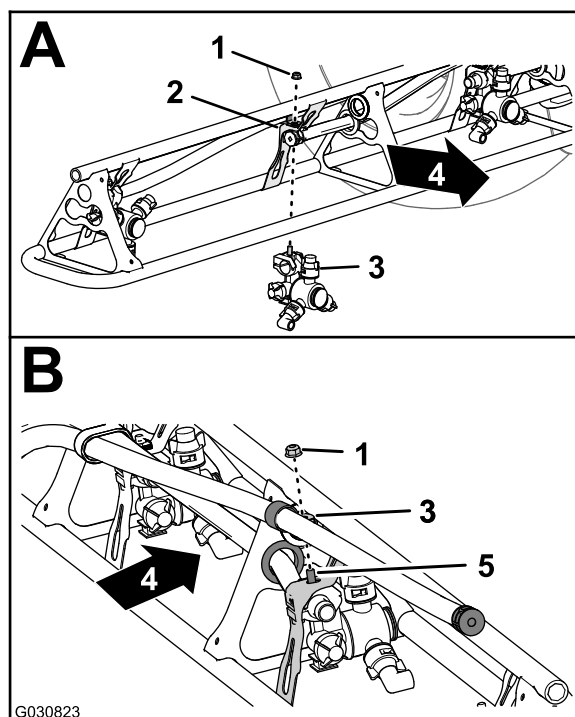


図 109

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| 1. フランジロックナット5/16 インチ | 4. 機体後方 |
| 2. ノズルマウント | 5. 六角ヘッドボルトステンレス5/16 x 3/4 インチ |
| 3. スプレーノズル | |

4. フランジロックナットを、19.78 25.42N·m 2.02.6kg.m = 175225in·lbにトルク締めする。
5. 他のノズルについても、14の手順を行う。
6. 機体の反対側の外側ブームについても、15の作業を行う。

22

後方ワイヤハーネスを車体に取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|-----------|
| 1 | 後方ワイヤハーネス |
| 3 | ケーブルタイ |

フレームチューブに沿ってワイヤハーネスを敷設する

1. 新しい電気ハーネスから、165cmの枝線と203cmの枝線を探し出す [図 110](#)。

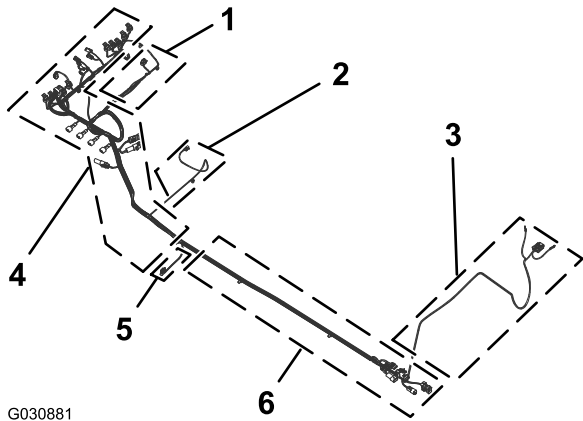


図 110

- | | |
|--|---|
| 1. 81cmのハーネス枝線—フ ローメータと攪拌バルブ | 4. 203cmのハーネス枝 線—ASC10, 昇降シリンダ のソレノイド, ノズルバルブ 1 10 |
| 2. 86cmのハーネス枝線—ス プレーポンプのソレノイド | 5. 33cmのハーネス枝線—速 度センサー |
| 3. 165cmのハーネス枝線— リング端子とヒューズ表記 なし | 6. 170cmのハーネス枝線— 前方ハーネスへのコネクタ |

2. 新しいハーネスの165cmの枝線と203cmの枝線を、バルブマウント10個の散布バルブ用とマニホルドマウント用の右側サポートとの間に通す [図 111](#)。

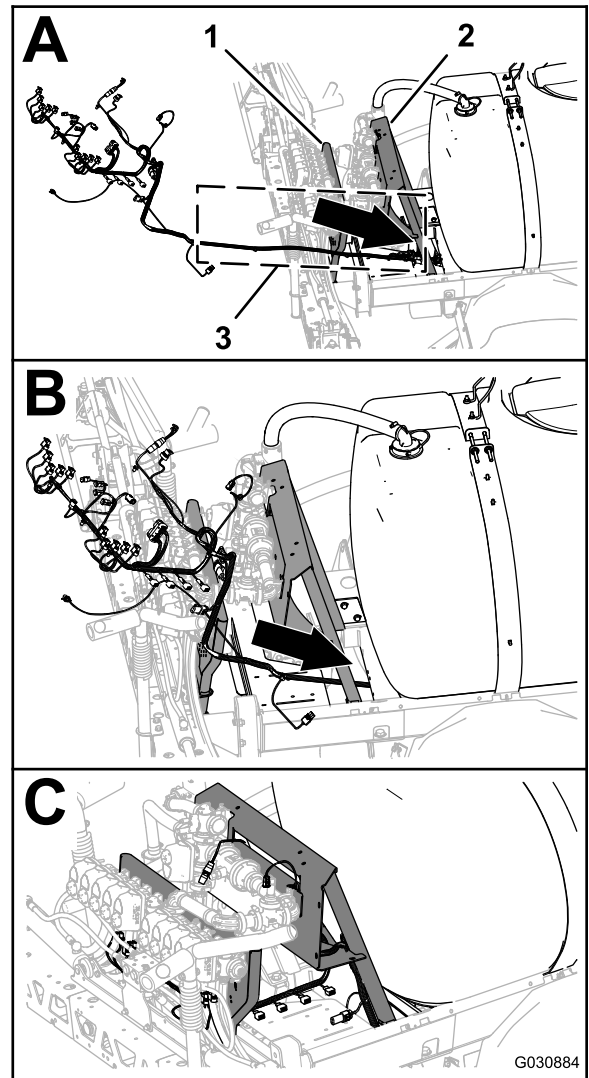


図 111

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 1. バルブマウント10個の散布 バルブ用 | 3. 165cmの枝線と203cmの 枝線電気ハーネス |
| 2. マニホルドマウント | |
3. 165cmの枝線と203cmの枝線を、右側フレームチューブに沿って前方へ延ばす [図 112](#)。

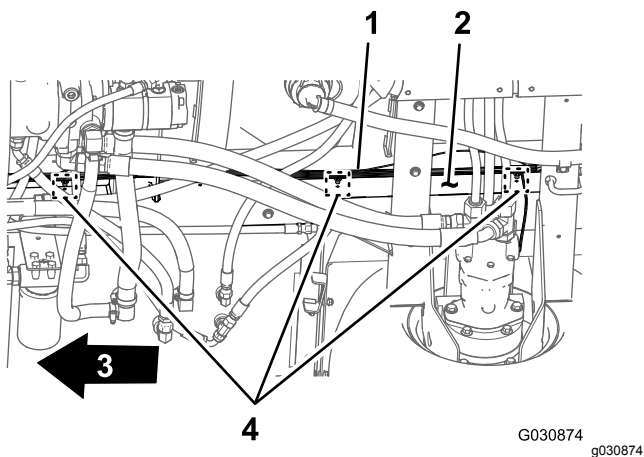


図 112

G030874 g030874

1. 後方ワイヤハーネス 203cm の枝線の
2. 右側フレームチューブ
3. 機体前方の枝線
4. モミの木形のアンカーとケーブルタイの位置

4. 後方ワイヤハーネスの 203cm の枝線のモミの木形アンカーを、見知側フレームチューブの穴に差し込む [図 112](#) この穴は、古いモミの木形アンカーがあった穴 ステップ 3 前ハーネスと後ろハーネスの接続を外す (ページ 17) を参照。

前ハーネスと後ろハーネスを相互に接続する

注 前ハーネスと後ろハーネスの接続を行う時は、ホイスで機体を持ち上げて行ってください。

1. 機体の下の右フレームチューブに沿って配設されている前後のワイヤハーネスの相互コネクタを探し出す [図 113](#)。

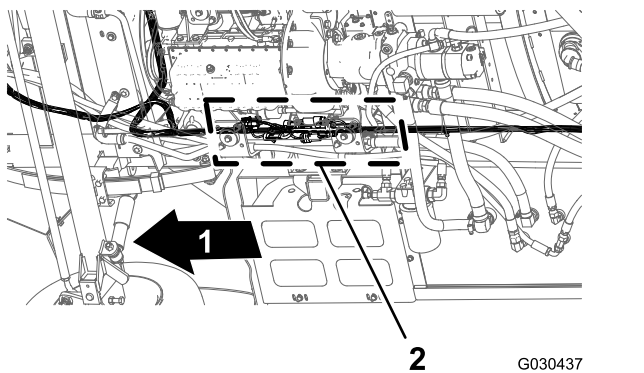


図 113

G030437 g030437

1. 機体前方
2. コネクタのインタフェース前と後ろハーネス

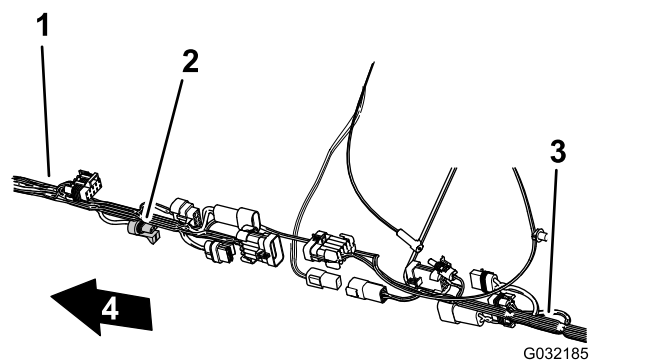


図 114

G032185 g032185

1. 前方ワイヤハーネス
2. 3ソケットコネクタ—使用しないフローメータ前方ハーネス
3. 後方ワイヤハーネス
4. 機体前方

2. 前方ハーネスのスプレーヤ用ハーネスインターコネクタの10ソケットコネクタを、後方ハーネスのスプレーヤ用ハーネスインターコネクタの10ピンコネクタに接続する [図 115](#)。

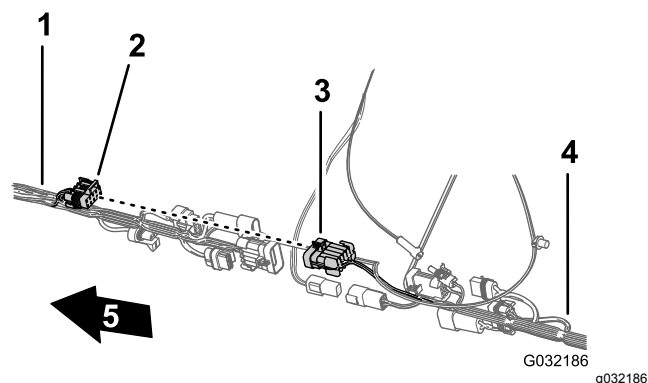


図 115

G032186 g032186

1. 前方ワイヤハーネス
2. 10ソケットコネクタスプレーヤ用ワイヤハーネス前ハーネス
3. 10ピンコネクタスプレーヤ用ワイヤハーネス後ハーネス
4. 後方ワイヤハーネス
5. 機体前方

3. 前方ハーネスのスプレーヤ用ハーネスインターコネクタの8ピンコネクタを、後方ハーネスのレートスイッチ用8ソケットコネクタに接続する [図 116](#)。

注 前ハーネスの3ソケットコネクタは使用しません [図 114](#)。

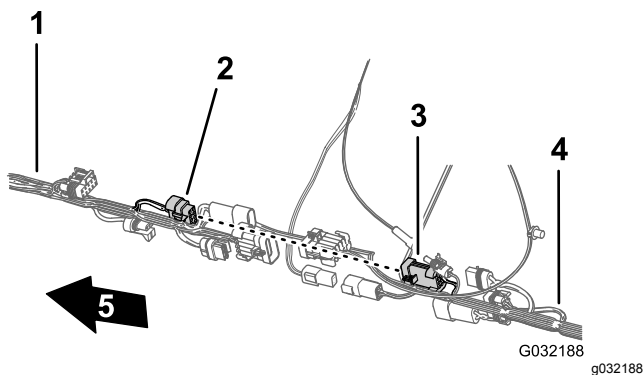


図 116

- | | |
|------------------------------|--------------|
| 1. 前方ワイヤハーネス | 4. 後方ワイヤハーネス |
| 2. 8ピンコネクタスプレーヤ用ワイヤハーネス前ハーネス | 5. 機体前方 |
| 3. 8ソケットコネクタレートス イッチ後ハーネス | |

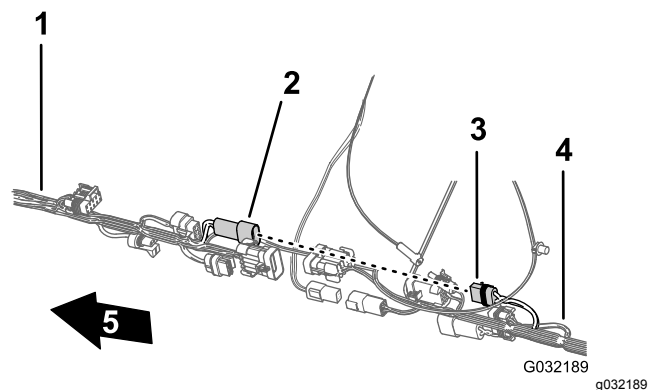


図 118

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1. 前方ワイヤハーネス | 4. 後方ワイヤハーネス |
| 2. 2ピンコネクタホースリール前ハーネス | 5. 機体前方 |
| 3. 2ソケットコネクタホースリール後ハーネス | |

4. 前方ハーネスのすぎポンプ用2ピンコネクタを、後方ハーネスのすぎポンプ用2ソケットコネクタに接続する [図 117](#)。

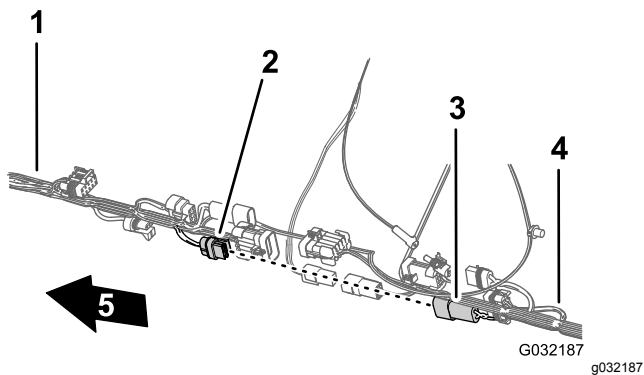


図 117

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1. 前方ワイヤハーネス | 4. 後方ワイヤハーネス |
| 2. 2ソケットコネクタすぎポンプ後ハーネス | 5. 機体前方 |
| 3. 2ピンコネクタすぎポンプ前ハーネス | |

5. 前方ハーネスのホースリール電源用2ピンコネクタを、後方ハーネスのホースリール電源用2ソケットコネクタに接続する [図 118](#)。

6. 前方ハーネスのスプレーヤ用ハーネスインターコネクタの10ピンコネクタを、後方ハーネスのスプレーヤ用ハーネスインターコネクタの10ソケットコネクタに接続する [図 119](#)。

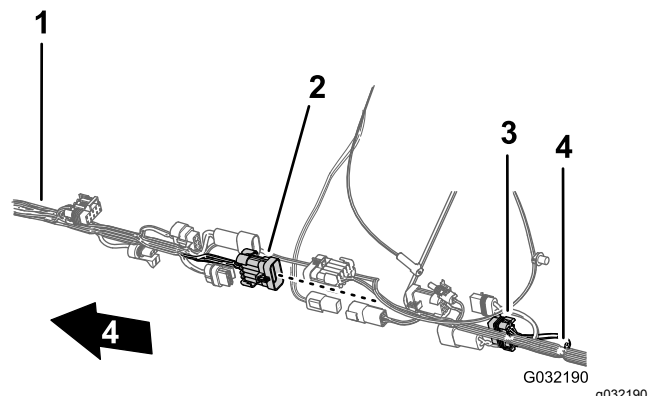


図 119

- | | |
|---------------------------------|--------------|
| 1. 前方ワイヤハーネス | 4. 後方ワイヤハーネス |
| 2. 10ピンコネクタスプレーヤ用ワイヤハーネス前ハーネス | 5. 機体前方 |
| 3. 10ソケットコネクタスプレーヤ用ワイヤハーネス後ハーネス | |

7. ナビゲーション用とデータ用ハーネスの接続を容易にするために、後方ワイヤハーネスの1ソケットコネクタと、後方ワイヤハーネスの4ソケットコネクタをハーネスの先端部にそろえておく [図 120](#)。

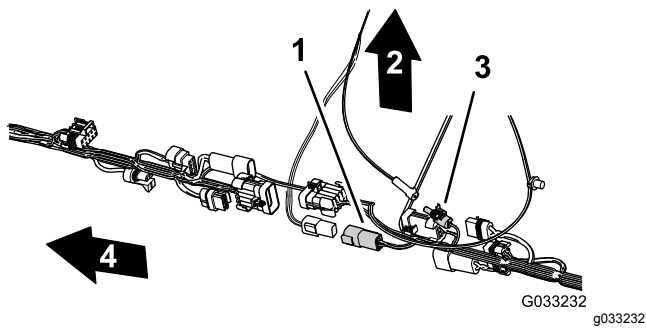


図 120

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 4ソケットコネクタ後方ワイヤハーネス | 3. 1ソケットコネクタ後方ワイヤハーネス |
| 2. マシンの上方 | 4. 機体正面 |

ダッシュボードの水圧計用の水圧検知チューブを後方ワイヤハーネスに沿って配設する

1. ダッシュボードの水圧計用の水圧検知チューブを、車体の後方ワイヤハーネスに沿って配設する 図 121。

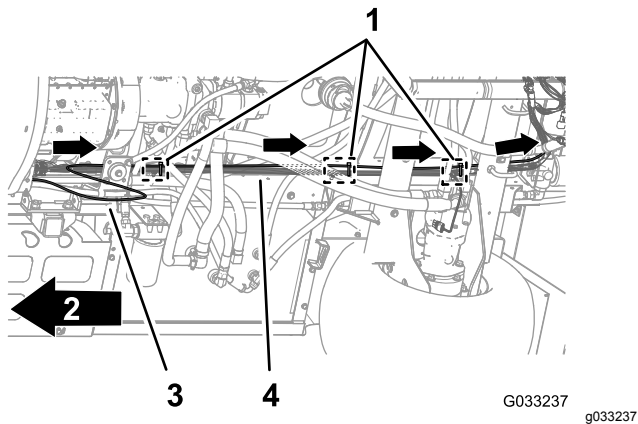


図 121

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| 1. ケーブルタイ (モミの木形のアンカーシャーシのアンカーポイント) | 3. 水圧検知チューブ |
| 2. 機体正面 | 4. 後方ワイヤハーネス |

2. 水圧検知チューブを後方ワイヤハーネスに固定するケーブルタイ3本を使い、後方ワイヤハーネスのシャーシ上のアンカーポイントの近くに固定する 図 121。

重要 水圧検知チューブを縛ってつぶさないように注意してください。ケーブルタイはチューブを固定できる程度の力で締め付けてください。

23

エンジン制御モジュールと取り付けブラケットを取り付けるガソリンエンジン搭載車のみ

必要なパーツはありません。

手順

1. エンジン制御モジュール用取り付けブラケットの穴を、エンジンのサポートブラケットの穴とエンジンのアクセサリケースの穴に合わせる 図 122。

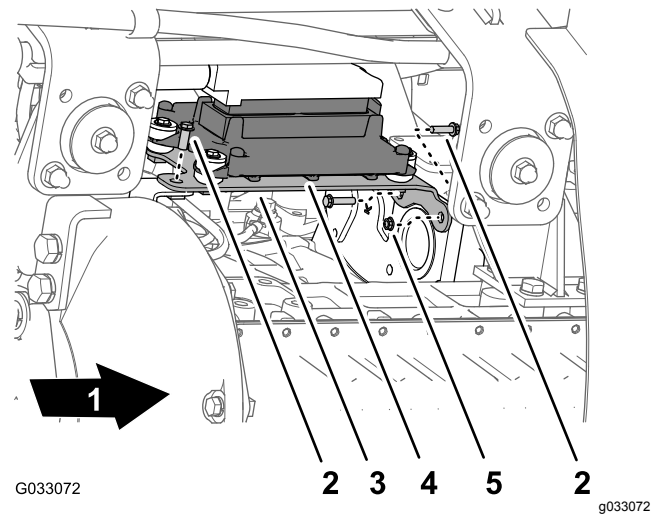
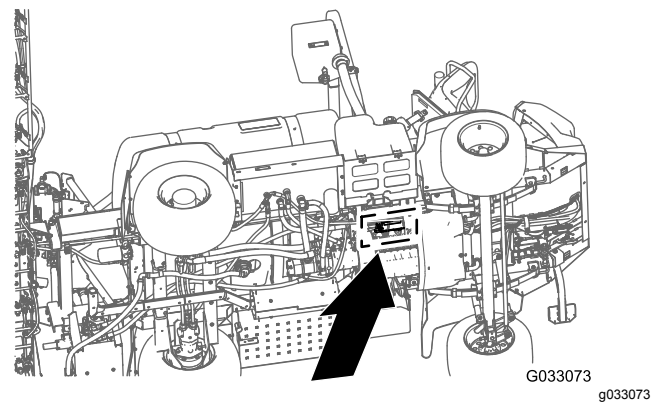


図 122

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 機体正面 | 4. エンジン制御モジュール |
| 2. フランジヘッドボルト | 5. フランジナット |
| 3. 取り付けブラケット | |

2. 取り付けブラケットをエンジンに組み付けるステップ 18 エンジン制御モジュールと取り付けブラケットを外すガソリンエンジン搭載車のみ (ページ 14) で外したフランジヘッドボルト3本とフランジナット1個を使用する。

24

キャリッジ下シュラウドを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. キャリッジ下シュラウドを車体の下シャーシに合わせる [図 123](#)。

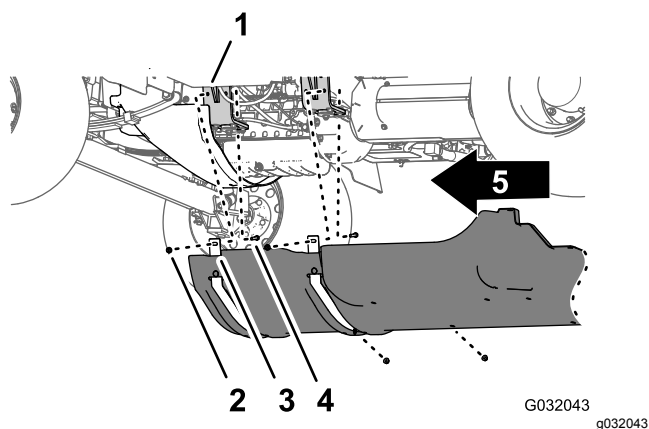
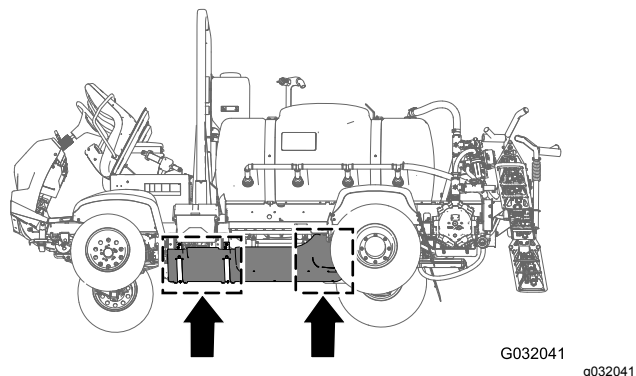


図 123

1. キャリッジ下シュラウド
2. フランジヘッドボルト5/16 x 7/8 インチ
3. ワッシャ5/16 インチ
4. フランジロックナット5/16 インチ
5. 機体前方

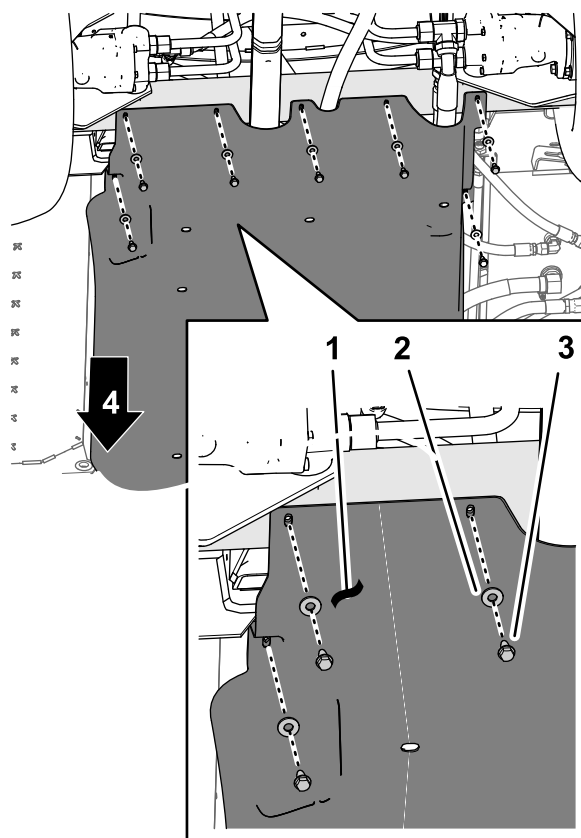


図 124

1. キャリッジ下シュラウド
2. ワッシャ5/16 インチ
3. フランジヘッドボルト5/16 x 7/8 インチ
4. 車体前方

5. キャリッジ下シュラウドの後部をシャーシにに取り付けるステップ [17 キャリッジ下シュラウドを取り外す \(ページ 13\)](#)で取り外したフランジヘッドボルト5/16 x 7/8 インチ7本とワッシャ5/16 インチ7枚を使用する [図 124](#)。
6. ボルトとナットを11291582N・cm2.02.6kg.m = 100140in-lbにトルク締めする。

2. エンジン搭載ブラケットのところで、ボルトとキャリッジボルトの上からキャリッジ下シュラウドのサポートストラップを入れる [図 123](#)。
3. キャリッジ下シュラウドを、エンジン搭載ブラケットとボルトに組み付ける [図 123](#)ステップ [27 キャリッジ下シュラウドを取り外す \(ページ 13\)](#)で外したフランジロックナット (5/16 インチ) 4個を使用する。
4. キャリッジ下シュラウドの後部にある穴を、シャーシの穴に合わせる [図 124](#)。

25

後方ワイヤハーネスを接続する

必要なパーツはありません。

ワイヤハーネスをマニホールドマウントへ敷設する

1. 図 125 に示すように、ワイヤハーネスの 203cm の枝線を、バルブマウントのサポートストラットよりも車体内側を通し、車体後方のバルブマウント 10バルブ用まで導く。

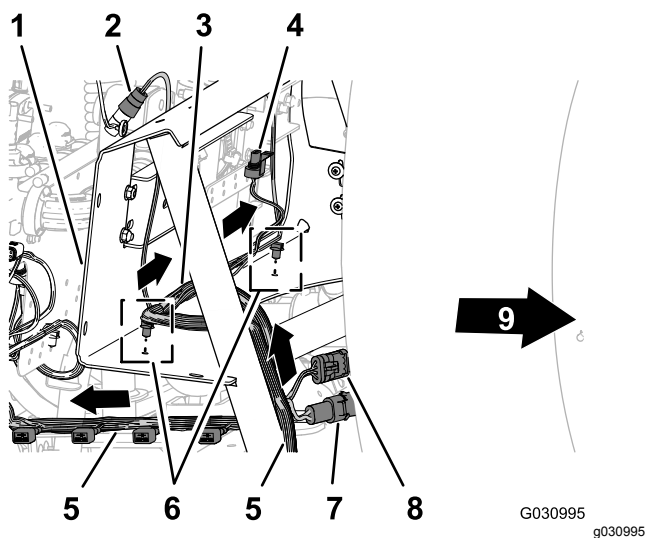


図 125

- | | |
|---|---------------------|
| 1. マニホールドマウント | 6. モミの木形のアンカー |
| 2. 3ソケットコネクタフローメータ | 7. 2ピンコネクタホースリールの電源 |
| 3. 81cm のハーネス枝線—フローメータと攪拌バルブ | 8. 3ソケットコネクタホースリール |
| 4. コネクタ攪拌バルブ | 9. 機体前方 |
| 5. 203cm のハーネス枝線—ASC10, 昇降シリンダのソレノイド, ノズルバルブ 1 10 | |

2. フローメータと攪拌バルブ用のワイヤハーネスの 81cm の枝線を、マニホールドマウントの正面を横断するように配設する 図 125。
3. 81cm の枝線のモミの木形のアンカーを、マニホールドマウントの下側フランジに差し込む 図 125。

ワイヤハーネスを10バルブマウントへ敷設する

1. 203 cm の枝線を、10バルブマウントの裏面を横断するように配設するノズルバルブ用の10個のコネクタが後方へ向き、バルブの下に来るようにすること 図 126。

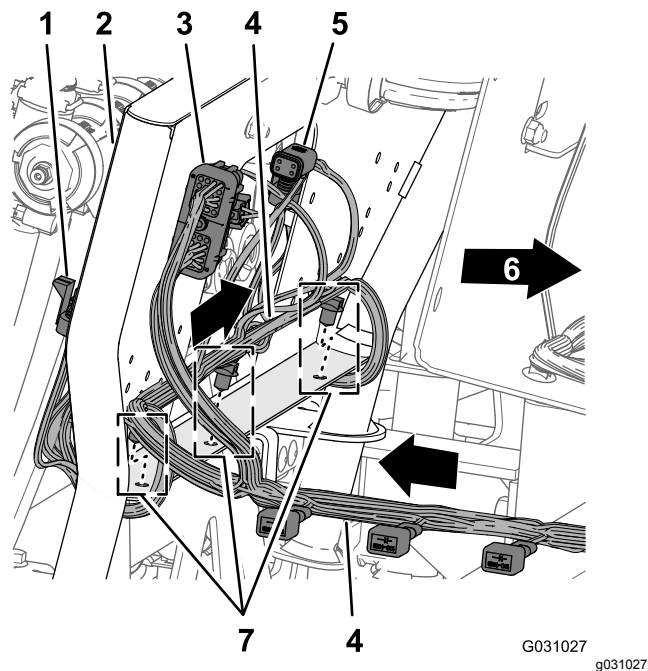


図 126

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 3ソケットコネクタノズルバルブの10番位置 | 5. 4ソケットコネクタASC 10へ |
| 2. バルブ10本用マウント | 6. 機体前方 |
| 3. 40ソケットコネクタASC 10 | 7. モミの木形のアンカー |
| 4. 203cm のハーネス枝線—ASC10, 昇降シリンダのソレノイド, ノズルバルブ 1 10 | |

2. 203cm の枝線のモミの木形のアンカーを、10バルブマウントの下側フランジの穴に差し込む 図 126。

スプレーポンプ用のワイヤハーネスを敷設する

1. スプレーポンプのソレノイド用の 86cm の枝線を、機体のフレームチャンネル部材の上を横断させ、そこから下がってポンプソレノイドへ配設する [図 127](#)。

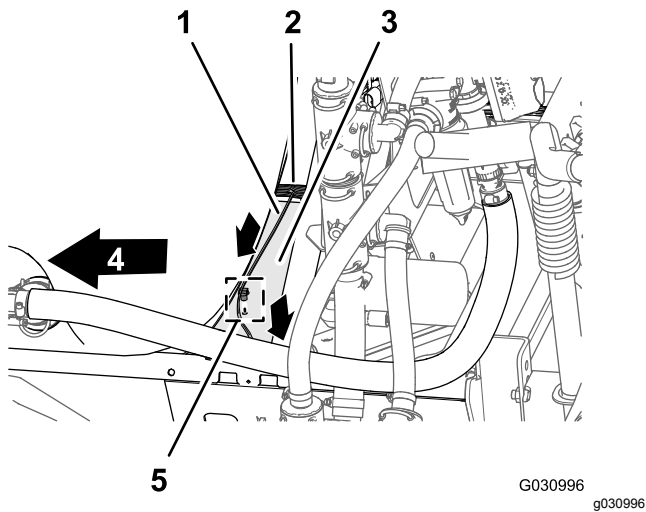


図 127

- | | |
|---|---------------|
| 1. 86cm のハーネス枝線—スプレーポンプのソレノイド | 4. 機体前方 |
| 2. 203cm のハーネス枝線—ASC10, 昇降シリンダのソレノイド, ノズルバルブ 1 10 | 5. モミの木形のアンカー |
| 3. チャンネル部材スプレーヤのフレーム | |
-
2. 86cm の枝線のモミの木形のアンカーを、機体フレームのチャンネル部材の穴に差し込む [図 127](#)。

ワイヤハーネスをマニホールドマウントの各機器に接続する

1. 203cm の枝線の、**Flow Meter** というラベルと **Pressure Transducer** というラベルの付いたコネクタを、マニホールドマウントの後方へ導く [図 128](#)。

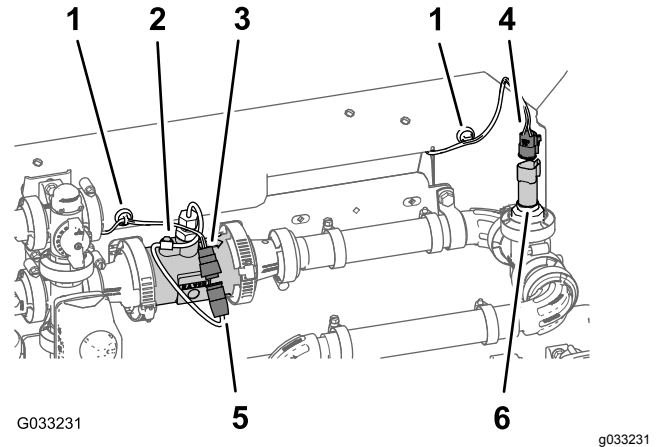


図 128

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 磁石式のハーネスアンカー | 4. 3ソケットコネクタ後方ワイヤハーネスラベルは Pressure Transducer |
| 2. フローメータ | 5. 3ピンコネクタ Flow Meter |
| 3. 3ソケットコネクタ後方ワイヤハーネスラベルは Flow Meter | 6. 3ピンコネクタ Pressure Transducer |
-
2. 203cm の枝線のフローメータ用の3ソケットコネクタラベルなしを、フローメータ用ハーネスの3ピンコネクタに接続する [図 128](#)。
 3. 203cm の枝線のフローメータ用の **Pressure Transducer** ラベル付きの3ソケットコネクタを、水圧トランスデューサテライトの3ピンコネクタに接続する [図 128](#)。
 4. フローメータと水圧トランスデューサ用のワイヤハーネスの磁石式アンカーを、マニホールドマウントの表面に取り付ける [図 128](#)。
 5. 攪拌バルブ用ハーネスの3ピンコネクタを、マニホールドマウントの前方に配設する [図 129](#)。

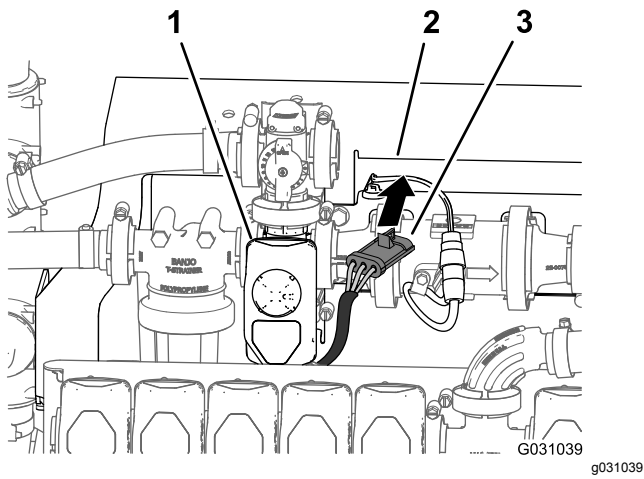


図 129

1. 攪拌バルブ
2. マニホルドマウント
3. 3ソケットコネクタ攪拌バルブのハーネス

6. 攪拌バルブ用ハーネスの3ピンコネクタを、203cmの枝線のAgitation Valveというラベルの付いた3ソケットコネクタに接続する図 130。

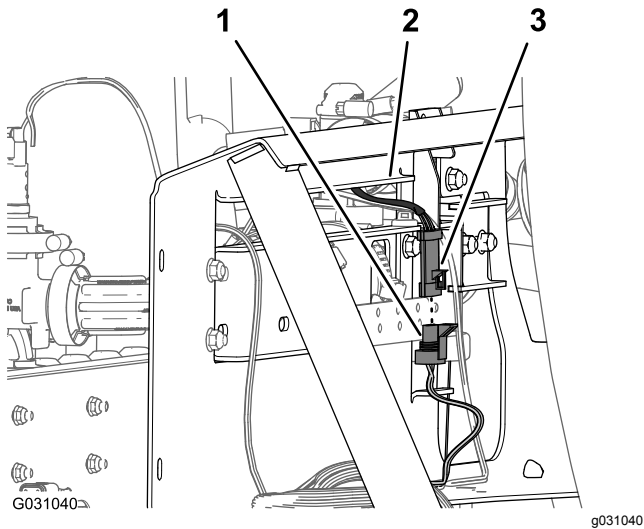


図 130

1. 3ピンコネクタ後方ワイヤハーネスラベルは Agitation Valve
2. マニホルドマウント
3. 3ソケットコネクタ攪拌バルブのハーネス

ワイヤハーネスを昇降シリンダのマニホルドの各ソレノイドに接続する

1. 昇降シリンダ用マニホルドの下部で、後方ワイヤハーネスのEnable Solenoidというラベルのついた2ソケットコネクタを、「イネーブル」ソレノイドの2ピンコネクタに接続する図 131と図 132。

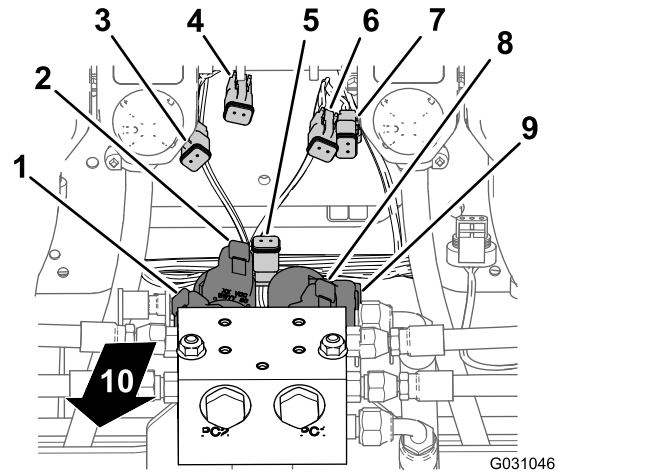


図 131

1. 2ピンコネクタ左降下ソレノイド昇降シリンダマニホルド
2. 2ピンコネクタ左上昇ソレノイド昇降シリンダマニホルド
3. 2ソケットコネクタ左降下メインハーネスのコネクタ
4. 2ソケットコネクタ左上昇メインハーネスのコネクタ
5. 2ソケットコネクタ「イネーブル」ソレノイド (メインハーネスのコネクタ)
6. 2ソケットコネクタ右上昇メインハーネスのコネクタ
7. 2ソケットコネクタ右上昇メインハーネスのコネクタ
8. 2ピンコネクタ右上昇ソレノイド昇降シリンダマニホルド
9. 2ピンコネクタ右降下ソレノイド昇降シリンダマニホルド
10. 機体後方

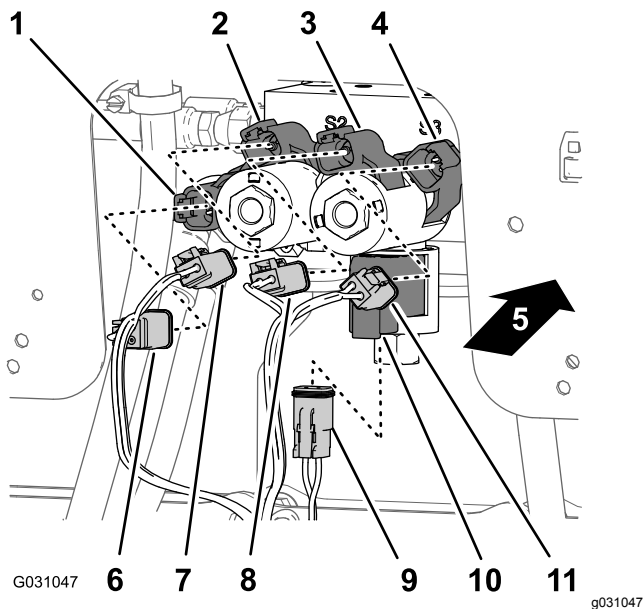


図 132

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 2ピンコネクタ右降下ソレノイド昇降シリンダマニホルド | 7. 2ソケットコネクタ右上昇メインハーネスのコネクタ |
| 2. 2ピンコネクタ右上昇ソレノイド昇降シリンダマニホルド | 8. 2ソケットコネクタ左上昇メインハーネスのコネクタ |
| 3. 2ピンコネクタ左上昇ソレノイド昇降シリンダマニホルド | 9. 2ソケットコネクタ「イネーブル」ソレノイドメインハーネスのコネクタ |
| 4. 2ピンコネクタ左降下ソレノイド昇降シリンダマニホルド | 10. 2ピンコネクタ「イネーブル」ソレノイド昇降シリンダマニホルド |
| 5. 機体後方 | 11. 2ソケットコネクタ左降下メインハーネスのコネクタ |
| 6. 2ソケットコネクタ右降下メインハーネスのコネクタ | |

- 右下のソレノイドで、後方ワイヤハーネスの**Right Down**というラベルのついた2ソケットコネクタを、右下ソレノイドの2ピンコネクタに接続する [図 131](#) と [図 132](#)。
- 右上のソレノイドで、後方ワイヤハーネスの**Right Up**というラベルのついた2ソケットコネクタを、右上ソレノイドの2ピンコネクタに接続する [図 131](#) と [図 132](#)。
- 左下のソレノイドで、後方ワイヤハーネスの**Left Down**というラベルのついた2ソケットコネクタを、左下ソレノイドの2ピンコネクタに接続する [図 131](#) と [図 132](#)。
- 左上のソレノイドで、後方ワイヤハーネスの**Left Up**というラベルのついた2ソケットコネクタを、左上ソレノイドの2ピンコネクタに接続する。

ワイヤハーネスをスプレーバルブに接続する

- 203cm の枝線の、**Nozzle Valve 1 Nozzle Valve 5**というラベルの付いた3ソケットコネクタ

を、10バルブマウントの後方からノズルバルブ 15の下へ導く [図 133](#)。

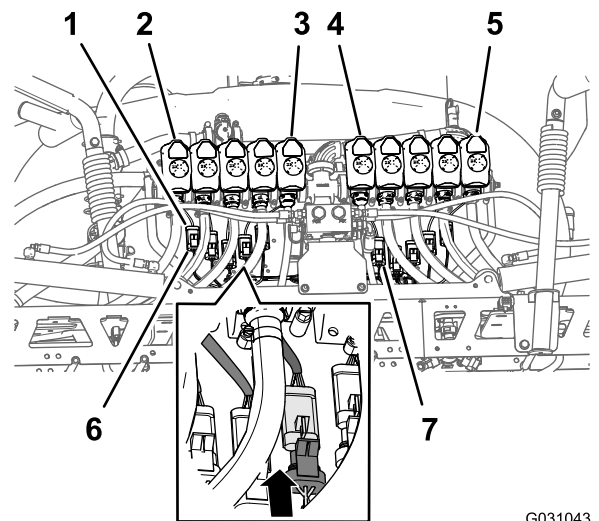


図 133

- | | |
|-----------------------|--------------------------------------|
| 1. 3ピンコネクタノズルバルブのハーネス | 5. ノズルバルブ 10番 |
| 2. ノズルバルブ 1番 | 6. 3ピンソケットコネクタ後方ワイヤハーネスラベルは Nozzle 1 |
| 3. ノズルバルブ 5番 | 7. 3ピンソケットコネクタ後方ワイヤハーネスラベルは Nozzle 6 |
| 4. ノズルバルブ 6番 | |

- 203cm の枝線の、**Nozzle Valve 6 Nozzle Valve 10**というラベルの付いた3ソケットコネクタを、10バルブマウントの後方からノズルバルブ 610の下へ導く [図 133](#)。
- 後方ワイヤハーネスの **Nozzle 1**というラベルのついている3ピンソケットコネクタを、ノズルバルブ1番用の3ピンコネクタに接続する [図 133](#)。
重要 後方ワイヤハーネスのそれぞれの3ピンソケットコネクタについているラベルのバルブ番号と、実際に接続されるノズルバルブの番号を必ず一致させてください。
- ノズルバルブ2番10番についても、ステップ 3 を行う [図 133](#)。

ワイヤハーネスをスプレーヤポンプと速度センサーに接続する

1. 機体後部、スプレーヤポンプの車体中心線側で、86cmの枝線にある**Spray Pump Solenoid**というラベルのついた2ソケットコネクタを、ポンプのリレーの2ピンコネクタに接続する **図 134**。

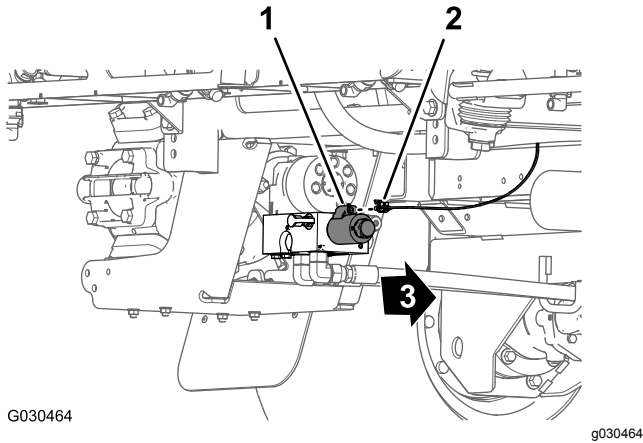


図 134

1. 2ピンコネクタポンプ用リレー
2. 2ソケットコネクタワイヤハーネスの86cm枝線
3. 機体前方

2. 機体後部右側フレームチューブと右側フェンダとの間で、速度センサーハーネス右側油圧走行モータにあるの3ピンコネクタを、後方メインハーネスの3ソケットコネクタラベルなしに接続する **図 135**。



図 135

1. 3ソケットコネクタ後メインハーネス
2. 3ピンコネクタ油圧モータのハーネス
3. 機体前方

ワイヤハーネスをエンジンルームを通して敷設する

1. ワイヤハーネスの165cmの枝を、エンジンルームの上から内部へ入れ、エンジンシュラウドの右側サポートに沿って前方へ進め、エアフィルタとエンジンをつないでいるダクトまで導く **図 136**。

注 この165cmの枝線の最終的な固定はナビゲーション用電装ハーネスをバッテリーへ導く(ページ68)で行います。

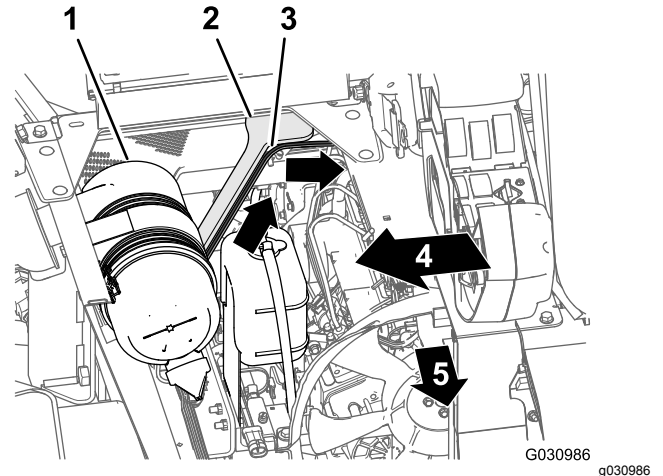


図 136

1. エアフィルタ エンジン
2. エンジンシュラウドのサポート右側
3. 165cmの枝線後方ワイヤハーネス
4. 機体右側
5. 機体前方

2. ワイヤハーネスの165cmの枝線を、シートボックスのアンクル部材を横断して下へ、エンジンシュラウドの左側サポートに沿って導く **図 137**。

注 この165cmの枝線の最終的な固定はナビゲーション用電装ハーネスをバッテリーへ導く(ページ68)で行います。

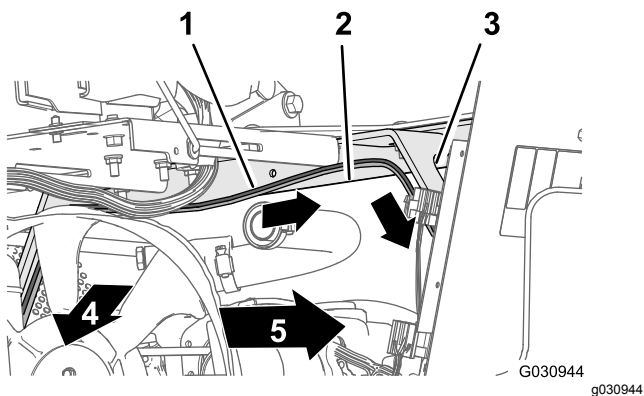


図 137

1. 165cm の枝線後方ワイヤハーネス
2. シートボックスのアンクル部材
3. エンジンシュラウドのサポート左側
4. 機体前方
5. 機体の左側

3. ワイヤハーネスの 165cm の枝線を、エンジンシュラウドの左側サポートに沿って下へ進め、左側フレームチューブの下まで導く図 138。

注 この 165cm の枝線の最終的な固定はナビゲーション用電装ハーネスをバッテリーへ導く(ページ 68)で行います。

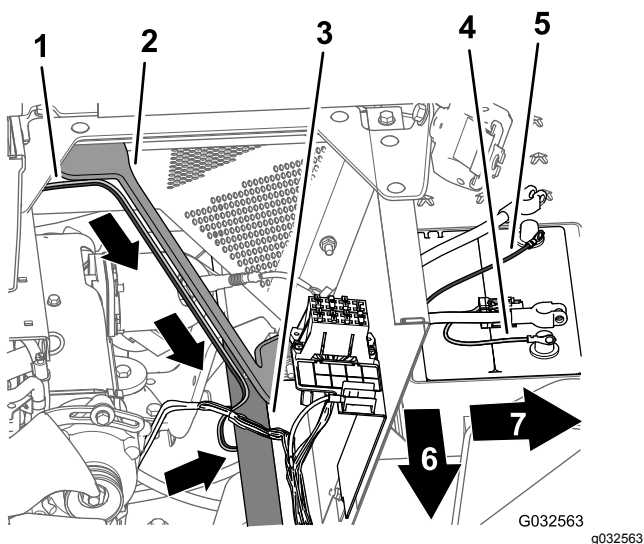


図 138

1. 165cm の枝線後方ワイヤハーネス
2. エンジンシュラウドのサポート左側
3. 左側フレームチューブ
4. プラス端子赤ワイヤ165cmの枝線後方ワイヤハーネス
5. マイナス端子黒ワイヤ165cmの枝線後方ワイヤハーネス
6. 機体前方
7. 機体の左側

4. ワイヤハーネスの 165cm の枝線についている 50 A ヒューズ、プラス端子、マイナス端子を、バッテリー上部まで導く図 138。

注 リング端子の最終的な接続は後方ハーネスとナビゲーション用電装ハーネスをバッテリーケーブルに接続する(ページ 71)で行います。

26

ダッシュボードの水圧計用の水圧検知チューブを接続する

必要なパーツはありません。

ダッシュボードの水圧計用の水圧検知チューブを接続する

オプションのホースリールキットを搭載していない車両

1. ダッシュボードの水圧計用の水圧検知チューブ樹脂チューブの口を、チューブカップラのロックカラーに合わせる図 139。

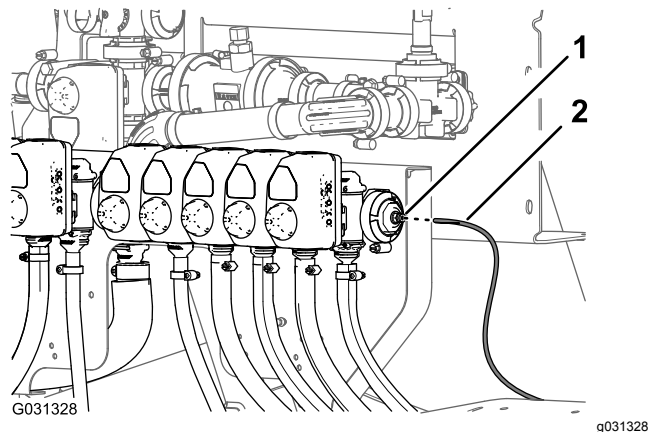


図 139

1. ロッキングカラーチューブ
2. 水圧検知チューブダッシュボードの水圧計用

2. 検知チューブをロックカラーに挿入して一番奥まで押し込む図 139。

水圧検知チューブを取り付ける

オプションのスプレーガンキットまたはオプションの収納式ホースリールキット

1. ダッシュボードの水圧計用の水圧検知チューブ樹脂チューブの口を、チューブカップラのロックカラーに合わせる図 140と図 141。

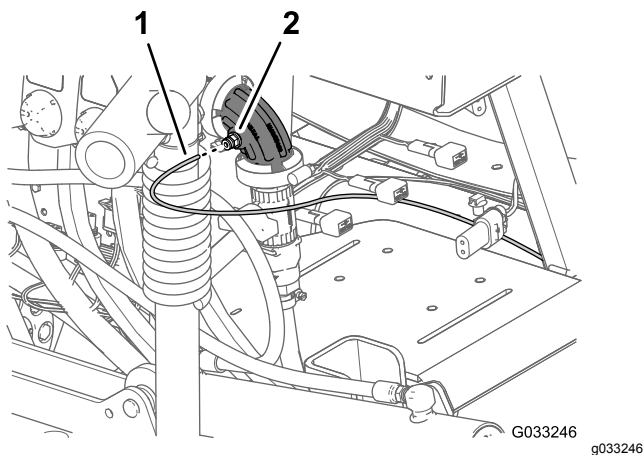


図 140

オプションのスプレーガンキット

1. 水圧検知チューブダッシュ
2. チューブカップラ90° エルボードの水圧計用
3. チューブカップラ90° エルボードの水圧計用

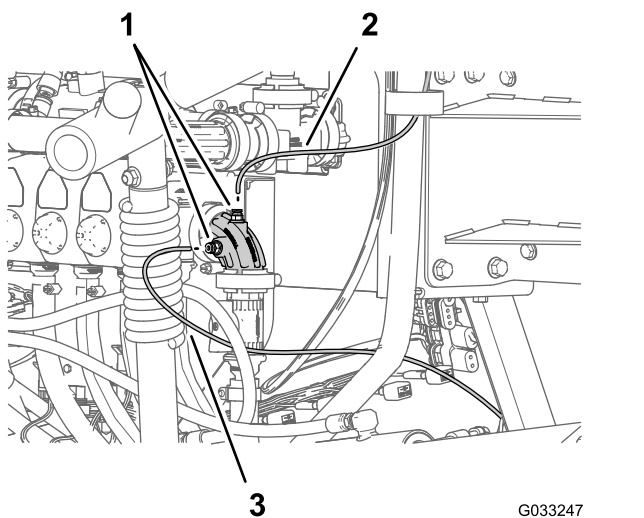


図 141

収納式ホースリールキットオプション

1. 水圧検知チューブ収納式リールの水圧計用
2. チューブカップラ90° エルボードの水圧計用
3. 水圧検知チューブダッシュボードの水圧計用

2. 検知チューブをロックカラーに挿入して一番奥まで押し込む 図 140 と 図 141。

27

ナビゲーション受信機を取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|---|
| 1 | ナビゲーション受信機ジオリンク高精度散布システムキットモデル 41623 |
| 1 | 受信機用マウント |
| 2 | ボルト |
| 1 | RTK アンテナ用ブラケットIMUオプションの CDMA RTK 修正モデムキットまたは GSM RTK 修正モデムキット |
| 4 | フランジロックナット3/8 インチ |
| 3 | 六角ヘッドボルト5 x 16mm |
| 3 | ワッシャ5mm |
| 1 | 携帯電話アンテナオプションの CDMA RTK 修正モデムキットまたは GSM RTK 修正モデムキット |
| 1 | 同軸ケーブルオプションの CDMA RTK 修正モデムキットまたは GSM RTK 修正モデムキット |
| 1 | シリアル番号ラベルX25 および X30 GeoLink® 高精度散布システム仕上げキット付属品) |

ナビゲーション受信機を車体に組み付ける

1. 受信機用マウントの中央部にあるスロットを、ROPSのセンターライン溶接跡に合わせる 図 142。

注 穴が2つあいている大きいフランジを ROPS の後方に向け、穴が1つの小さいフランジを前方に向けてください。

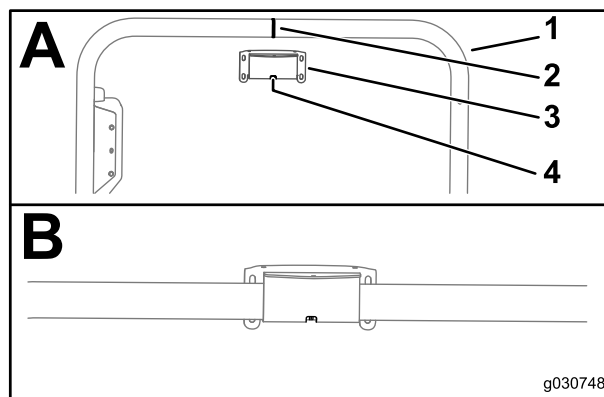


図 142

1. ROPSチューブ
2. 溶接跡ROPS
3. 受信機用マウント
4. スロット

2. 以下の要領で、受信機用マウントをROPSに取り付ける

- WAASwide area augmentation system付きGNSSを搭載している機体では、Uボルト2本とフランジロックナット4個3/8 inchを使用する [図 143](#)。

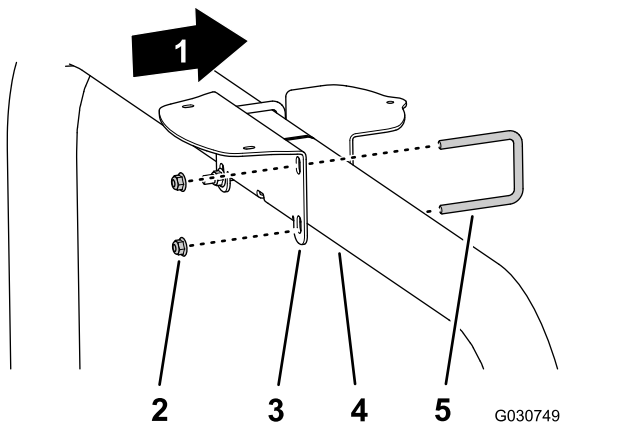


図 143

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 機体前方 | 4. ROPSチューブ |
| 2. フランジロックナット3/8インチ | 5. ボルト |
| 3. 受信機用マウント | |

- GNSSとCDMAまたはGSM RTK修正モデムキットを搭載している機体では、Uボルト2本とフランジロックナット4個3/8 inchを使用して、受信機用マウントと共にRTK用のアンテナブラケットを取り付ける [図 144](#)。

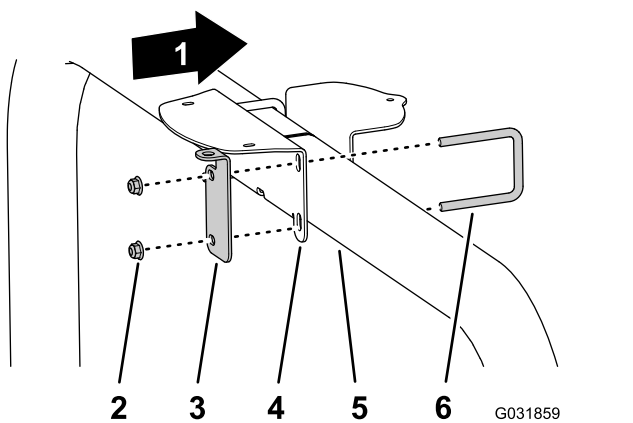


図 144

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 機体前方 | 4. 受信機用マウント |
| 2. フランジロックナット3/8インチ | 5. ROPSチューブ |
| 3. RTK用のアンテナブラケット | 6. ボルト |

3. ナットを3745N・m(3.74.6kg.m=2733ft-lb)にトルク締めする。
4. 受信機底部の3本のねじ部を、マウントの3つの穴に合わせる [図 145](#)。

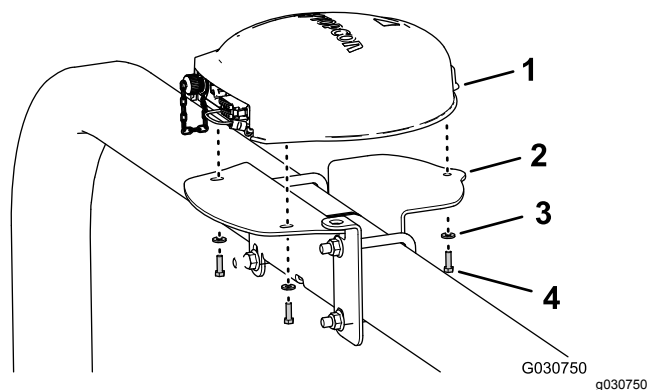


図 145

図はRTKアンテナ用ブラケットも表示。GNSSのみの場合もほぼ同様である。

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. ナビゲーション受信機 | 3. ワッシャ5mm |
| 2. 受信機用マウント | 4. 六角ヘッドボルト5 x 16mm |

5. 受信機をマウント荷台に固定する [図 145](#)六角ヘッドボルト5 x 16mm3本と、ワッシャ5 x 16mm3枚を使用する。
6. ボルト3本を 576712N・cm 0.60.7kg.m = 5163in-lbにトルク締めする。
7. 受信機のマウントにシリアル番号ラベルを貼り付ける [図 146](#)。

注 ラベルは、X25 および X30 GeoLink® 高精度散布システム仕上げキット付属品です。

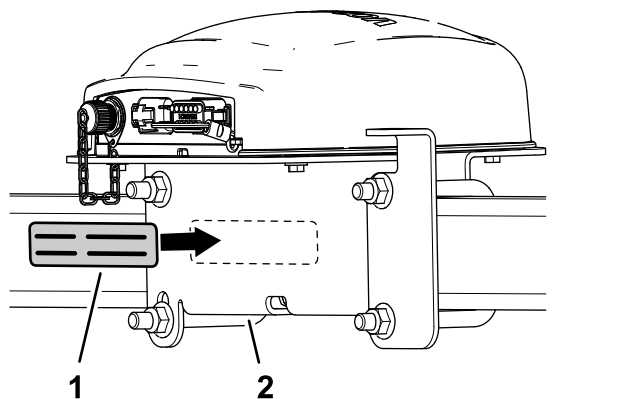


図 146

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. シリアル番号ラベル | 2. 受信機用マウント |
|--------------|-------------|

ナビゲーション受信機にRTKアンテナを取り付ける

注 CDMA RTK または GSM RTK 修正モデムを搭載している車両では、RTKを取り付けます。

1. 同軸カップラのねじ部分を下に向けてRTKアンテナ用ブラケットの開口部に通す [図 147](#)。

注 同軸ケーブルコネクタのねじの平たい部分をブラケットの開口部の平たい部分に合わせて入れてください。

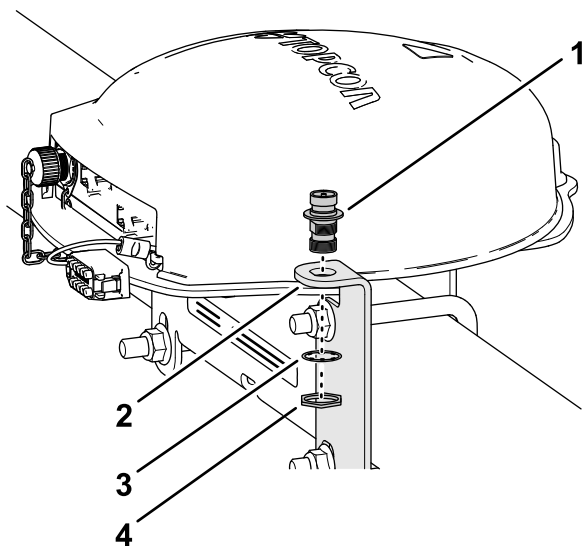


図 147

g199180

- 1. 同軸カップラ
- 2. RTK 用のアンテナブラケット
- 3. ロックワッシャ
- 4. ジャムナット

- 2. ロックワッシャとジャムナットで同軸カップラをアンテナブラケットに組み付け、ジャムナットを手締めする 図 147。
- 3. 同軸カップラの上側フィッティングに RTK アンテナを組み付け、アンテナに付いているナットを手締めする 図 148。

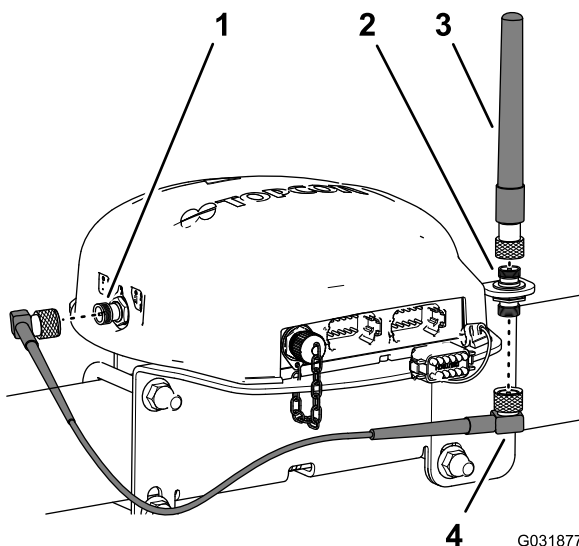


図 148

G031877
g031877

- 1. 同軸コネクタCDMA または GSM 携帯電話用モデム
- 2. 同軸カップラ
- 3. RTK アンテナ
- 4. アンテナケーブル

- 4. 同軸カップラの下側フィッティングにアンテナ線を仮留めする 図 148。
- 5. ケーブルを、ナビゲーション受信機の後ろを通して、CDMA または GSM 携帯電話用モデムの同軸コネクタまで導く 図 148。

- 6. アンテナ線を、同軸コネクタCDMA または GSM 携帯電話用モデムに接続する 図 148。
- 7. アンテナ線のナットを手締めする。

28

スプレーヤのモニタを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 散布モニタジオリンク高精度散布システムキットモデル 41623 |
| 1 | ディスプレイ用フード |
| 1 | ボールマウントジオリンク高精度散布システムキットモデル 41623 |
| 1 | モニタ用アームジオリンク高精度散布システムキットモデル 41623 |
| 1 | 補強プレート |
| 4 | フランジヘッドボルト (1/4 x 1-1/2 インチ) |
| 4 | フランジロックナット 1/4 インチ |

ディスプレイ用フードをスプレーヤのモニタに組み付ける

- 1. スプレーヤ用モニタの裏側で、2つのコネクタ26ピンを下側に向けた時に上側になる 5mm のロックナットボールピボットフィッティング用のスタッドについているを外す 図 149。

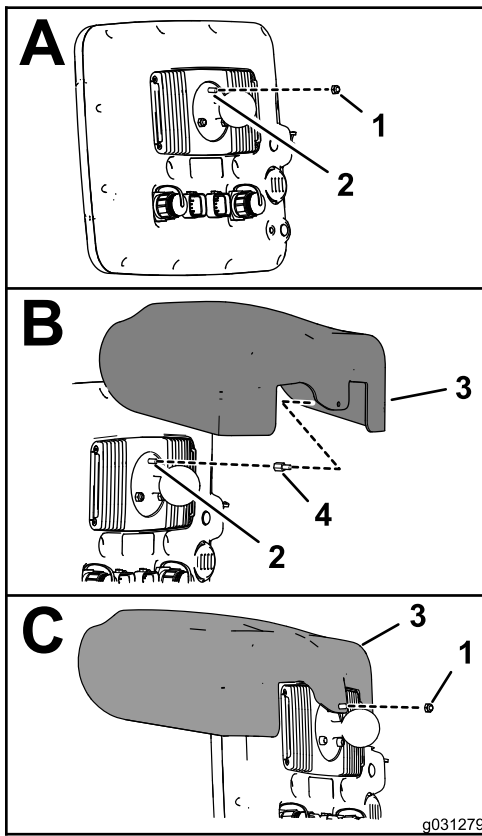


図 149

1. ロックナット5 mm
2. 5mm のスタッドスプレーヤ用モニタのボールピボットフィッティング用
3. ディスプレイ用フード
4. ねじ山付きスタンドオフ

2. ねじ山付きスタンドオフのナットのねじ溝部分にロッキングコンパウンド浸潤性ウィッキングタイプ、保持力は中強を塗る 図 150。

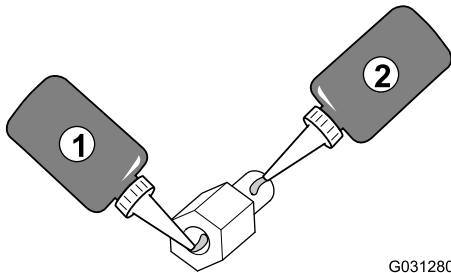


図 150

1. ナットのねじ溝にロッキングコンパウンド浸潤タイプ、保持力は中強
2. スタッドのねじ山にロッキングコンパウンド浸潤タイプ、保持力は中強

3. ボールピボットのフィッティングにスタンドオフを取り付け 図 149、スタンドオフを 250N·cm0.25kg.m = 22in-lb にトルク締めする。
4. ねじ山付きスタンドオフのスタッドのねじ山部分にロッキングコンパウンド浸潤性ウィッキングタイプ、保持力は中強を塗る 図 150。

5. ねじ山付きスタンドオフのスタッド部分に、フードの穴を合わせる 図 149。
6. フードを固定する 図 149 ステップ 1 で外したロックナット5mmを使用する。
7. ナットを250N·cm0.25kg.m = 22in-lb にトルク締めする。

ダッシュパネルに穴あけを行う

1. 機体のダッシュボード部の、ハトメ穴の右側にあるダッシュパネル固定ねじを探し出す 図 151。

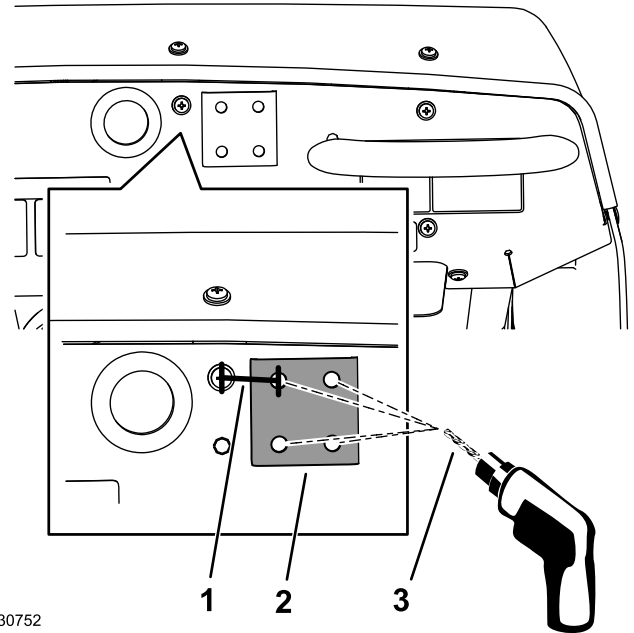


図 151

1. 33.3mm
2. スティフナプレート
3. 8mm のドリルビット

2. ねじの中心から右に 33.3mm の位置に、鉛筆で縦線を引く 図 151。
3. ダッシュパネルの上端から下へ 21mm の位置に、鉛筆で横線を引く。
4. 縦線と横線の交点にポンチを打つ。
5. ポンチマークに、ドリルで直径 8mm の穴を開ける 図 151。
6. スティフナプレートの平らな側を、ダッシュパネルに仮止めするフランジボルト 5/16 x 3/4 インチを使用する。
7. ダッシュパネルの上側エッジにスティフナプレートを水平に合わせ、スティフナプレートを型紙にして、残り 3 つの穴を開ける 図 151。
8. ダッシュパネルからスティフナプレートを外す。

ダッシュボードにスプレーヤのモニタを取り付ける

1. 図 152 のように、ダッシュボードにボールピボット用マウントを取り付けるボルト1/4 x 1-1/2 インチ4本、ステイフナプレート、フランジナット1/4 インチを使用する。

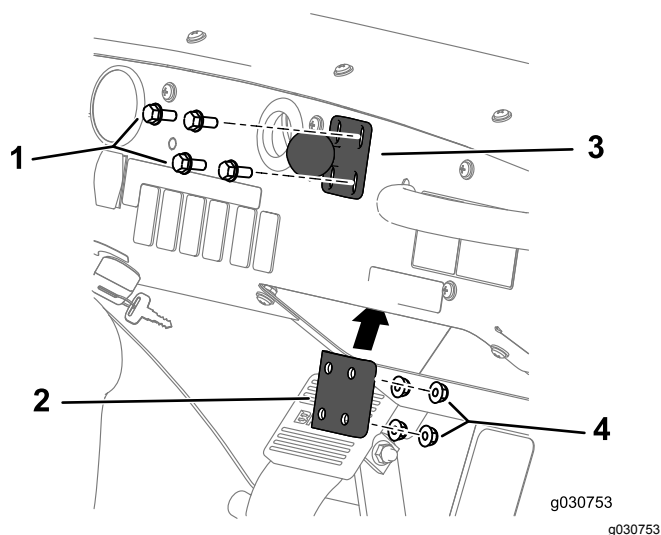


図 152

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. ボルト1/4 x 1-1/2 インチ | 3. ステイフナプレート |
| 2. ボールピボット用マウント | 4. フランジロックナット1/4 インチ |

2. ボルトとナットを1017 1243N·cm2.02.6kg.m = 90 110in·lbにトルク締めする。
3. モニタアームのノブをゆるめて、モニタ裏側のフィッティング用のボールピボットとダッシュボード側のボールピボットの両方をモニタアームのソケットに入れる 図 153。

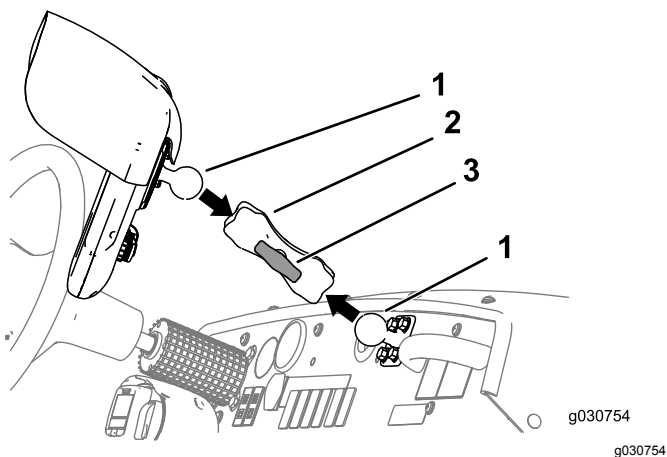


図 153

- | | |
|------------|-------|
| 1. ボールピボット | 3. ノブ |
| 2. モニタアーム | |

4. 運転席左側座席に座り、モニタが見やすいようにモニタの位置と向きを調整する 図 153。

29

ナビゲーション関係のワイヤハーネスを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|---|
| 1 | データ用ハーネスナビゲーションシステムジオリンク高精度散布システムキットモデル 41623 |
| 1 | 電装用ハーネスナビゲーションシステムジオリンク高精度散布システムキットモデル 41623 |
| 5 | ケーブルタイ |

ナビデータ用ハーネスと電装用ハーネスを相互に接続する

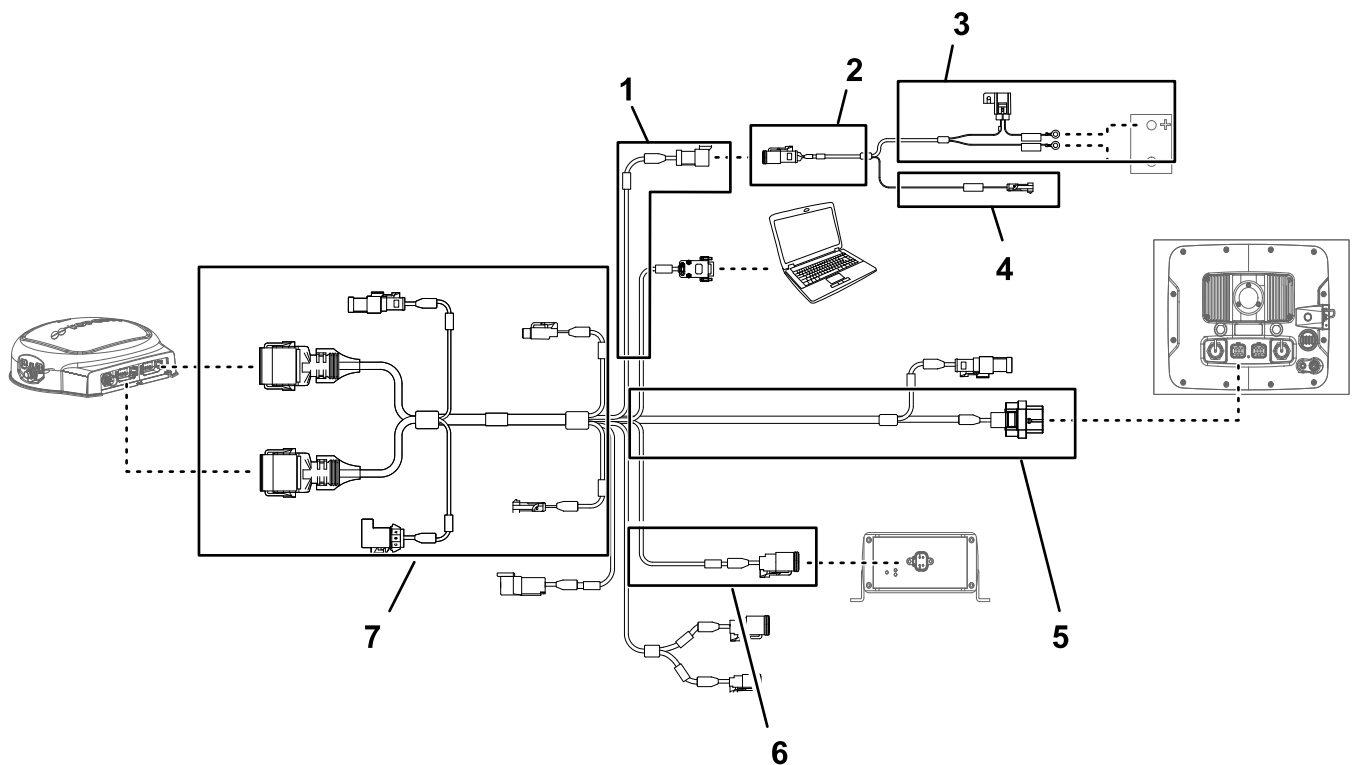


図 154

g203663

1. データ用ハーネスの 100cm の枝線電源
2. 100cm のバッテリーハーネス枝線
3. 220cm のバッテリーハーネス枝線
4. 100cm のバッテリーハーネス枝線スイッチ付き電源
5. データ用ハーネスの 390cm の枝線ナビゲーション受信機
6. データ用ハーネスの 13cm の枝線キットのハーネスのインターフェース用
7. データ用ハーネスの 220cm の枝線スプレーヤモニタ

重要 データ用ハーネスには使用しないコネクタも含まれています。使用しないコネクタにはキャップやプラグを確実に嵌めておいてください。

ナビ用電装ハーネスの3ソケットコネクタ電源インターフェースを、データ用ハーネスの3ピンコネクタ電源インターフェースに接続する [図 154](#)と [図 155](#)。

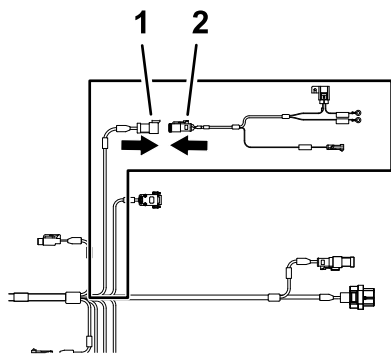


図 155

g202247

1. 3ピンコネクタデータ用ハーネス SYSTEM POWER SEPARATION
2. 3ソケットコネクタバッテリー用ハーネス電源インターフェース

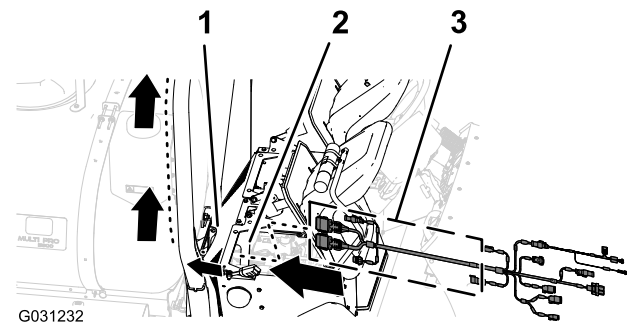


図 157

1. エンジン後方シュラウド
2. エンジンルーム
3. 390cm の枝線データ用ハーネス

データ用ケーブルをナビゲーション受信機に接続する

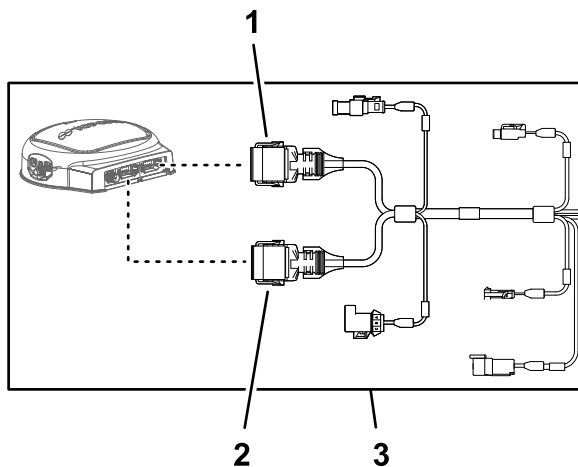


図 156

g203668

1. 12ソケットコネクタ 灰色 データ用ハーネス ナビゲーション受信機
2. 12ソケットコネクタ 黒色 データ用ハーネスナビゲーション受信機
3. データ用ハーネスの 390cm の枝線ナビゲーション受信機

1. データ用ハーネスの 390cm の枝線を、エンジンルームの右側から内部エンジン用のエアフィルタの隣へ入れ、エンジン後部シュラウドの右下エリアの下側に沿って後方へ進める [図 157](#)。

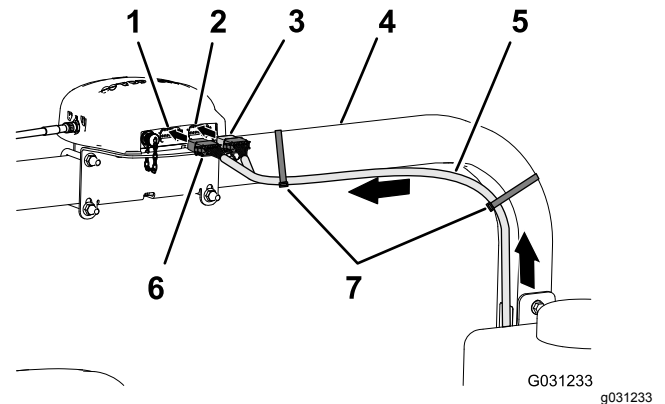


図 158

1. 12ピンコネクタ 左側灰色ナビゲーション受信機
2. 12ピンコネクタ 右側黒色ナビゲーション受信機
3. 12ソケットコネクタ 黒色 データ用ハーネス
4. 右側 ROPS チューブ
5. 390cm の枝線データ用ハーネス
6. 12ソケットコネクタ 灰/黒 データ用ハーネス
7. ケーブルタイ

3. 灰色と黒色の 12 ソケットコネクタの長い方の側にある2本のキーを、ナビゲーション受信機の左側灰色 12 ピンコネクタの底部の水平面にある2本のスロットに合わせて接続する [図 159](#)。

注 ワイヤハーネスのコネクタに付いている整列キーは、特殊な形状をしており、ナビゲーション受信機のピンコネクタ以外には形状が一致しませんから、注意してください。

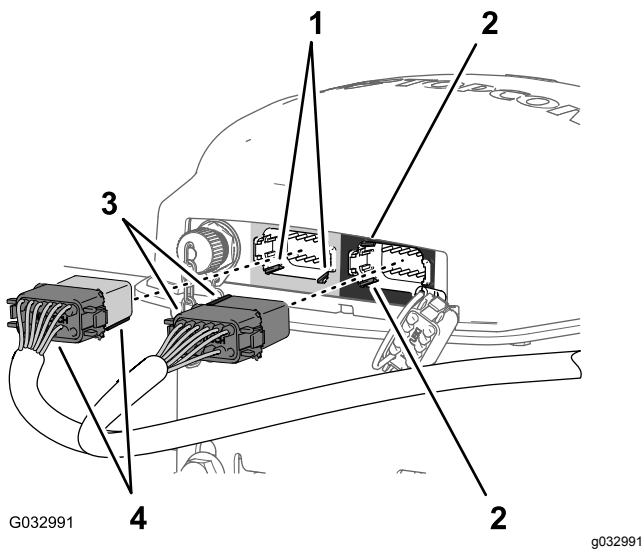


図 159

- | | |
|---|---|
| 1. キースロット底部水平壁左 灰色 12 ピンコネクター ナ ビゲーション受信機 | 3. 整列キー短い側黒 12 ソ ケットコネクター データ用 ハーネス |
| 2. キースロット左側垂直壁右 黒色 12 ピンコネクター ナ ビゲーション受信機 | 4. 整列キー長い側灰/黒の 12 ソケットコネクター デー タ用ハーネス |

- データ用ハーネスの灰色と黒色の 12 ソケットコネクターを、ナビゲーション受信機の左側灰色 12 ピンコネクターに接続する。カチッと音がしてロックするまで押し込むこと 図 159。
- データ用ハーネスの黒色の 12 ソケットコネクターの短い側にある 2 本の整列キーを、ナビゲーション受信機の右側黒色 12 ピンコネクターにある 2 本のスロットに合わせて接続する 図 159。

注 ワイヤハーネスのコネクタに付いている整列キーは、特殊な形状をしており、ナビゲーション受信機のピンコネクター以外には形状が一致しませんから、注意してください。

- データ用ハーネスの灰色と黒色の 12 ソケットコネクターを、ナビゲーション受信機の左側灰色 12 ピンコネクターに接続する。カチッと音がしてロックするまで確実に押し込むこと 図 159。
- 図 158 のように、ケーブルタイ 2 本を使って、データ用ハーネスの 390cm 枝線を右側 ROPS チューブに固定する。

注 12 ソケットとケーブルタイとの間のケーブルに少したるみを持たせてください。

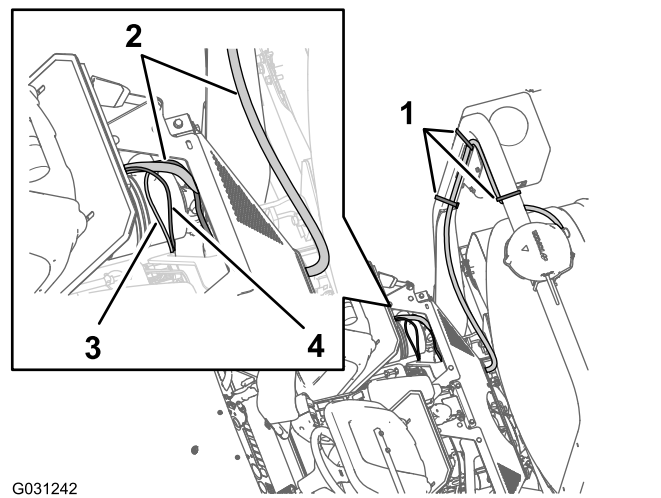


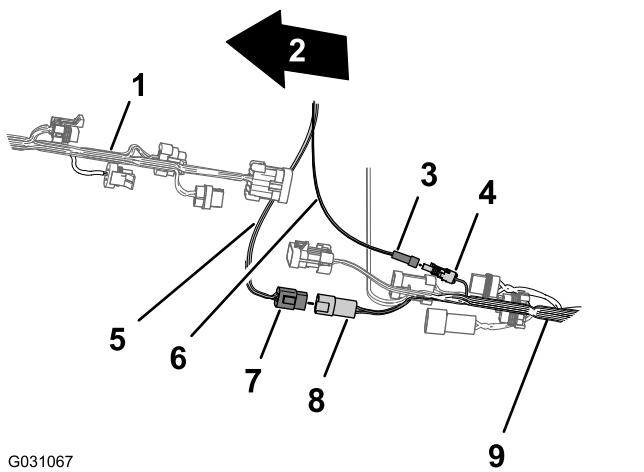
図 160

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. ケーブルタイ | 3. 100cm の電装ハーネス枝線 |
| 2. 390cm の枝線データ用ハーネス | 4. 100cm の枝線データ用ハーネス |

- データ用ハーネスの 100cm の枝線 図 160 についている 4 ピンコネクター CAN 2 / スプレーヤコントローラ用を、車両本体の前方ハーネスと後方ハーネスが相互接続しているところへ導く 図 120 前ハーネスと後ろハーネスを相互に接続する (ページ 50) を参照。
- 4 ピンコネクター CAN 2 / スプレーヤコントローラ用を、後方ハーネスの 4 ピンコネクター CAN 2 / スプレーヤコントローラ回路用 4 ソケットコネクターに接続する 図 161。

ナビゲーション電装用およびデータ用のハーネスを車両本体の後方ワイヤハーネスに接続する

- 電装ハーネスの 100cm の枝線 図 160 についている 1 ピンコネクターを、車両本体の前方ハーネスと後方ハーネスが相互接続しているところへ導く 図 120 前ハーネスと後ろハーネスを相互に接続する (ページ 50) を参照



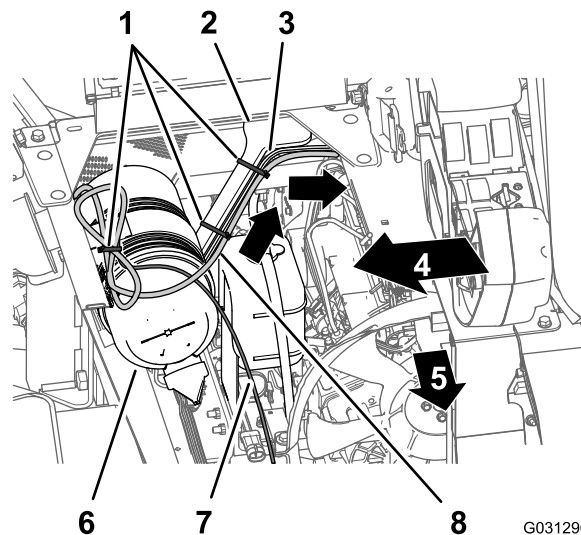
G031067

g031067

図 161

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 機体前方 | 6. 電装ハーネススイッチ付き電源 |
| 2. 車両の前方ワイヤハーネス | 7. 4ピンコネクタデータ用ハーネスCAN 2 / スプレーヤコントローラ |
| 3. 1ピンコネクタ電装用ハーネスの枝線スイッチ付き電源 | 8. 4ソケットコネクタ後方ハーネスCAN 2 / スプレーヤコントローラ |
| 4. 1ソケットコネクタ後方ワイヤハーネススイッチ付き電源 | 9. 車両の後方ワイヤハーネス |
| 5. データ用ハーネスCAN 2 / スプレーヤコントローラ | |

4. 電装用ハーネスの1ピンコネクタを、後方ハーネスの1ソケットコネクタに接続する [図 161](#)。



G031296

g031296

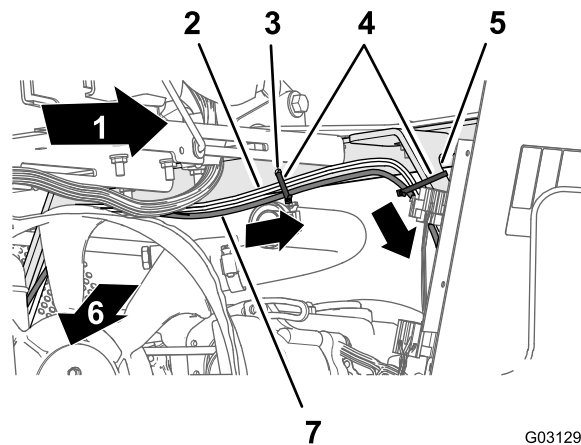
図 162

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. ケーブルタイ | 5. 機体前方 |
| 2. エンジンシュラウドのサポート | 6. エアフィルタ エンジン |
| 3. 165cm の枝線後方ワイヤハーネス | 7. 220cm の枝線データ用ハーネス |
| 4. 機体右側 | 8. 220cm の枝線ナビゲーション用電装ハーネス |

2. ワイヤハーネスをエンジンシュラウドのサポートにケーブルタイで固定する [図 162](#)。
3. ナビゲーションシステム用の電装ハーネスの220cm の枝線を、エンジンシュラウドの左側サポートに沿って下へ進め、左側フレームチューブの下に導く [図 163](#)。

ナビゲーション用電装ハーネスをバッテリーへ導く

1. ナビゲーションシステム用の電装ハーネスの220cm の枝線を、シートボックスのアンクル部材を横断して下へ、エンジンシュラウドの左側サポートに沿って導く [図 162](#)。



G031297

g031297

図 163

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. 機体の左側 | 5. エンジンシュラウドのサポート |
| 2. 165cm の枝線後方ワイヤハーネス | 6. 機体前方 |
| 3. シートボックス用アンクル部材の穴 | 7. 220cm の枝線ナビゲーション用電装ハーネス |
| 4. ケーブルタイ | |

4. ケーブルタイ3本を使用して、ハーネスをシートボックス用アングル部材の穴とエンジンシュラウドのサポートに固定する 図 163と 図 164。

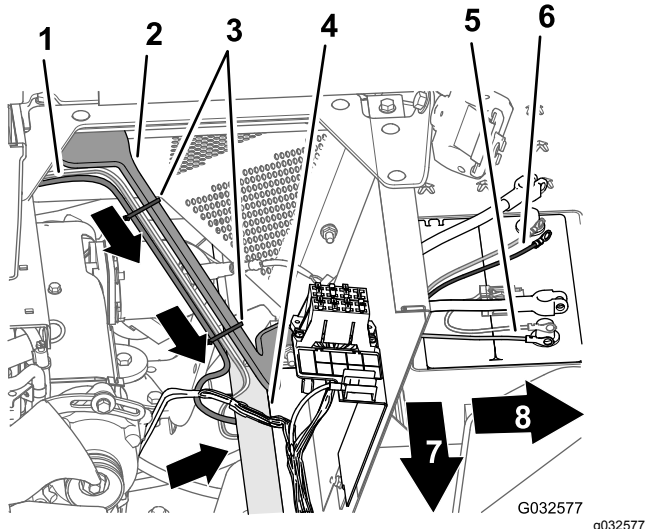


図 164

- | | |
|-----------------------|--------------------------------------|
| 1. 165cm の枝線後方ワイヤハーネス | 5. ナビゲート用リング端子黒ワイヤ165cm の枝線後方ワイヤハーネス |
| 2. エンジンシュラウドのサポート | 6. プラス極用リング端子赤ワイヤ)165cm の枝線後方ワイヤハーネス |
| 3. ケーブルタイ | 7. 機体前方 |
| 4. 左側フレームチューブ | 8. 機体の左側 |

5. ナビゲーションシステム用の電装ハーネスの220cm の枝線についている 10 A ヒューズ、プラス端子、マイナス端子を、バッテリー上部まで導く 図 164。

注 リング端子の最終的な接続は **ナビゲーション用電装ハーネスをバッテリーへ導く (ページ 68)** で行います。

前方へ導き、ラジエターの右下コーナーまで導く 図 166。

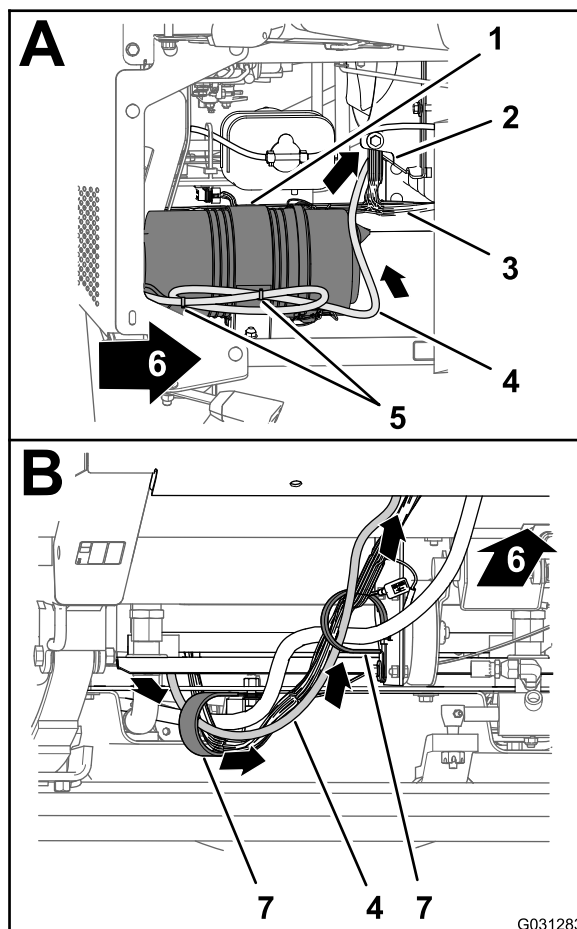


図 166

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1. エアフィルタ エンジン | 5. ケーブルタイ |
| 2. ラジエター | 6. 機体前方 |
| 3. 車両の前方ワイヤハーネス | 7. R クランプ |
| 4. 220cm の枝線データ用ハーネス | |

データ用ケーブルをスプレーヤのモニタに接続する

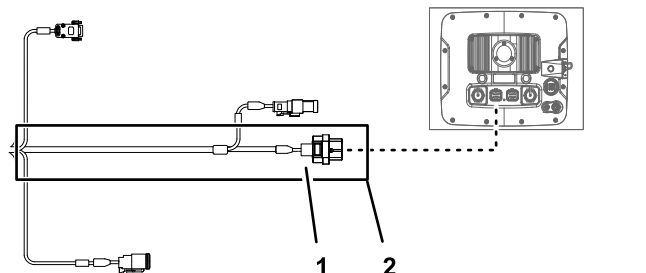


図 165

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| 1. 26ソケットコネクタデータ用 | 2. データ用ハーネスの220cmの枝線スプレーヤモニタ |
|-------------------|------------------------------|

1. エンジンルームの右側で、データ用ハーネスの220cm の枝線を、エンジン用エアフィルタの

2. データ用ハーネスの220cm の枝線を前方へ延ばして、機体下部にある2つのRクランプに通す 図 166。
3. データ用ハーネスの220cm の枝線を前方上方向へ延ばして、フロアパネルの穴についてのハトメに通す 図 167。

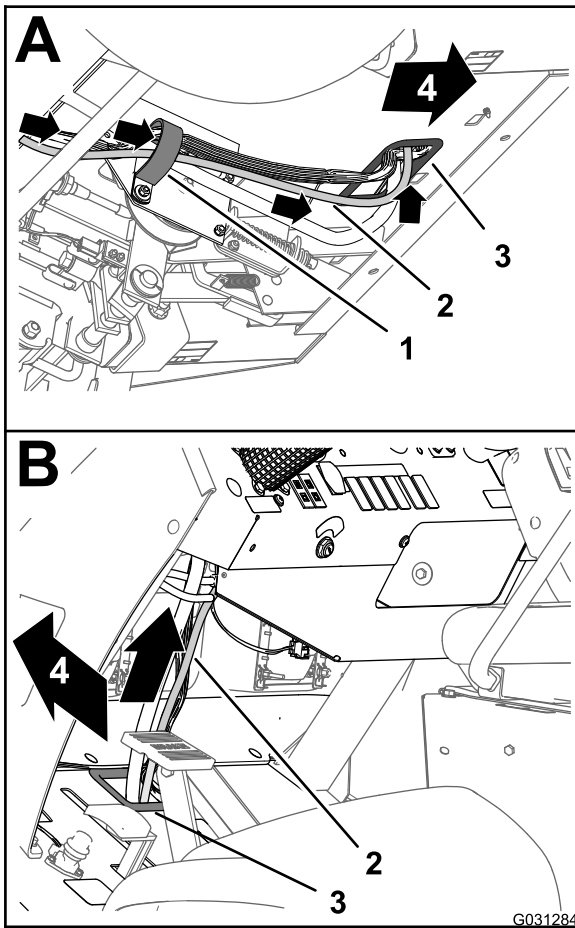


図 167

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 1. R クランプ | 3. ハトメフロアパン |
| 2. 220 cm の枝線データ用 ハーネス | 4. 機体前方 |

- データ用ハーネスの 220cm の枝線を上方へ、機体の前方ワイヤハーネスに沿って延ばす 図 167。
- データ用ハーネスの 220cm の枝線をダッシュパネルの穴のハトメに通す 図 168。

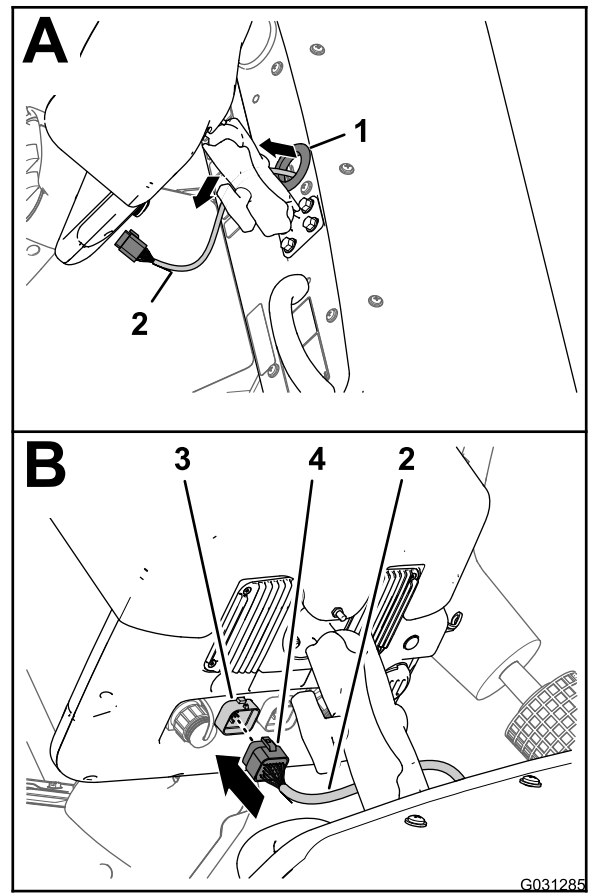


図 168

- | | |
|--------------------------|-----------------------------------|
| 1. ハトメダッシュパネル | 3. 26ピンコネクタスプレーヤ のディスプレイ |
| 2. 220cm の枝線データ用 ハーネス | 4. 26ソケットコネクタデータ用 ハーネススプレーヤモニタ |

- データ用ハーネスの 26 ソケットコネクタを、スプレーヤのディスプレイの 26 ピンコネクタに接続する。コネクタ同士をしっかりと押し込んで確実にロックさせること 図 168。

後方ハーネスとナビゲーション用電装ハーネスをバッテリーケーブルに接続する

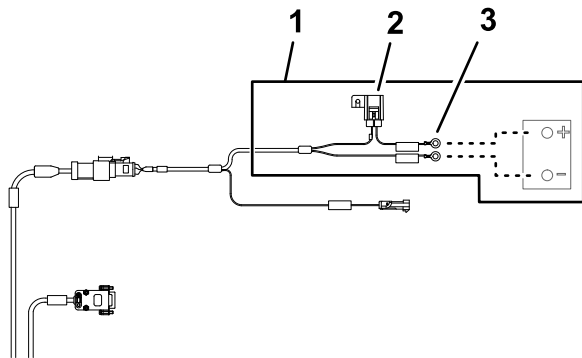


図 169

g203667

1. 220cm のバッテリーハーネ ス枝線
2. 10A ヒューズバッテリー
3. リング端子バッテリー

1. 後方ハーネスのプラス端子赤ワイヤ、マイナス端子黒ワイヤ、50A ヒューズブロックを、バッテリーボックスと車両のシャーシとの間から上へ出す 図 170。

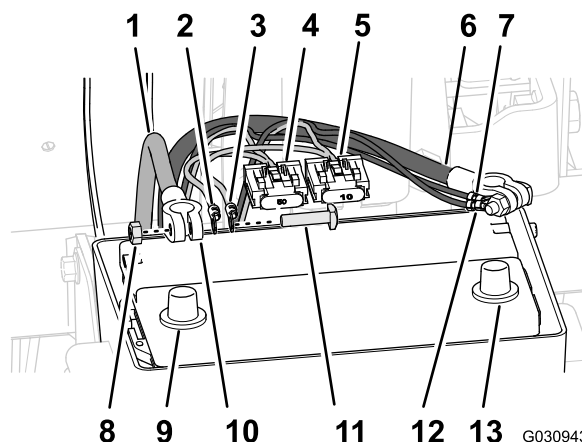


図 170

G030943
g030943

- | | |
|--|--|
| 1. プラス+ケーブル | 8. バッテリー端子プラス |
| 2. プラス極用リング端子赤ワイヤ)165cm の枝線後方ワイヤハーネス | 9. 端子バッテリーケーブル) |
| 3. プラス極用リング端子赤ワイヤ220cm の枝線ナビゲーション用電装ハーネス | 10. Tボルト |
| 4. 50A ヒューズブロック後方ワイヤハーネス | 11. ナビゲート用リング端子黒ワイヤ165cm の枝線後方ワイヤハーネス |
| 5. 10A ヒューズブロックナビゲーション用電装ハーネス | 12. ナビゲート用リング端子黒ワイヤ220cm の枝線ナビゲーション用電装ハーネス |
| 6. マイナス-ケーブル | 13. バッテリー端子マイナス |
| 7. 六角ナット | |

2. ナビゲーション用電装ハーネスのプラス端子赤ワイヤ、マイナス端子黒ワイヤ、10A ヒューズブロックを、バッテリーボックスと車両のシャーシとの間から上へ出す。
3. バッテリーの両端子に固定されているTボルトと六角ナットを外す 図 170。
4. Tボルトを、後方ワイヤハーネスのプラス端子赤ワイヤ、ナビゲーション用電装ハーネスのプラス端子、バッテリーのプラスケーブルの端子に通す 図 170。
5. 端子とTボルトを、六角ナットで仮止めする 図 170。

注 ケーブルとバッテリーとの接続は、まだ行わないでください。

6. Tボルトを、後方ワイヤハーネスのマイナス端子黒ワイヤ、ナビゲーション用電装ハーネスのマイナス端子、バッテリーのマイナスケーブルの端子に通す 図 170。
7. 端子とTボルトを、六角ナットで仮止めする 図 170。

注 ケーブルとバッテリーとの接続は、まだ行わないでください。

30

オプションの収納式ホースリールキットのワイヤハーネスを接続する

必要なパーツはありません。

手順

1. 機体後部にて、液剤タンクの後部にある電動ホースリールキットのワイヤハーネスを探し出す 図 171。

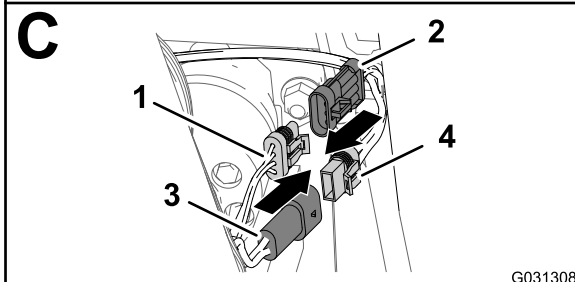
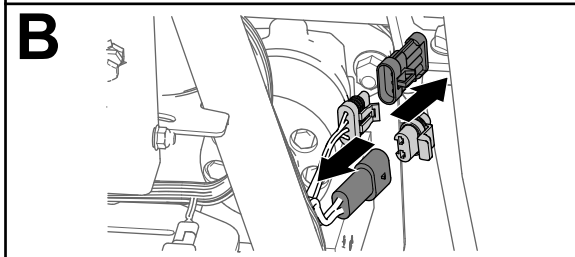
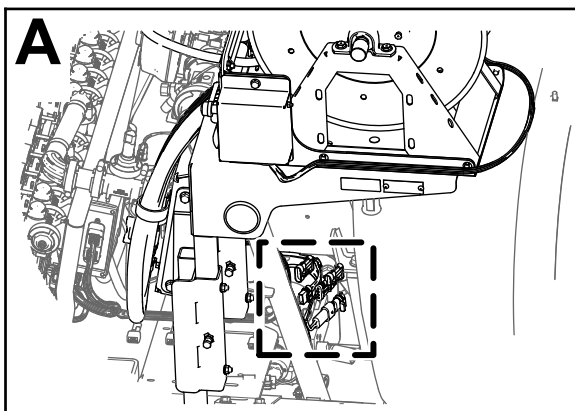


図 171

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 3ソケットコネクタ後メインハーネス | 3. 2ソケットピン後メインハーネス |
| 2. 3ピンコネクタ電動ホースリールのハーネス | 4. 2ソケットコネクタ電動ホースリールのハーネス |

2. ホースリールの電源用の後メインハーネスの2ピンコネクタについているプラグを外す 図 171。
3. 電動ホースリール用ハーネスの2ソケットコネクタを、後メインハーネスの2ピンコネクタに接続する 図 171。
4. スプレー用ハーネスインターコネクタ用の後メインハーネスの3ソケットピンコネクタについているキャップを外す 図 171。
5. 電動ホースリール用ハーネスの3ピンコネクタを、後メインハーネスの3ピンソケットに接続する 図 171。

31

オプションのフォームマーカークットの接続を行う

この作業に必要なパーツ

- | | |
|---|--------|
| 4 | ケーブルタイ |
|---|--------|

コンプレッサ用ワイヤハーネスを接続する

1. ワイヤハーネスの236cmの枝線の端部についている4ソケットコネクタ仕上げキットを、コンプレッサから来ているハーネスの4ピンコネクタに接続する 図 172。

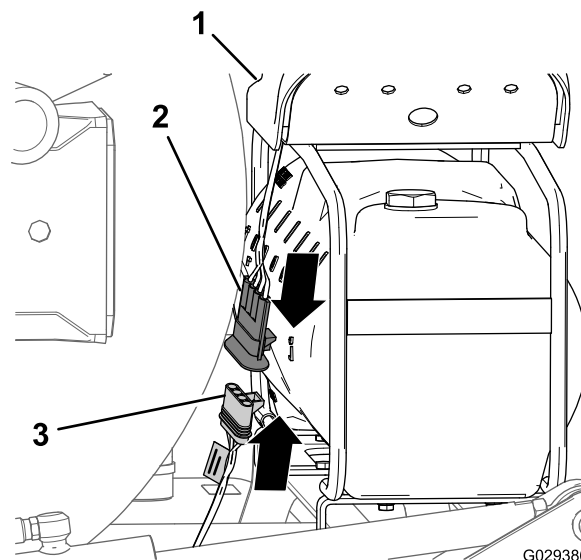


図 172

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. コンプレッサ | 3. 4ソケットコネクタ仕上げキットのワイヤハーネス |
| 2. 4ピンコネクタコンプレッサのワイヤハーネス | |

2. 4口コネクタに4ピンコネクタを接続する 図 172。

注 コネクタどうしが相互ロックするまで完全に押し込んでください。

フォームマーカのノズルのチューブの接続を行う

1. 左右のブーム用の泡ノズル用チューブを、車両中心に向かって配設し、各ブームの支点近くにあるRクランプに通す 図 173。

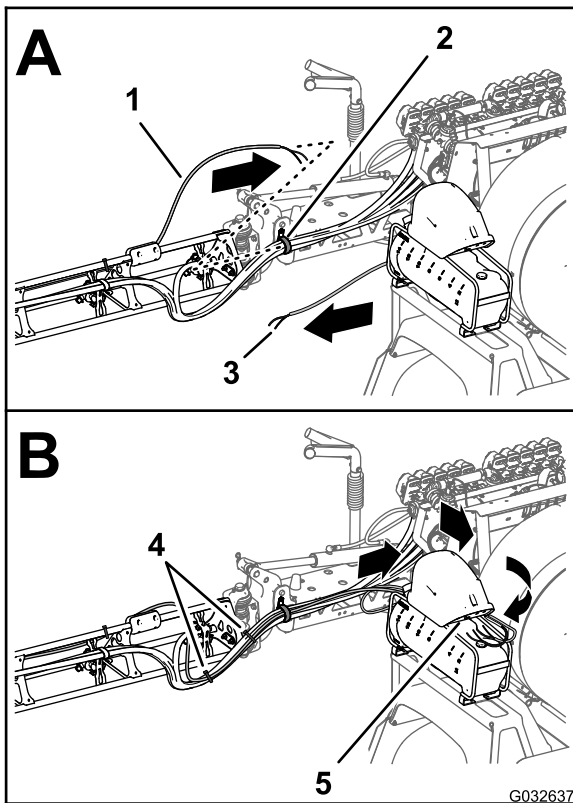


図 173

1. チューブフォームマーカのノズル用右ブーム
2. R クランプ
3. チューブフォームマーカのノズル用左ブーム
4. ケーブルタイ
5. 接続パネルフォームマーカのコンプレッサ

2. コンプレッサから見て内側を通るようにして、タンクに向かってチューブを前方に延ばす 図 173。
3. ステップ 9 機体から液体チューブと空気チューブを取り外す (ページ 8) でケーブルタイを使ってマーキングしたチューブのうち、右側ブーム用の青色チューブを右側ブーム用給水部のコンプレッションフィッティングに取り付ける 図 174。

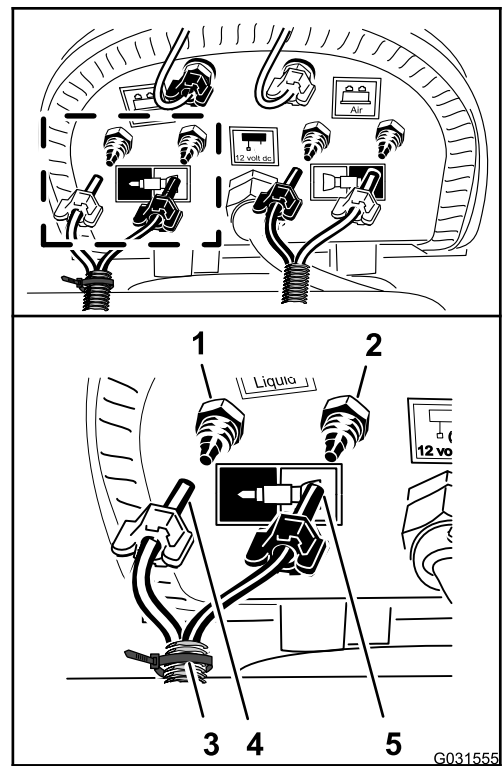


図 174

1. コンプレッションフィッティングー水 右ブームー青チューブ
2. コンプレッションフィッティングー空気 右ブームー透明チューブ
3. ケーブルタイ
4. コンプレッションナットー空気 右ブームー青チューブ
5. コンプレッションナットー水 右ブームー透明チューブ

4. チューブの圧縮ナットをフィッティングに嵌め、ナットを手締めする 図 174。
5. 右側ブーム用の透明チューブを右側ブーム用エア供給部のコンプレッションフィッティングに取り付ける 図 174。
6. チューブの圧縮ナットをフィッティングに嵌め、ナットを手締めする 図 174。
7. マークの付いていないケーブルタイの付いていないチューブ束で、左側ブーム用の青色チューブを左側ブーム用給水部のコンプレッションフィッティングに取り付ける 図 175。

32

オプションのウルトラソニックブームキットを接続する

必要なパーツはありません。

ワイヤハーネスを昇降シリンダのマニホルドに接続する

1. 昇降シリンダマニホルドの右側シリンダ動作ソレノイドの2ピンコネクタに、ソニックブームのワイヤハーネスの2ピンコネクタを接続する [図 176](#)。

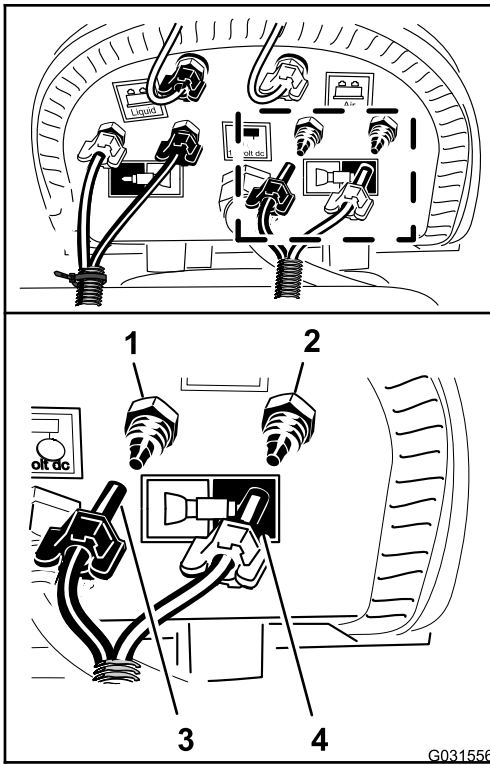


図 175

- | | |
|----------------------------------|----------------------------|
| 1. コンプレッションフィッティング—水左ブーム—青チューブ | 3. コンプレッションナット—左ブーム—青チューブ |
| 2. コンプレッションフィッティング—空気左ブーム—透明チューブ | 4. コンプレッションナット—左ブーム—透明チューブ |

8. チューブの圧縮ナットをフィッティングに嵌め、ナットを手締めする [図 175](#)。
9. 左側ブーム用の透明チューブを左側ブーム用エア供給部のコンプレッションフィッティングに取り付ける [図 175](#)。
10. チューブの圧縮ナットをフィッティングに嵌め、ナットを手締めする [図 175](#)。
11. ケーブルタイ2本を使って、フォームマーカのチューブを液剤ホースに固定する [図 173](#)。

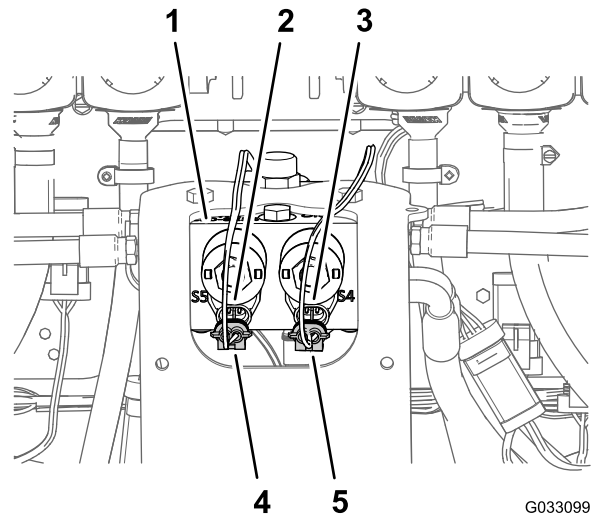


図 176

- | | |
|-------------------------------|------------------------------------|
| 1. 昇降シリンダのマニホルド | 4. 2ソケットコネクタソニックブームのワイヤハーネス左シリンダ動作 |
| 2. 2ピンコネクタ昇降シリンダのマニホルド左シリンダ動作 | 5. 2ソケットコネクタソニックブームのワイヤハーネス右シリンダ動作 |
| 3. 2ピンコネクタ昇降シリンダのマニホルド右シリンダ動作 | |

2. 昇降シリンダマニホルドの左側シリンダ動作ソレノイドの2ピンコネクタに、ソニックブームのワイヤハーネスの2ピンコネクタを接続する [図 176](#)。
3. 昇降シリンダのマニホルドのソレノイドの2ピンコネクタから、ソニックブーム仕上げキットのワイヤハーネスの2ソケットコネクタを外す [図 177](#)。
 - 左ブーム上昇
 - 右ブーム上昇
 - 左ブーム下降
 - 右ブーム下降

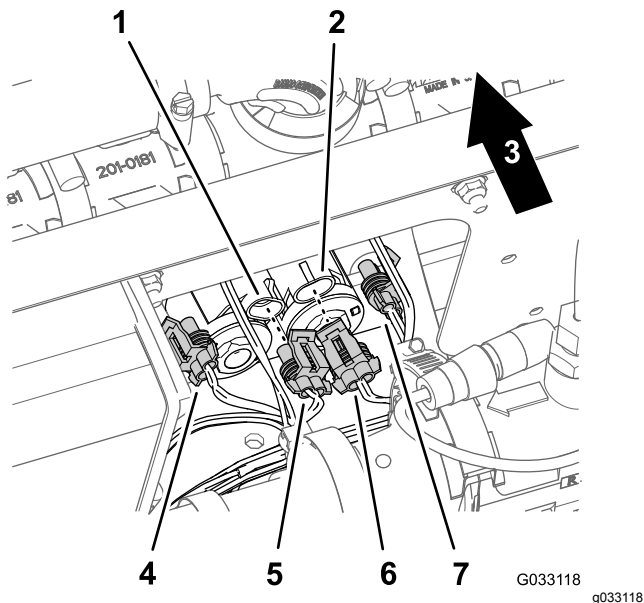


図 177

- | | |
|---|---|
| 1. 2ピンコネクタ昇降シリンダのマンホールド左ブーム上昇 | 5. 2ソケットコネクタソニックブーム仕上げキットのワイヤハーネス左ブーム上昇 |
| 2. 2ピンコネクタ昇降シリンダのマンホールド右ブーム上昇 | 6. 2ソケットコネクタソニックブーム仕上げキットのワイヤハーネス右ブーム上昇 |
| 3. 機体後方 | 7. 2ソケットコネクタソニックブーム仕上げキットのワイヤハーネス右ブーム下降 |
| 4. 2ソケットコネクタソニックブーム仕上げキットのワイヤハーネス左ブーム下降 | |

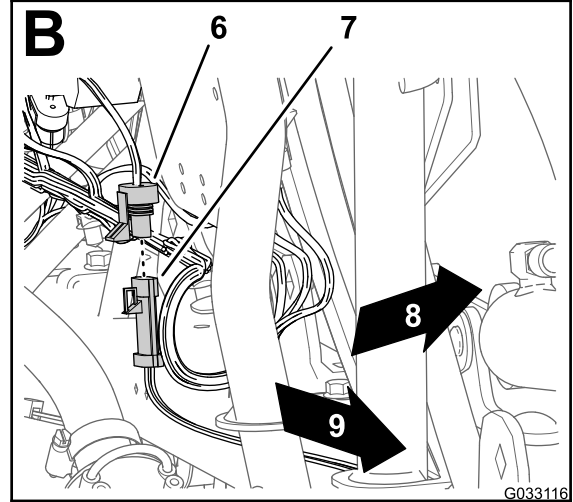
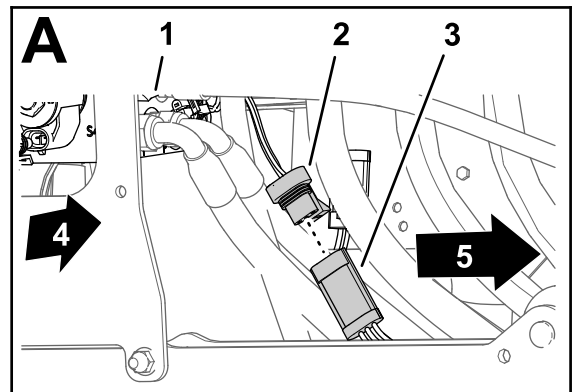


図 178

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 昇降シリンダのマンホールド | 6. 3ピンコネクタ左側ウルトラソニックセンサー: ケーブル |
| 2. 3ソケットコネクタソニックブームのワイヤハーネス右センサー | 7. 機体左側 |
| 3. 3ピンコネクタ右側ウルトラソニックセンサー: ケーブル | 8. 機体後方 |
| 4. 機体右側 | 9. 機体左側 |
| 5. 3ソケットコネクタソニックブームのワイヤハーネス左センサー | |

ウルトラソニックセンサーのケーブルをワイヤハーネスに接続する

1. 右側ウルトラソニックセンサー用のケーブルの3ピンコネクタに、ソニックブームのワイヤハーネスの3ソケットコネクタを接続する [図 178](#)。

2. 左側ウルトラソニックセンサー用のケーブルの3ピンコネクタから、ソニックブームのワイヤハーネスの3ソケットコネクタを取り付ける [図 178](#)。

33

オプションのブームカバーキットの取り付けを行う

この作業に必要なパーツ

| | |
|----|--|
| 1 | カバーエクステンションアセンブリ12ノズル用 Toro P/N 120-0621 |
| 22 | ポップリベット Toro P/N 114439 |
| 4 | サポートブラケットセンターブーム用カバー Toro P/N 13-3703-03 |
| 4 | クリップナット Toro P/N 94-2413 |
| 16 | フランジヘッドボルト 3/8 x 1-1/4 インチ Toro P/N 110-5050 |
| 16 | フランジロックナット 3/8 インチ Toro P/N 104-8301 |
| 2 | カバーストラップ Toro P/N 120-0629 |
| 4 | フランジヘッドボルト 5/16 x 1-1/4 インチ Toro P/N 323-36 |

センターブームカバー11ノズルにカバーエクステンションを取り付ける

1. 補強プレート1列とゴム製カバーを11ノズル用センターブームのカバーに固定している11本のポップリベット [図 179](#) ステップ 26 **カバー付きブームキットオプションのセンターセクションカバー11ノズルを外す (ページ 12)** で外しておいたカバーについているリベットを、直径 5mm のドリルビットを使って取り外す。

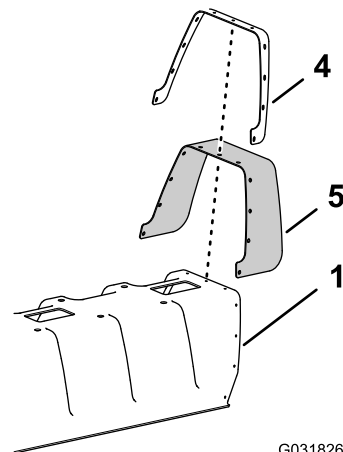
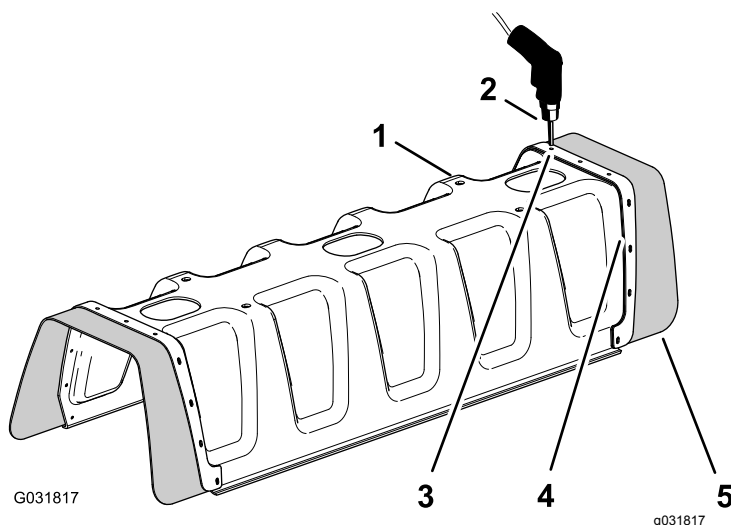


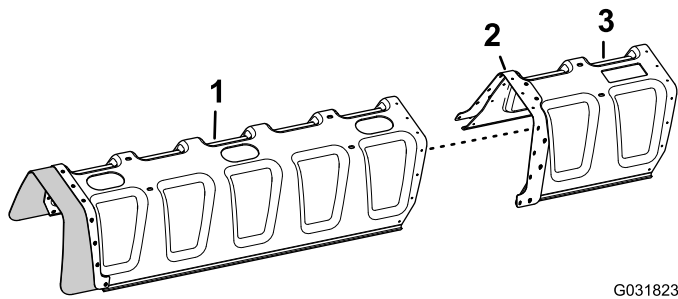
図 179

1. 11 ノズルブーム用カバー
2. ドリルと直径 5mm ビット
3. リベット 3/16 x 1/2 インチ
4. 補強板 1 列穴
5. ゴムカバー

2. 11 ノズルブーム用カバーから、補強版、ワッシャ 3/16 インチ 11 枚、ゴム製カバーを取り外す [図 179](#)。

注 外した補強版、ワッシャ、ゴム製カバーは、ステップ 5 と 6 で使用します。

3. カバーエクステンションに取り付けられている補強プレート 2 列穴の穴に、11 ノズルブーム用カバーの穴を合わせる [図 180](#)。

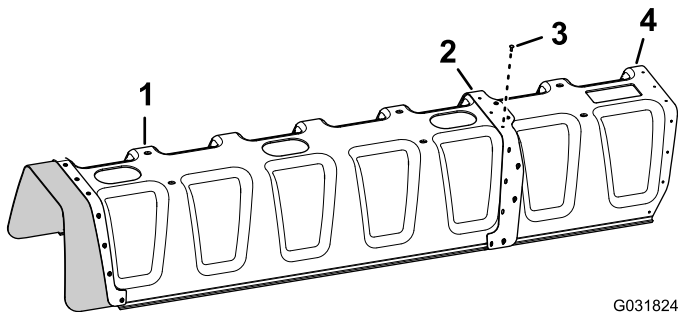


G031823
g031823

図 180

1. 11 ノズルboom用カバー
2. 補強板2列穴
3. カバーエクステンション

4. ポップリベット11本Toro P/N 114439を使って、カバーエクステンションを11 ノズルboom用カバーに固定する 図 181。

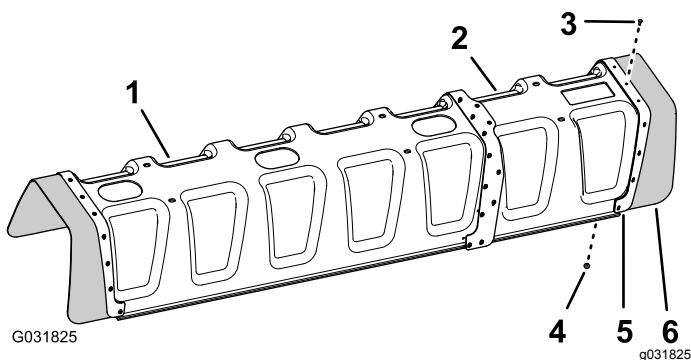


G031824
g031824

図 181

1. 11 ノズルboom用カバー
2. 補強板2列穴
3. ポップリベットToro P/N 114439
4. カバーエクステンション

5. ステップ2で取り外したゴム製カバーと補強版1列穴の穴を、カバーエクステンションの穴に合わせる 図 182。



G031825

g031825

図 182

1. 11 ノズルboom用カバー
2. カバーエクステンション
3. ポップリベットToro P/N 114439
4. ワッシャ3/16 インチ
5. 補強板1列穴
6. ゴムカバー

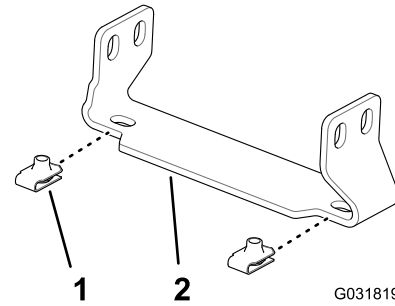
6. 補強版とゴムカバーを、カバーエクステンションに固定するポップリベットToro P/N 11443911本

と、ステップ5で外したワッシャ3/16 インチ11枚を使用する。

注 ワッシャ3/16 インチは、カバーエクステンションの内面に当たるように取り付けてください。

センターboom用カバーのサポートブラケットを取り付ける

1. 図 183 のように、センターカバーToro P/N 131-3703-03用のサポートブラケット2個に、クリップナットToro P/N 94-24134個を取り付ける。



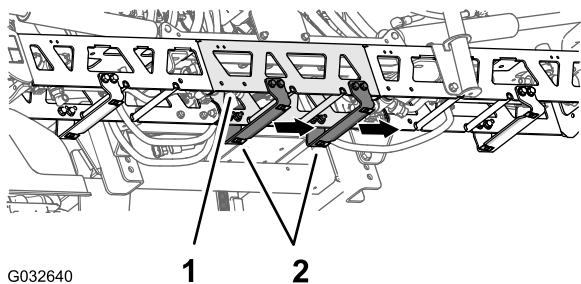
G031819

g031819

図 183

1. クリップナットToro P/N 94-2413
2. サポートブラケットセンターboom用カバーToro P/N 13-3703-03

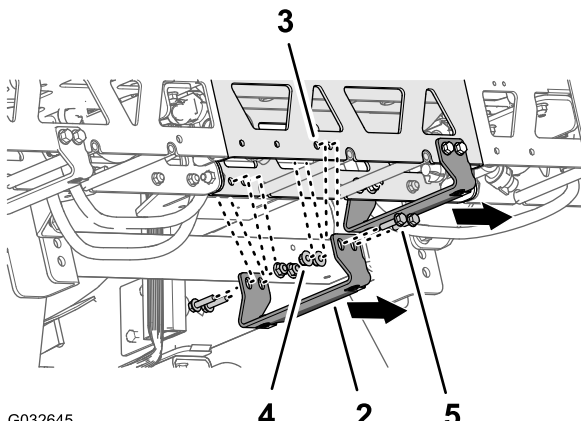
2. センターboomエクステンションにある2組の穴トラスフレームの垂直面に25mm 間隔で開いている穴を探し出す 図 184。



G032640

1 2

g032640



G032645

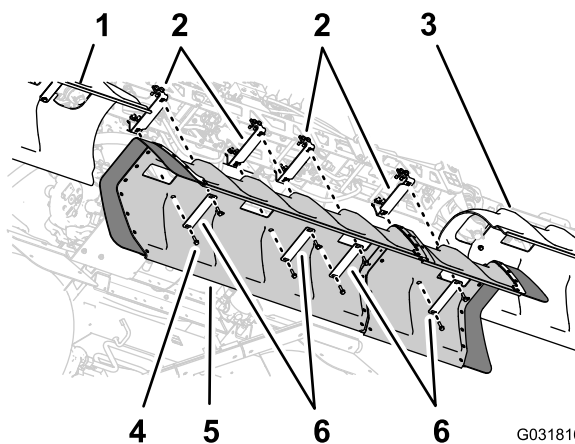
3 4 2 5

g032645

図 184

1. エクステンションセンターブーム)
2. サポートブラケットToro P/N 131-3703-03 (広いフランジが右側)
3. トラスフレームの穴センターブームのエクステンション)
4. フランジロックナット3/8 インチToro P/N 104-8301
5. フランジヘッドボルト3/8 x 1-1/4 インチToro P/N 110-5050

3. サポートブラケットToro P/N 131-3703-03の穴を、センターブームエクステンションの穴ステップ2で探し出した穴に合わせるブラケットの広いフランジが左側になるように合わせることを図184を参照。
4. サポートブラケットをトラスフレームに固定する図184フランジヘッドボルト3/8 x 1-1/4 インチ, Toro P/N 110-50504本、フランジロックナット3/8 インチ, Toro P/N 104-83014個を使用する。
5. 残りの2組の穴についても、ステップ24を行い、さらに、もう一方のサポートブラケット、フランジヘッドボルト、フランジロックナットについても同様に作業を行う。
6. ボルトとナットを3745N・m 9.3 11.5kg.m = 2733ft-lb にトルク締めする。



G031816

g031816

図 185

1. 左側ブームカバー
2. サポートブラケット
3. 右側ブームカバー
4. フランジヘッドボルト 5/16 x 1-1/4 インチ
5. 中央ブームカバー
6. カバーストラップ

2. ステップ16カバー付きブームキットオプションのセンターセクションカバー11ノズルを外す(ページ12)で取り外した2本のカバーストラップの穴を、ゴム製カバーと補強版1列穴の穴を、カバーエクステンションの穴に合わせる図185。
3. カバーストラップとカバーを、サポートブラケットに取り付けるステップ16カバー付きブームキットオプションのセンターセクションカバー11ノズルを外す(ページ12)で取り外したフランジヘッドボルト5/16 x 1-1/4 インチ4本を使用する。
4. 2本のカバーストラップToro P/N 120-0629の穴を、カバーにある残り4つの穴とサポートブラケットにある残り4つの穴に合わせる図185。
5. カバーストラップとカバーを、サポートブラケットに取り付ける図185フランジヘッドボルト5/16 x 1-1/4 インチ, Toro P/N 323-364本を使用する。
6. ボルト本を 1978 2542N・cm3.1 13.8kg.m = 175225in-lbにトルク締めする。

34

オプションのタンクすすぎキットの接続を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. すすぎポンプのハーネスの6ピンコネクタを、後メインハーネスの6ソケットコネクタに接続する図186。

センターブーム用カバーを取り付ける

1. センターブームカバーの穴を、サポートブラケットにある取り付け用の穴に合わせる図185。

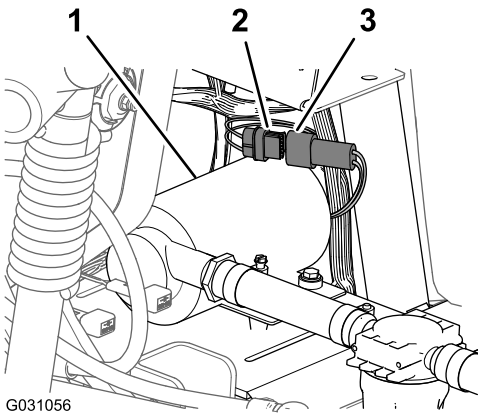


図 186

1. すすぎポンプ
2. 6ソケットコネクタ後メインハーネス
3. 6ピンコネクタすすぎポンプのハーネス

2. すすぎポンプのカバーを、すすぎポンプ用サドルプレートに合わせる 図 187。

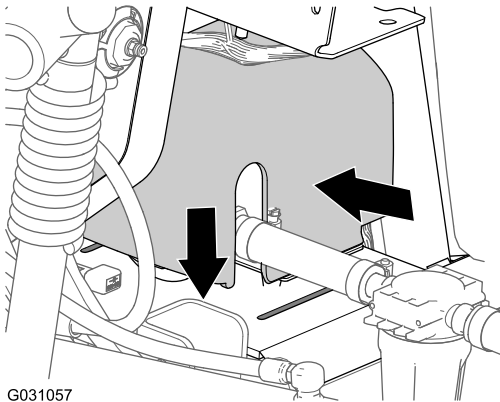


図 187

3. すすぎポンプのカバーを両側から同時に押して、カバーについているタブをサドルプレートに合わせる 図 187。
4. スロットにタブを差し込み、カバーを両側から押していた力をゆるめる 図 187。

35

ジオリンクスプレーシステム仕上げキットの最終作業を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 座席を押さえていたロッドを外して座席をもとに戻す。
2. バッテリーのプラス赤ケーブルをバッテリーの端子に取り付け、マイナス黒ケーブルをバッテリーの端子に取り付け、ボルトと蝶ナットで固定する 図 2 バッテリーの接続を外す (ページ 5)を参照。
3. 両方の端子に絶縁ゴムカバーを取り付ける 図 2 バッテリーの接続を外す (ページ 5)を参照。
4. バッテリーカバーを取り付け、ストラップで固定する 図 1 バッテリーの接続を外す (ページ 5)を参照。

メモ

メモ

メモ

欧州におけるプライバシー保護に関するお知らせ

トロが収集する情報について

トロ・ワランティール・カンパニー・トロは、あなたのプライバシーを尊重します。この製品について保証要求が出された場合や、製品のリコールが行われた場合にあなたに連絡することができるように、トロと直接、またはトロの代理店を通じて、あなたの個人情報の一部をトロに提供していただくようお願いいたします。

トロの製品保証システムは、米国内に設置されたサーバーに情報を保存するため、個人情報の保護についてあなたの国とまったく同じ内容の法律が適用されるとは限りません。

あなたがご自分の個人情報を提供なさることにより、あなたは、その情報がこの「お知らせ」に記載された内容に従って処理されることに同意したことになります。

トロによる情報の利用

トロでは、製品保証のための処理ならびに製品にリコールが発生した場合など、あなたに連絡をすることが必要になった場合のために、あなたの個人情報を利用します。また、トロが上記の業務を遂行するために必要となる活動のために、弊社の提携会社、代理店などのビジネスパートナーに情報を開示する場合があります。弊社があなたの個人情報を他社に販売することはありません。ただし、法の定めによって政府や規制当局からこれらの情報の開示を求められた場合には、かかる法規制に従い、また弊社ならびに他のユーザー様を保護する目的のために情報開示を行う権利を留保します。

あなたの個人情報の保管について

トロでは、情報収集の当初の目的を遂行するのに必要な期間にわたって、また法に照らして必要な期間法律によって保存期間が決められている場合などにわたって情報の保管を行います。

弊社はあなたの個人情報の流出を防ぎます

トロは、あなたの個人情報の保護のために妥当な措置を講ずることをお約束します。また、情報が常に最新の状態に維持されるよう必要な手段を講じます。

あなたの個人情報を訂正したい場合などのアクセス方法

ご自身の個人情報を確認・訂正されたい場合には、legal@toro.com へ電子メールをお送りください。

オーストラリアにおける消費者保護法について

オーストラリアのお客様には、梱包内部に資料を同梱しているほか、弊社代理店にても法律に関する資料をご用意しております。



Toro 製品保証

年間品質保証

保証条件および保証製品

Toro 社およびその関連会社であるToro ワランティー社は、両社の合意に基づき、Toro 社の製品「製品」と呼びますの材質上または製造上の欠陥に対して、2年間または1500運転時間のうちいずれか早く到達した時点までの品質保証を共同で実施いたします。この保証は、エアレータ以外のすべての機器に適用されますエアレータ製品については別途保証があります。この品質保証の対象となった場合には、弊社は無料で「製品」の修理を行います。この無償修理には、診断、作業工賃、部品代、運賃が含まれます。保証は「製品」が納品された時点から有効となります。
*アワーメータを装備している機器に対して適用します。

保証請求の手続き

保証修理が必要だと思われる場合には、「製品」を納入した弊社代理店ディストリビュータ又はディーラーに対して、お客様から連絡をして頂くことが必要です。連絡先がわからなかったり、保証内容や条件について疑問がある場合には、本社に直接お問い合わせください。

Toro Commercial Products Service Department
Toro Warranty Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420-1196

952-888-8801 または 800-952-2740
E-mail: commercial.warranty@toro.com

オーナーの責任

「製品」のオーナーは、オペレーターズマニュアルに記載された整備や調整を実行する責任があります。これらの保守を怠った場合には、保証が受けられないことがあります。

保証の対象とならない場合

保証期間内であっても、すべての故障や不具合が保証の対象となるわけではありません。以下に挙げるものは、この保証の対象とはなりません

- Toroの純正交換部品以外の部品を使用したことまたはToroの純正部品以外のアクセサリーや製品を搭載して使用したことが原因で発生した故障や不具合。これらの製品については、別途製品保証が適用される場合があります。
- 推奨された整備や調整を行わなかったことが原因で生じた故障や不具合。オペレーターズマニュアルに記載されている弊社の推奨保守手順に従った適切な整備が行われていない場合。
- 運転上の過失、無謀運転など「製品」を著しく過酷な条件で使用したことが原因で生じた故障や不具合。
- 通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類。但しその部品に欠陥があった場合には保証の対象となります。通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類とは、プレーキパッドおよびライニング、クラッチライニング、ブレード、リール、ローラおよびベアリングシールドタイプ、グリス注入タイプ共、ベッドナイフ、タイン、点火プラグ、キャストホイール、ベアリング、タイヤ、フィルタ、ベルトなどを言い、その他、液剤散布用の部品としてダイヤフラム、ノズル、チェックバルブなどが含まれます。
- 外的な要因によって生じた損害。外的な要因とは、天候、格納条件、汚染、弊社が認めていない燃料、冷却液や潤滑剤、添加剤、肥料、水、薬剤の使用などが含まれます。
- エンジンのための適正な燃料ガソリン、軽油、バイオディーゼルなどを使用しなかったり、品質基準から外れた燃料を使用したために発生した不具合。

米国とカナダ以外のお客様へ

米国またはカナダから輸出された製品の保証についてのお問い合わせは、お買いあげのToro社販売代理店ディストリビュータまたはディーラーへおたずねください。代理店の保証内容にご満足いただけない場合は輸入元にご相談ください。

- 通常の使用に伴う運転音や振動、汚れや傷、劣化。
- 通常の使用に伴う「汚れや傷」とは、運転席のシート、機体の塗装、ステッカー類、窓などに発生する汚れや傷を含みます。

部品

定期整備に必要な部品類「部品」は、その部品の交換時期が到来するまで保証されます。この保証によって取り付けられた部品は、この製品保証により保証期間終了まで保証され、取り外された部品は弊社の所有となります。部品やアセンブリを交換するか修理するかは判断は弊社が行います。弊社が保証修理のために再製造した部品を使用する場合があります。

ディープサイクルバッテリーおよびリチウムイオンバッテリーの保証

ディープサイクルバッテリーやリチウムイオンバッテリーは、その寿命中に放出することのできるエネルギーの総量kWhが決まっています。一方、バッテリーそのものの寿命は、使用方法、充電方法、保守方法により大きく変わります。バッテリーを使用するにつれて、完全充電してから次に完全充電が必要になるまでの使用可能時間は徐々に短くなってゆきます。このような通常の損耗を原因とするバッテリーの交換は、オーナーの責任範囲です。本製品の保証期間中に、上記のような通常損耗によってオーナーの負担によるバッテリー交換の必要性がでてくることは十分に考えられます。注リチウムイオンバッテリーについてリチウムイオンバッテリーには、その部品の性質上、使用開始後3-5年についてのみ保証が適用される部品があり、その保証は期間割保証補償額減方式となります。さらに詳しい情報については、オペレーターズマニュアルをご覧ください。

保守整備に掛かる費用はオーナーが負担するものとします

エンジンのチューンナップ、潤滑、洗浄、磨き上げ、フィルタや冷却液の交換、推奨定期整備の実施などは「製品」の維持に必要な作業であり、これらに関わる費用はオーナーが負担します。

その他

上記によって弊社代理店が行う無償修理が本保証のすべてとなります。

両社は、本製品の使用に伴って発生しうる間接的偶発的結果的損害、例えば代替機材に要した費用、故障中の修理関連費用や装置不使用に伴う損失などについて何らの責も負うものではありません。両社の保証責任は上記の交換または修理に限らせていただきます。その他については、排気ガス関係の保証を除き、何らの明示的な保証もお約束するものではありません。商品性や用途適性についての黙示的内容についての保証も、本保証の有効期間中のみに限って適用されます。

米国内では、間接的偶発的損害に対する免責を認めていない州があります。また黙示的な保証内容に対する有効期限の設定を認めていない州があります。従って、上記の内容が当てはまらない場合があります。この保証により、お客様は一定の法的権利を付与されますが、国または地域によっては、お客様に上記以外の法的権利が存在する場合があります。

エンジン関係の保証について

米国においては環境保護局EPAやカリフォルニア州法CARBで定められたエンジンの排ガス規制および排ガス規制保証があり、これらは本保証とは別個に適用されます。くわしくはエンジンメーカーのマニュアルをご参照ください。上に規定した期限は、排ガス浄化システムの保証には適用されません。くわしくは、製品に同梱またはエンジンメーカーからの書類に同梱されている、エンジンの排ガス浄化システムの保証についての説明をご覧ください。